

令和2年度
狛江市後期基本計画の指標等に係る
市民アンケート

調査報告書

令和2年8月
狛江市

目 次

1. 調査概要	1
2. 回答者属性	3
3. 後期基本計画の指標に係る調査結果	5
4. 市民の分野別の関心度及び市の取組に対する満足度に係る調査結果	57
5. 市民の分野別の関心度及び市の取組に対する満足度に係る調査結果（記述）	62
【参考】調査票	146

1. 調査概要

i) 調査目的

本調査は、以下の事項の把握を目的とする。

- ① 狛江市後期基本計画に掲げる指標のうち、市民の状況等を対象とするものの現状値
- ② 各課から希望のあった調査
- ③ 狛江市総合戦略で掲げるKPIの進捗調査
- ④ 市民の分野別の関心度及び市の取組に対する満足度

ii) 調査対象

住民基本台帳に登録されている市民のうち、令和2年4月1日現在で満18歳以上の者から無作為に抽出した2,500人

iii) 調査期間

令和2年4月10日から令和2年5月10日まで（31日間）

iv) 調査方法

郵送配布・郵送回収

v) 設問

- ▽ 回答者属性
 - … 6問（性別、年齢、世帯構成、家族内の子ども・高齢者、居住地域、居住歴）
- ▽ 後期基本計画の指標に係る調査
 - … 10問（防災関連2問、防犯関連1問、住宅関連1問、保健・医療関連1問、文化・芸術関連1問、歴史・伝統関連1問、農業関連1問、スポーツ関連1問、高齢者福祉関連1問）
- ▽ 各課から希望のあった調査
 - … 7問（防災関連3問、公共施設関連3問、窓口対応関連1問）
- ▽ 狛江市総合戦略で掲げるKPIの進捗調査
 - … 3問（定住関連1問、催事関連1問、公益活動関連1問）
- ▽ 市民の分野別の関心度及び市の取組に対する満足度に係る調査
 - … 調査票に記載された各分野の中から関心のある分野を5つ選択し、その分野を選んだ理由を記述していただく。また、各分野における市の取組に対する満足度を5段階で評価していただく。

vi) 調査結果

回収数…850通（回収率34.0%）

vii) 標本誤差

本アンケートは、無作為により抽出された満 18 歳以上の市民を対象に行ったものであり、全数調査を行った場合に得られる調査結果と誤差が生じる可能性がある。(標本誤差という。)

全数調査を行った場合の母集団を N とし、本アンケートの標本数(回答数)を n ,

設問に対するある回答の比率を p とすると、標本誤差は次の式で表される。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{(N-n)}{(N-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

上記計算式から求められる本アンケートにおける各標本数及び各回答比率の標本誤差は下表のとおりとなる。

例えば、ある設問に対して 850 人が回答し、その内ある回答の比率が 30%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は 3.06%以内(26.94%~33.06%)とみることができる。

回答比率 標本数	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
850	±2.00	±2.67	±3.06	±3.27	±3.34

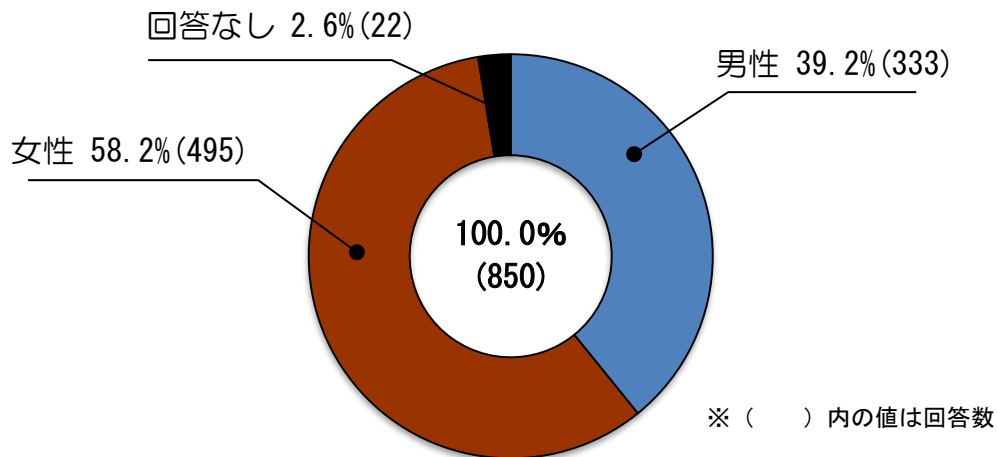
※なお、上記計算式の信頼度は 95%である。

viii) その他

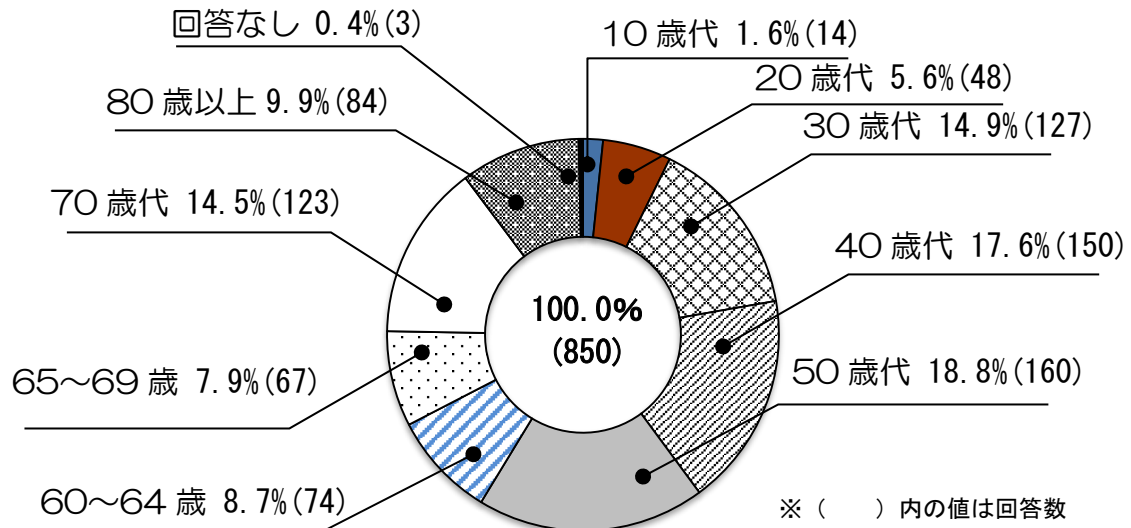
百分率(%)の計算は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。

2. 回答者属性

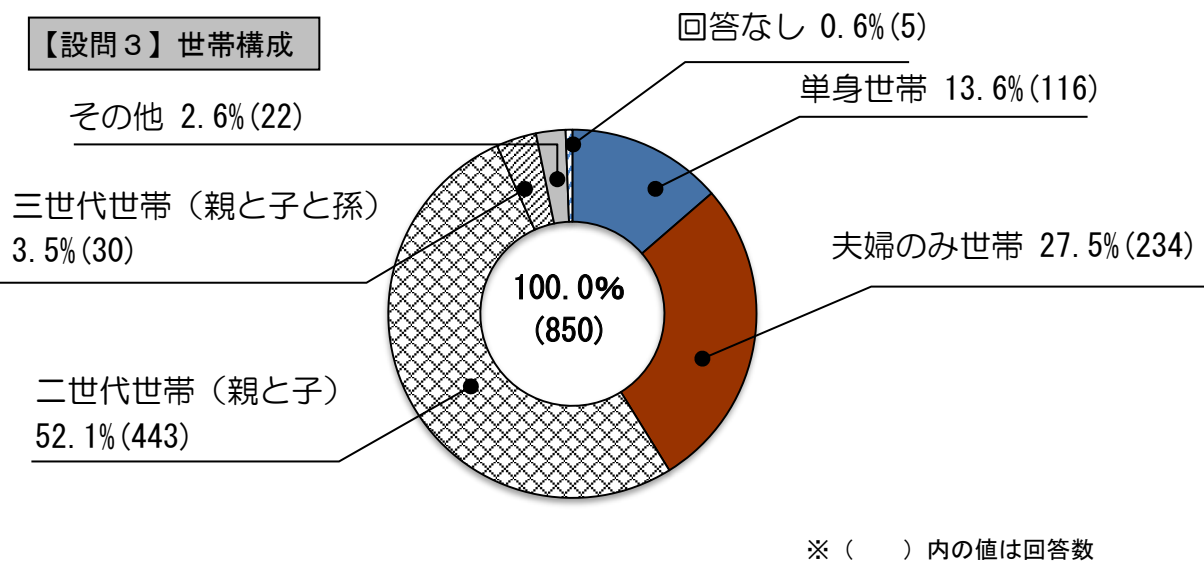
【設問1】性別



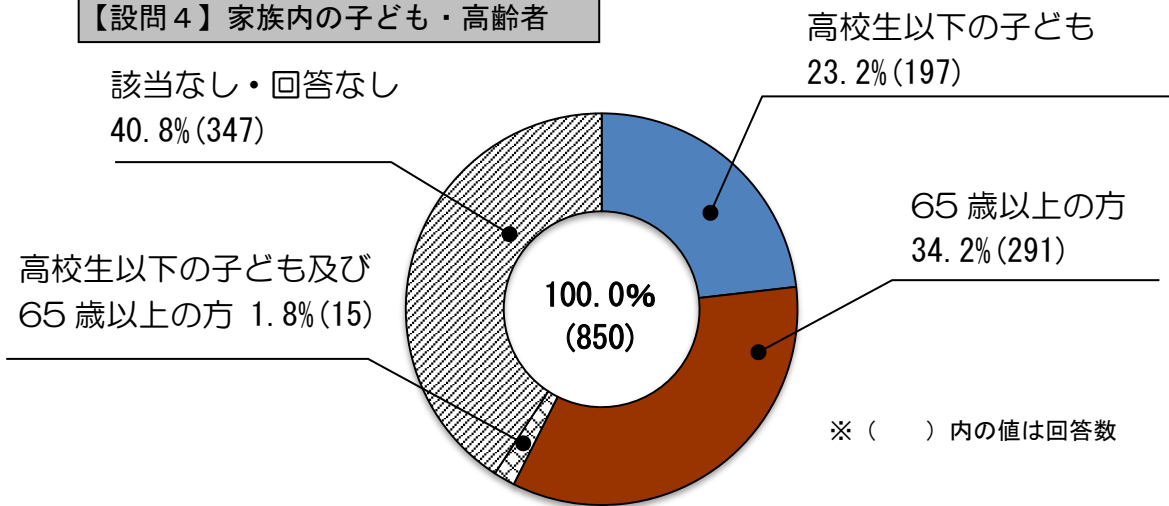
【設問2】年齢



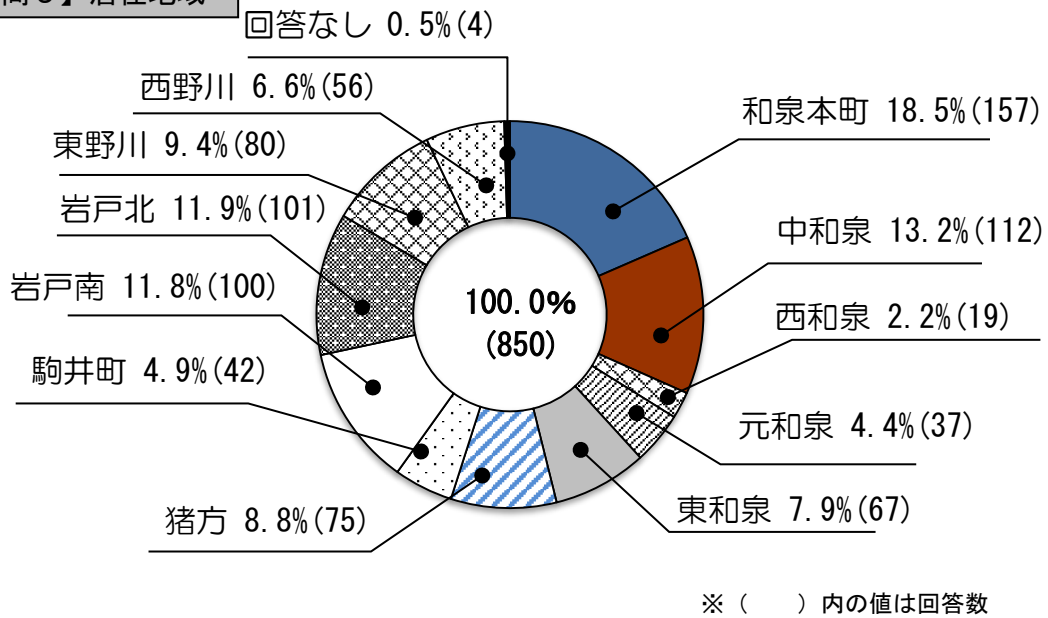
【設問3】世帯構成



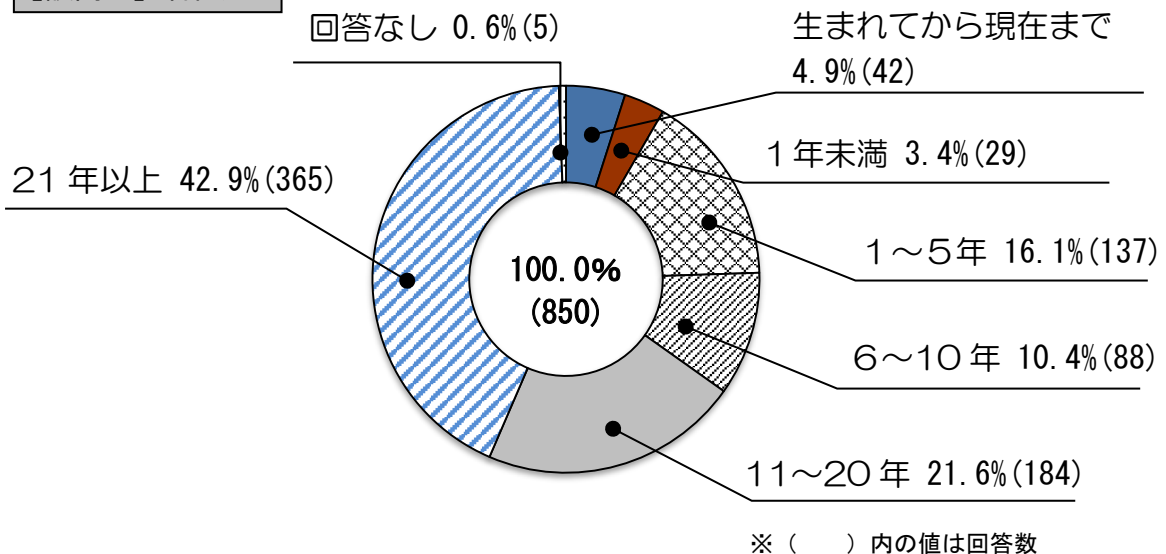
【設問4】家族内の子ども・高齢者



【設問5】居住地域



【設問6】居住歴



3. 後期基本計画の指標に係る調査結果

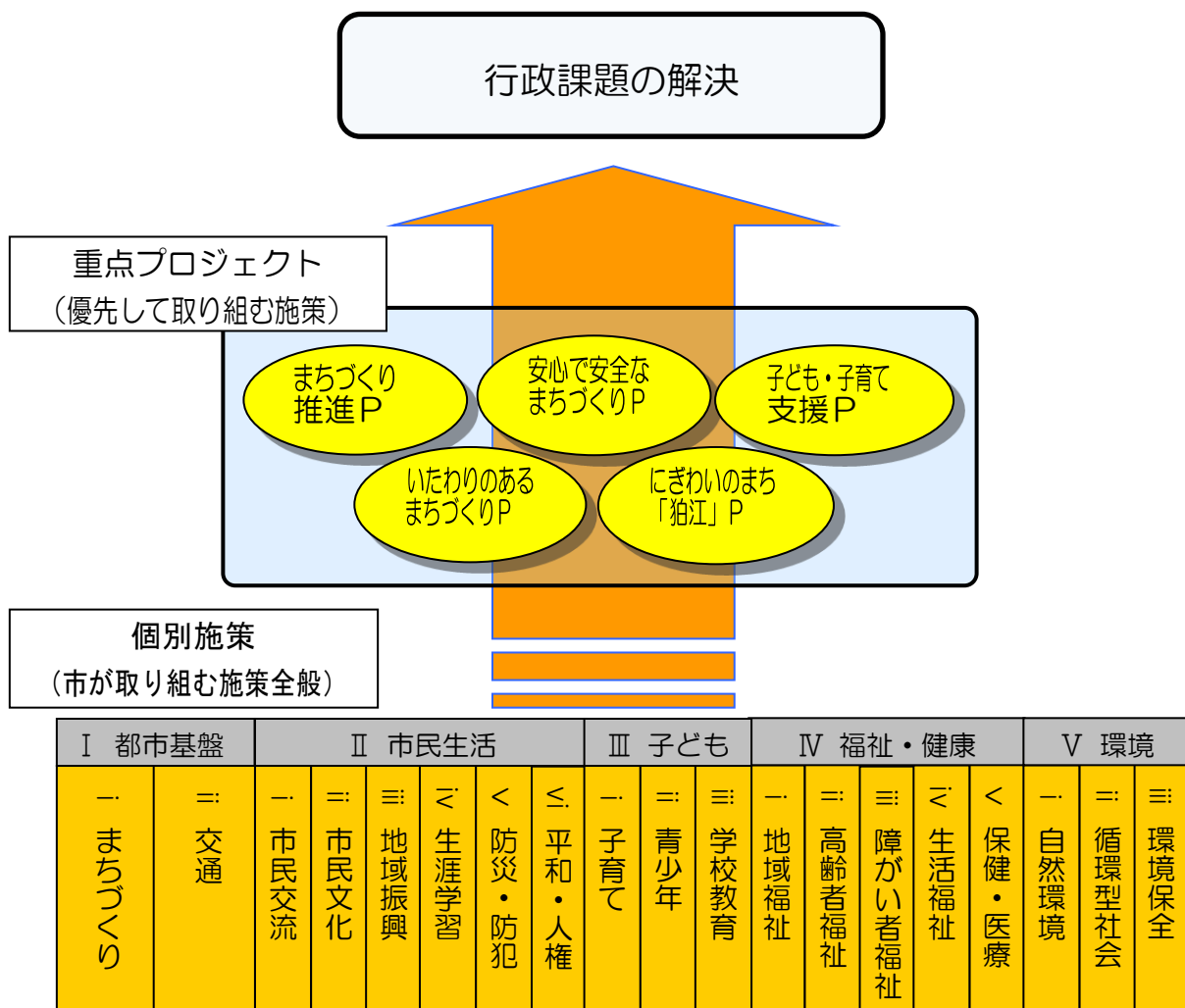
狛江市後期基本計画では、取組の進捗状況を測るために指標を設定しており、このうち、市民の状況等を対象とするものの現状値を把握するためのアンケート調査を行った。

ここでは、各設問の調査結果と併せて、指標値の推移、関連する指標・施策、回答者属性を交えた集計（クロス集計）を記載している。

なお、後期基本計画は、優先して取り組むべき施策を「重点プロジェクト」として位置付けており（「後期基本計画のつくり」参照。）、この「重点プロジェクト」に関連する指標については、計画最終年度である平成31年度の目標値を掲げている。

【参考】 狛江市後期基本計画のつくり

基本構想「私たちがつくる水と緑のまち」の実現



設問一覧

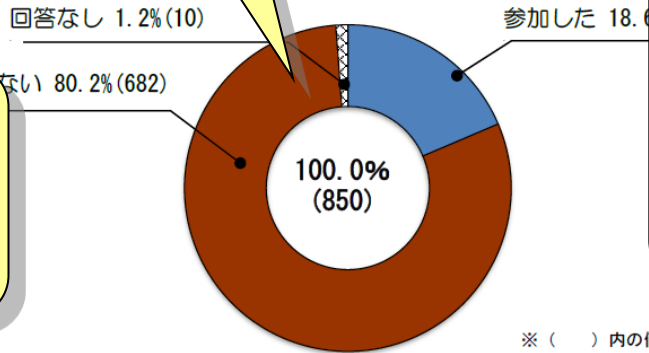
設問		ページ
問7※	あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。	9
問8	あなたは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練の他、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加しましたか。	11
問9	あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意等、何らかの備えをしていますか。	13
問10※	あなたは、市で作成している「狛江市防災ガイド」に掲載しているハザードマップ（多摩川はん乱版・集中豪雨版）を知っていますか。	15
問11※	あなたは、水害時と地震災害時では、指定避難所の施設が一部異なることを知っていますか。	17
問12※	あなたは、水害や地震災害が発生した場合や発生の危険性がある場合、市から災害情報をどのような方法で入手したいですか。（該当するもの全てに○をつけてください。）	19
問13	あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺等、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。	21
問14	あなたがお住まいの住宅は、昭和56年6月1日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、または、その日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。	23
問15	あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。	25
問16	あなたは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組む等、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）	27
問17	あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたことがありますか。	29
問18※	あなたは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に、狛江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。	31
問19	あなたは、狛江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。	33
問20	あなたは、週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしていますか。	35
問21※	あなたは、市民公益活動に取り組んでいますか。	37
問22※	あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したことがありますか。	39
問23※	市民活動支援センターを利用したいと思わないのはなぜですか。	41
問24※	市民活動支援センターが更に利用されるためには何が必要だと思いますか。	43
問25	あなたは、日ごろから地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会がありますか。	45
問26※	狛江市役所の窓口サービスについて、御意見があればお聞かせください。	47

※後期基本計画の指標とは直接関連はないが、市民の方の状況を把握するための設問

ページの見方

【設問 8】 令和元年10月1日から令和2年3月31日までの間に、狛江町で実施された防災訓練や水防訓練の他、お住まいの地域や学校で行われている防災講演会等、防災に関する催しに参加しましたか。

▼ 調査結果



各設問により現状値を把握する指標名と、その指標が関連する施策を記載している。

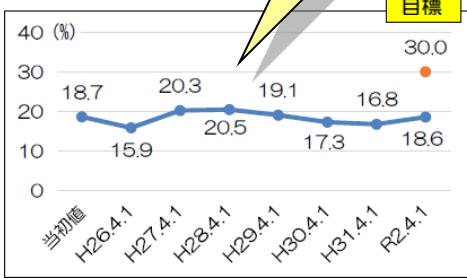
▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標
「昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合 (%)」(参加した市民の割合)

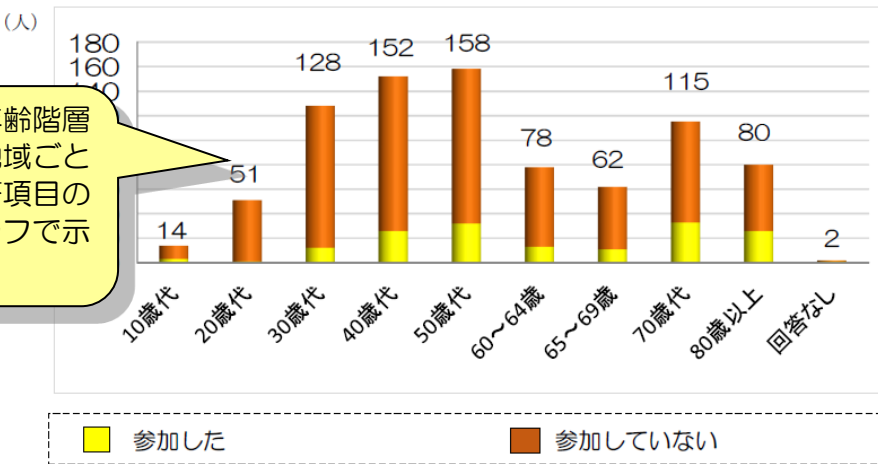
指標に関連する施策
重点プロジェクト②「安心で安全なまちづくりプロジェクト」
◇ 地域の活動への支援
◇ 災害対応体制の整備

平成23年度(計画当初値)からの指標値の推移を示している。
※ 後期基本計画は、平成25年度が計画開始年度となるが、平成24年度に策定作業を行ったため、計画当初値は、平成23年度となる。

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



回答者の年齢階層又は居住地域ごとに、各回答項目の割合をグラフで示している。

ページの見方

各設問の回答者属性を表示している。

各回答者属性による回答結果の割合を表示している。

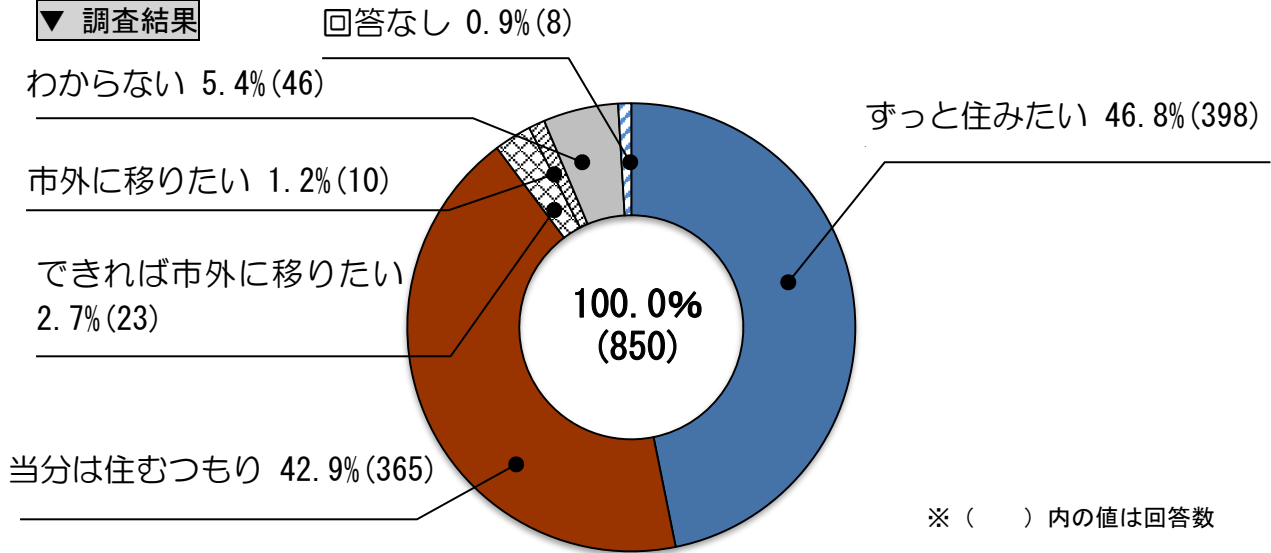
	回答	ずっと住みたい	当分は住むつもり	できれば市外に移りたい	市外に移りたい	わからない
性別	男性	47%	44%	4%	1%	5%
	女性	47%	43%	2%	1%	6%
年齢	10歳代	7%	86%	0%	7%	0%
	20歳代	19%	60%	4%	4%	13%
	30歳代	27%	61%	2%	2%	7%
	40歳代	41%	49%	5%	1%	4%
	50歳代	40%	49%	3%	1%	8%
	60～64歳	55%	36%	4%	1%	4%
	65～69歳	57%	39%	2%	0%	2%
	70歳代	71%	23%	3%	0%	3%
世帯	80歳以上	80%	15%	0%	0%	5%
	単身世帯	48%	38%	2%	2%	10%
	夫婦のみ世帯	55%	35%	3%	1%	6%
	二世帯世帯（親・子）	43%	49%	3%	1%	4%
	三世帯世帯（親と子と孫）	40%	43%	3%	0%	13%
家族	その他	45%	50%	0%	0%	5%
	高校生以下の子ども	52%	42%	1%	0%	5%
	65歳以上の方	68%	18%	0%	0%	14%
住所	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	39%	39%	22%	0%	0%
	和泉本町	61%	35%	1%	1%	2%
	中和泉	41%	43%	7%	2%	6%
	西和泉	53%	37%	0%	5%	5%
	元和泉	43%	46%	8%	0%	3%
	東和泉	34%	57%	1%	0%	7%
	猪方	46%	41%	3%	0%	11%
	駒井町	63%	20%	0%	3%	15%
	岩戸南	40%	47%	5%	3%	4%
	岩戸北	40%	56%	0%	1%	3%
	東野川	55%	36%	1%	0%	8%
西野川	42%	51%	2%	2%	4%	
居住歴	生まれてから現在まで	61%	35%	1%	1%	2%
	1年未満	41%	43%	7%	2%	6%
	1～5年	53%	37%	0%	5%	5%
	6～10年	43%	46%	8%	0%	3%
	11～20年	34%	57%	1%	0%	7%
	21年以上	43%	46%	8%	0%	3%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがある。

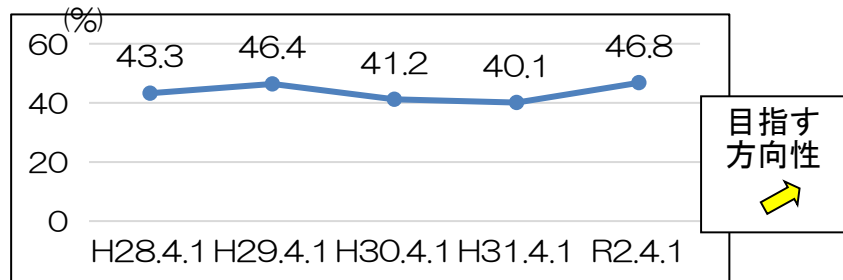
【設問 7】 あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。

※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

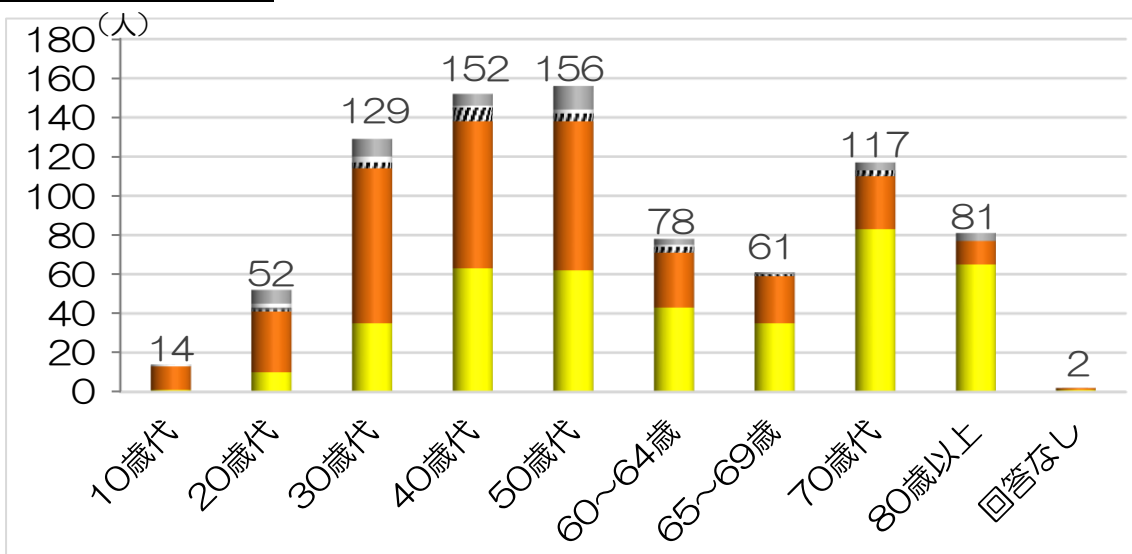
▼ 調査結果



▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



- ずっと住みたい
- 当分は住むつもり
- できれば市外に移りたい
- 市外に移りたい
- わからない

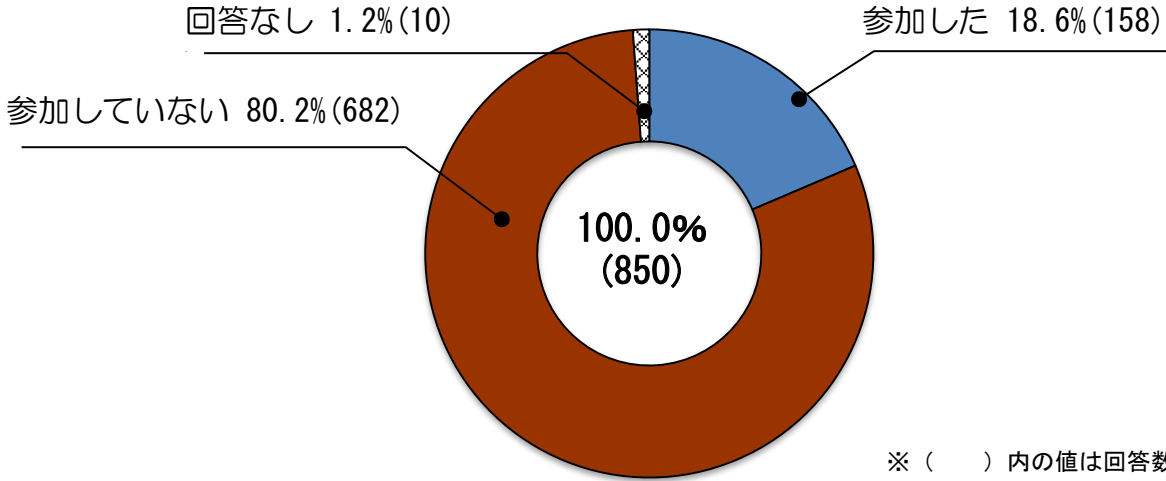
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	ずっと住みたい	当分は住むつもり	できれば市外に移りたい	市外に移りたい	わからない
性別	男性	47%	44%	4%	1%	5%
	女性	47%	43%	2%	1%	6%
年齢	10歳代	7%	86%	0%	7%	0%
	20歳代	19%	60%	4%	4%	13%
	30歳代	27%	61%	2%	2%	7%
	40歳代	41%	49%	5%	1%	4%
	50歳代	40%	49%	3%	1%	8%
	60～64歳	55%	36%	4%	1%	4%
	65～69歳	57%	39%	2%	0%	2%
	70歳代	71%	23%	3%	0%	3%
	80歳以上	80%	15%	0%	0%	5%
世帯	単身世帯	48%	38%	2%	2%	10%
	夫婦のみ世帯	55%	35%	3%	1%	6%
	二世帯世帯（親・子）	43%	49%	3%	1%	4%
	三世帯世帯（親と子と孫）	40%	43%	3%	0%	13%
	その他	45%	50%	0%	0%	5%
家族	高校生以下の子ども	52%	42%	1%	0%	5%
	65歳以上の方	68%	18%	0%	0%	14%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	39%	39%	22%	0%	0%
住所	和泉本町	61%	35%	1%	1%	2%
	中和泉	41%	43%	7%	2%	6%
	西和泉	53%	37%	0%	5%	5%
	元和泉	43%	46%	8%	0%	3%
	東和泉	34%	57%	1%	0%	7%
	猪方	46%	41%	3%	0%	11%
	駒井町	63%	20%	0%	3%	15%
	岩戸南	40%	47%	5%	3%	4%
	岩戸北	40%	56%	0%	1%	3%
	東野川	55%	36%	1%	0%	8%
	西野川	42%	51%	2%	2%	4%
居住歴	生まれてから現在まで	61%	35%	1%	1%	2%
	1年未満	41%	43%	7%	2%	6%
	1～5年	53%	37%	0%	5%	5%
	6～10年	43%	46%	8%	0%	3%
	11～20年	34%	57%	1%	0%	7%
	21年以上	43%	46%	8%	0%	3%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 8】 あなたは、平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練の他、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加しましたか。

▼ 調査結果

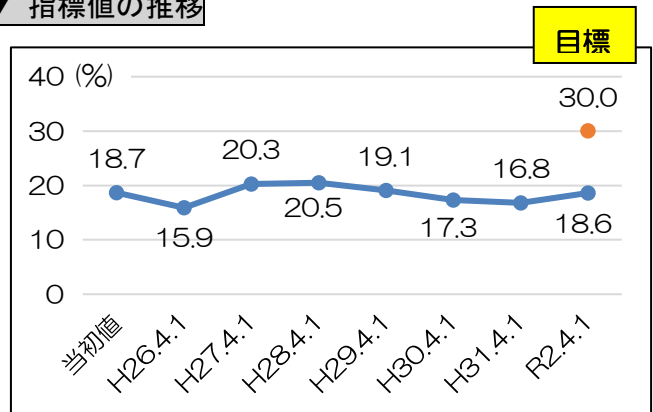


▼ 後期基本計画との関連

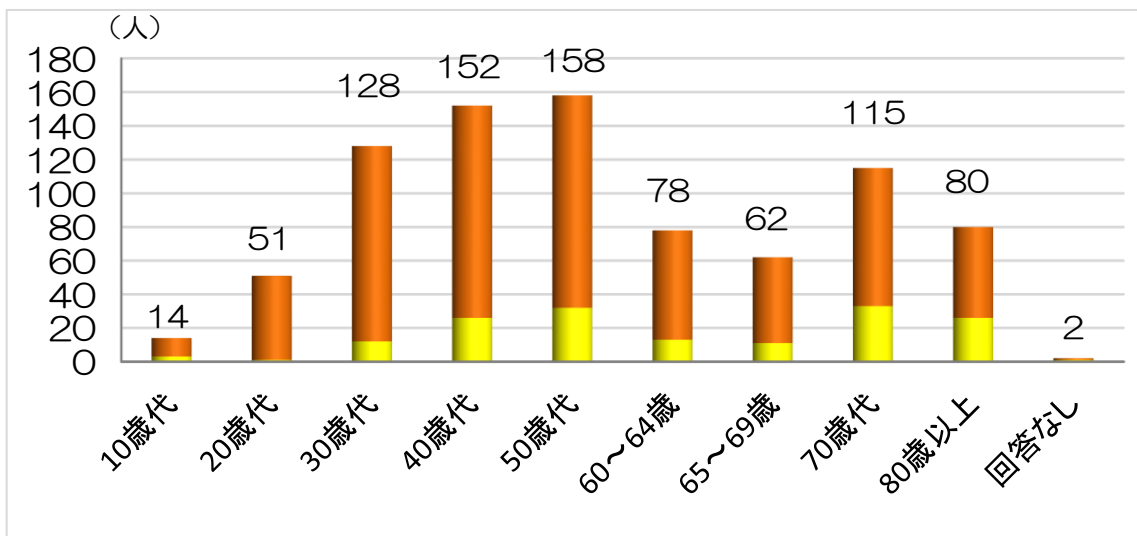
設問により現状値を把握する指標
「昨年 1 年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合 (%)」(参加した市民の割合)

指標に関連する施策
重点プロジェクト②「安心で安全なまちづくりプロジェクト」
◇ 地域の活動への支援
◇ 災害対応体制の整備

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



■ 参加した ■ 参加していない

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	参加した	参加していない
性別	男性	18%	82%
	女性	19%	81%
年齢	10歳代	21%	79%
	20歳代	2%	98%
	30歳代	9%	91%
	40歳代	17%	83%
	50歳代	20%	80%
	60～64歳	17%	83%
	65～69歳	18%	82%
	70歳代	29%	71%
	80歳以上	33%	68%
世帯	単身世帯	17%	83%
	夫婦のみ世帯	21%	79%
	二世帯世帯（親・子）	18%	82%
	三世帯世帯（親と子と孫）	10%	90%
	その他	30%	70%
家族	高校生以下の子ども	19%	81%
	65歳以上の方	23%	77%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	27%	73%
住所	和泉本町	26%	74%
	中和泉	14%	86%
	西和泉	28%	72%
	元和泉	22%	78%
	東和泉	25%	75%
	猪方	20%	80%
	駒井町	21%	79%
	岩戸南	17%	83%
	岩戸北	12%	88%
	東野川	18%	83%
	西野川	7%	93%
居住歴	生まれてから現在まで	19%	81%
	1年未満	4%	96%
	1～5年	8%	92%
	6～10年	18%	82%
	11～20年	15%	85%
	21年以上	26%	74%

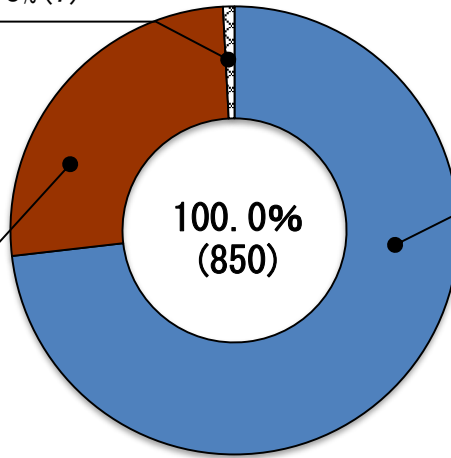
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 9】 あなたは、地震や台風などの自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意など、何らかの備えをしていますか。

▼ 調査結果

回答なし 0.8% (7)

特に備えはしていない
26.0% (221)



備えをしている 73.2% (622)

※ () 内の値は回答数

▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

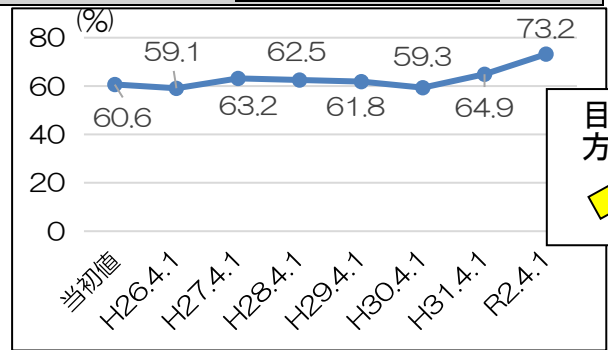
「自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合 (%)」(備えをしている市民の割合)

指標に関連する施策

個別施策Ⅱ-ⅴ「防災・防犯」

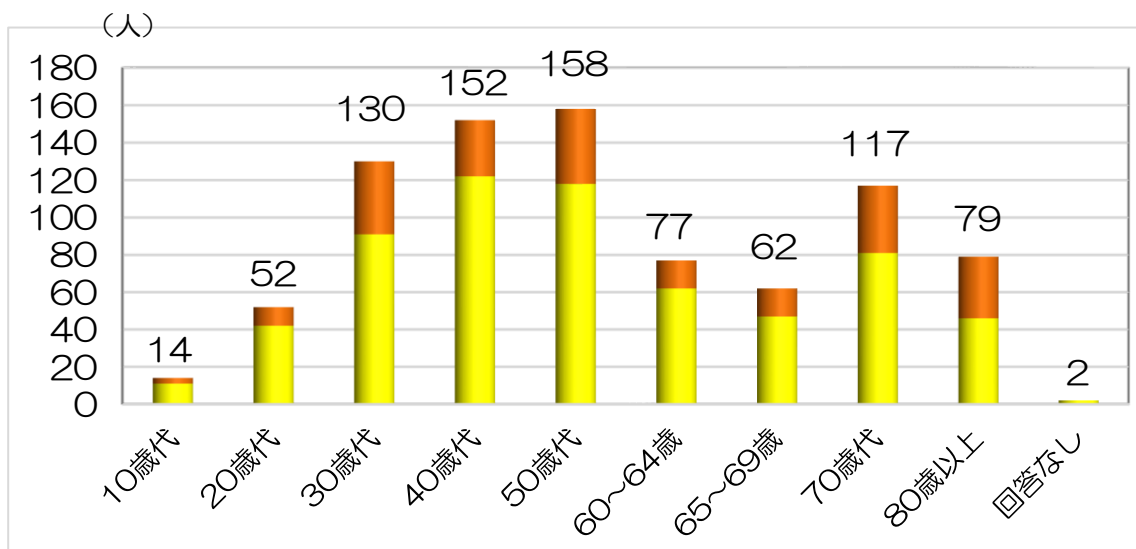
◇ 地域との連携

▼ 指標値の推移 (備えをしている市民の割合)



目指す方向性

▼ 年齢別クロス集計



■ 備えをしている

■ 特に備えはしていない

【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	備えをしている	特に備えはしていない
性別	男性	72%	28%
	女性	76%	24%
年齢	10歳代	79%	21%
	20歳代	81%	19%
	30歳代	70%	30%
	40歳代	80%	20%
	50歳代	75%	25%
	60～64歳	81%	19%
	65～69歳	76%	24%
	70歳代	69%	31%
	80歳以上	58%	42%
世帯	単身世帯	58%	42%
	夫婦のみ世帯	75%	25%
	二世帯世帯（親・子）	76%	24%
	三世帯世帯（親と子と孫）	80%	20%
	その他	86%	14%
家族	高校生以下の子ども	79%	21%
	65歳以上の方	73%	27%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	73%	27%
住所	和泉本町	70%	30%
	中和泉	72%	28%
	西和泉	47%	53%
	元和泉	76%	24%
	東和泉	75%	25%
	猪方	85%	15%
	駒井町	67%	33%
	岩戸南	77%	23%
	岩戸北	73%	27%
	東野川	72%	28%
	西野川	80%	20%
居住歴	生まれてから現在まで	60%	40%
	1年未満	62%	38%
	1～5年	80%	20%
	6～10年	82%	18%
	11～20年	77%	23%
	21年以上	71%	29%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 10】 あなたは、市で作成している「狛江市防災ガイド」に掲載しているハザードマップ（多摩川はん乱版・集中豪雨版）を知っていますか。

※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

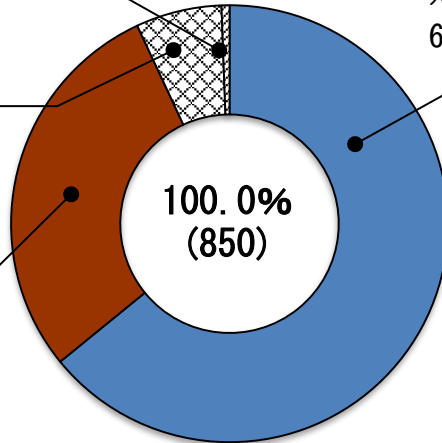
▼ 調査結果

回答なし 0.6% (5)

知らない 6.4% (54)

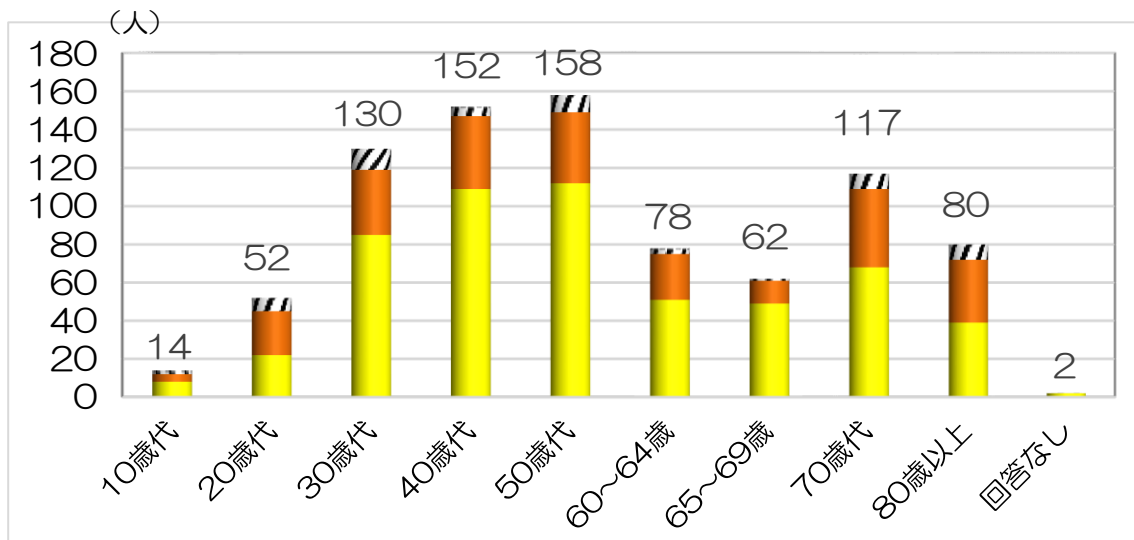
知っているが、浸水区域等は確認していない 28.9% (246)

知っている、浸水区域等を確認している 64.1% (545)



※（ ）内の値は回答数

▼ 年齢別クロス集計



- 知っている、浸水区域等を確認している
- 知っているが、浸水区域等は確認していない
- 知らない

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

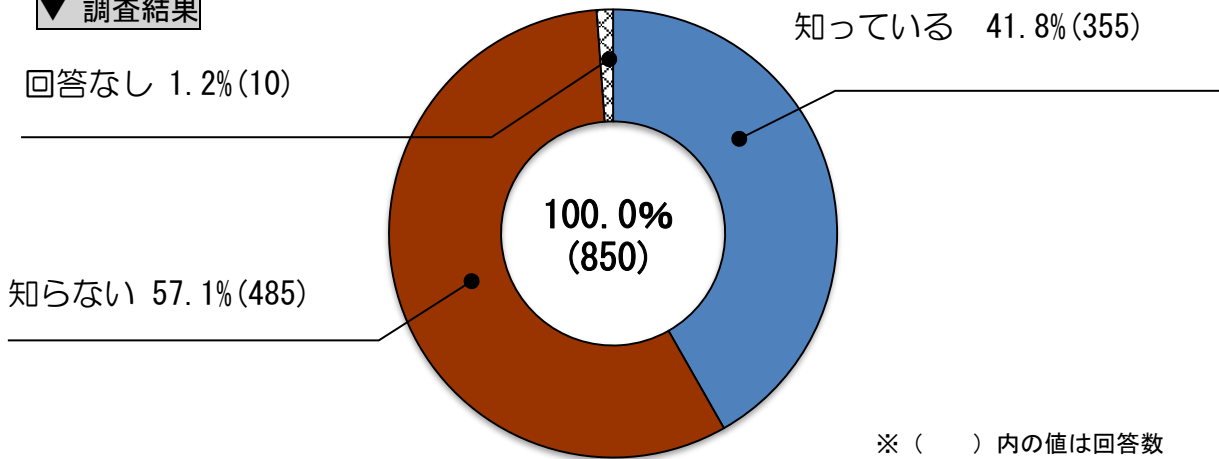
	回答	知っていて、浸水区域等を確認している	知っているが、浸水区域等を確認していない	知らない
性別	男性	64%	27%	9%
	女性	65%	30%	5%
年齢	10歳代	57%	29%	14%
	20歳代	42%	44%	13%
	30歳代	65%	26%	8%
	40歳代	72%	25%	3%
	50歳代	71%	23%	6%
	60～64歳	65%	31%	4%
	65～69歳	79%	19%	2%
	70歳代	58%	35%	7%
世帯	80歳以上	49%	41%	10%
	単身世帯	56%	33%	11%
	夫婦のみ世帯	67%	28%	5%
	二世帯世帯（親・子）	66%	28%	5%
	三世帯世帯（親と子と孫）	57%	37%	7%
家族	その他	50%	32%	18%
	高校生以下の子ども	76%	21%	3%
	65歳以上の方	69%	26%	5%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	69%	25%	6%
住所	和泉本町	67%	28%	5%
	中和泉	67%	26%	7%
	西和泉	45%	50%	5%
	元和泉	72%	23%	5%
	東和泉	68%	23%	9%
	猪方	83%	14%	3%
	駒井町	61%	30%	9%
	岩戸南	73%	22%	6%
	岩戸北	69%	25%	6%
	東野川	68%	26%	6%
	西野川	76%	19%	5%
居住歴	生まれてから現在まで	53%	36%	11%
	1年未満	50%	31%	19%
	1～5年	76%	19%	5%
	6～10年	79%	18%	3%
	11～20年	72%	22%	7%
	21年以上	67%	28%	5%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

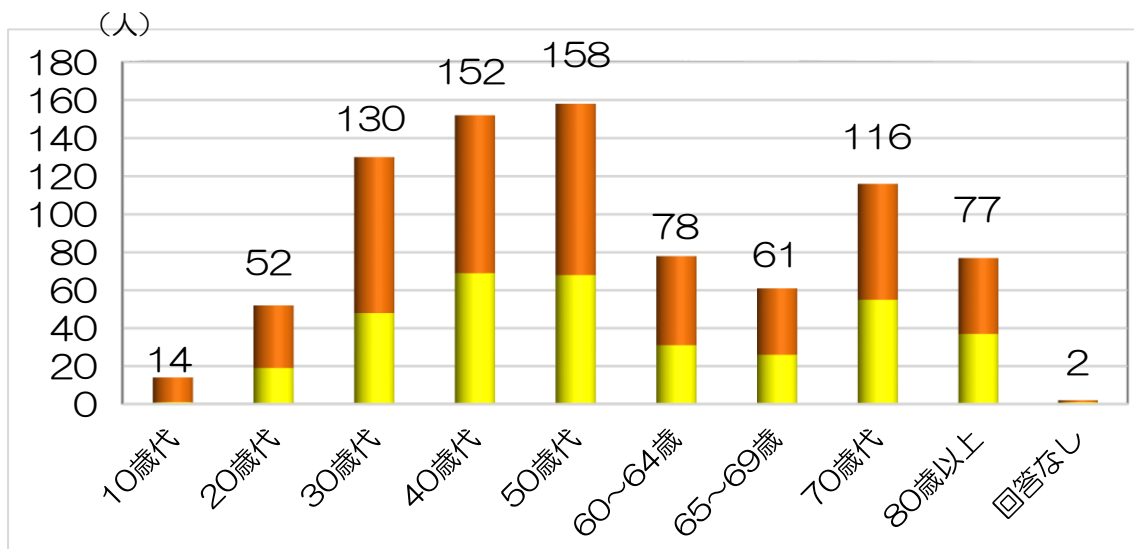
【設問 11】 水害時と地震災害時では、指定避難所の施設が一部異なることを知っていますか。

※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



▼ 年齢別クロス集計



■ 知っている

■ 知らない

【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	知っている	知らない
性別	男性	42%	58%
	女性	42%	58%
年齢	10歳代	7%	93%
	20歳代	37%	63%
	30歳代	37%	63%
	40歳代	45%	55%
	50歳代	43%	57%
	60～64歳	40%	60%
	65～69歳	43%	57%
	70歳代	47%	53%
	80歳以上	48%	52%
世帯	単身世帯	41%	59%
	夫婦のみ世帯	45%	55%
	二世帯世帯（親・子）	43%	57%
	三世帯世帯（親と子と孫）	30%	70%
	その他	32%	68%
家族	高校生以下の子ども	45%	55%
	65歳以上の方	43%	57%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	53%	47%
住所	和泉本町	39%	61%
	中和泉	40%	60%
	西和泉	44%	56%
	元和泉	65%	35%
	東和泉	53%	47%
	猪方	44%	56%
	駒井町	39%	61%
	岩戸南	48%	52%
	岩戸北	42%	58%
	東野川	33%	68%
	西野川	31%	69%
居住歴	生まれてから現在まで	36%	64%
	1年未満	24%	76%
	1～5年	39%	61%
	6～10年	41%	59%
	11～20年	39%	61%
	21年以上	48%	52%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 12】 あなたは、水害や地震災害が発生した場合や発生の危険性がある場合、市から災害情報をどのような方法で入手したいですか。（該当するものすべてに○をつけてください。）

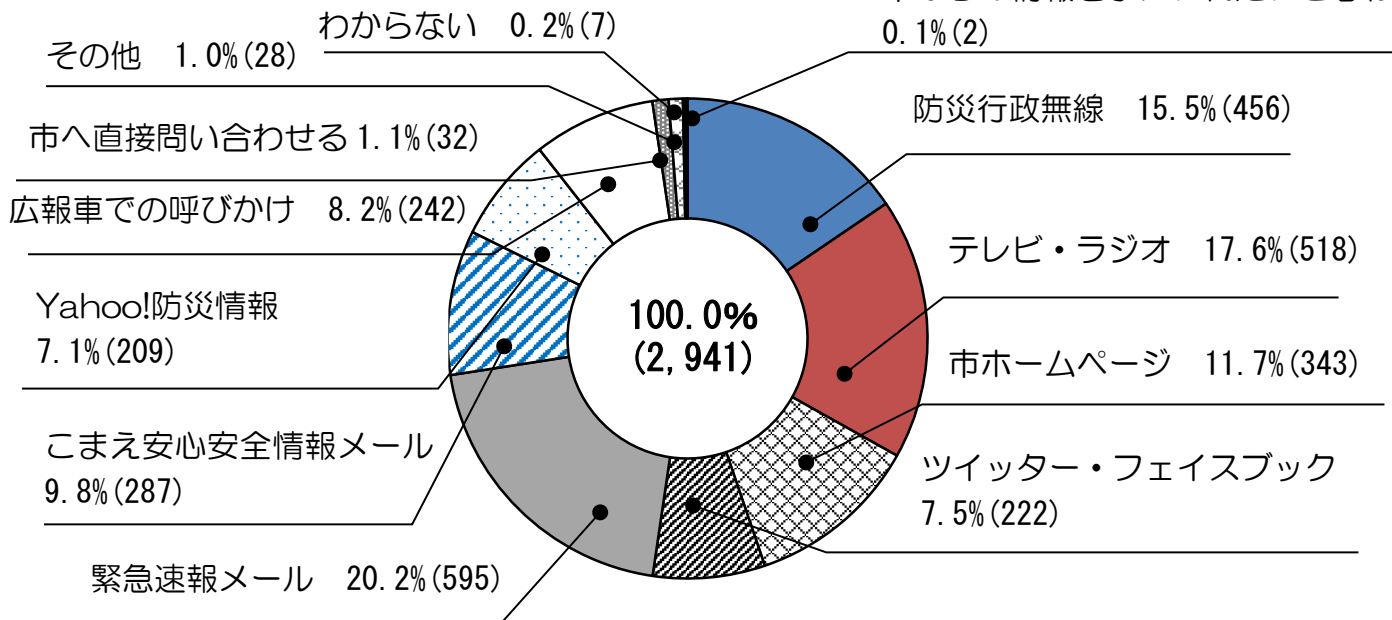
- ①防災行政無線（市内一斉放送） ②テレビ・ラジオ ③市ホームページ
 ④ツイッター・フェイスブック ⑤緊急速報メール ⑥こまえ安心安全情報メール
 ⑦Yahoo!防災速報 ⑧広報車で呼びかけ ⑨市へ直接問い合わせる
 ⑩その他 ⑪わからない ⑫市からの情報を手に入れたいと思わない

※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

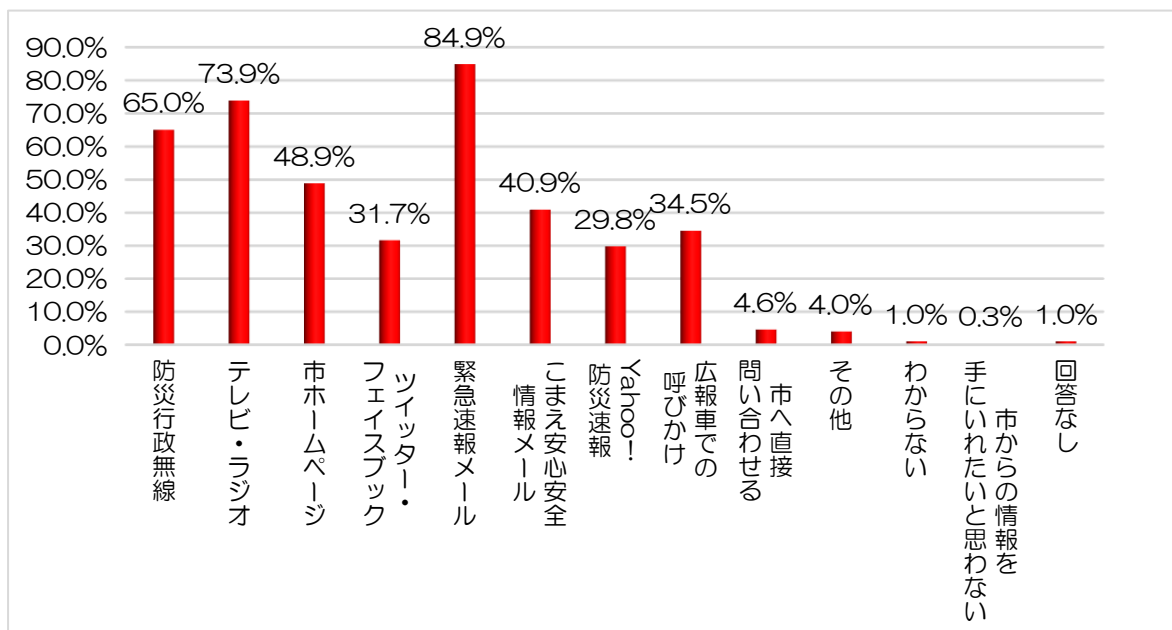
▼ 調査結果

(1) 総回答数 (2,941 件) のうち、各項目の占める割合

市からの情報を手に入れたいと思わない 0.1% (2)



(2) 総回答者数 (850 人) のうち、各項目を選択した割合



【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

回答	防災行政無線	テレビ・ラジオ	市ホームページ	ツイッター・フェイスブック	緊急速報メール	こまエ安心安全情報メール	Yahoo! 防災速報	広報車の呼びかけ	市へ直接問い合わせる	その他	わからない	市からの情報を手にいれたいと思わない
性別	男性	16%	18%	13%	7%	20%	8%	8%	1%	1%	0%	0%
	女性	15%	17%	11%	8%	20%	10%	7%	1%	1%	0%	0%
年齢	10歳代	16%	14%	16%	20%	18%	2%	7%	0%	0%	2%	0%
	20歳代	17%	18%	13%	15%	18%	3%	9%	0%	1%	1%	0%
	30歳代	14%	15%	15%	14%	19%	8%	9%	0%	0%	0%	0%
	40歳代	15%	16%	13%	8%	21%	10%	7%	1%	1%	0%	0%
	50歳代	13%	16%	13%	7%	20%	12%	7%	1%	1%	0%	0%
	60~64歳	15%	18%	13%	6%	23%	12%	5%	0%	1%	0%	0%
	65~69歳	15%	19%	7%	4%	26%	13%	8%	0%	1%	0%	0%
世帯	70歳以上	19%	21%	6%	2%	21%	10%	13%	2%	2%	0%	0%
	80歳以上	20%	24%	6%	1%	13%	7%	16%	5%	3%	2%	0%
	単身世帯	17%	18%	9%	8%	19%	9%	6%	1%	1%	1%	0%
	夫婦のみ世帯	16%	19%	9%	6%	20%	20%	8%	2%	2%	0%	0%
	二世帯世帯(親・子)	15%	16%	13%	8%	21%	10%	7%	1%	1%	0%	0%
	三世帯世帯(親と子と孫)	13%	16%	14%	10%	21%	9%	6%	1%	0%	0%	0%
	その他	21%	24%	7%	4%	15%	7%	4%	1%	3%	0%	0%
家族	高校生以下の子ども	14%	16%	15%	9%	20%	10%	6%	1%	0%	0%	0%
	65歳以上の方	18%	18%	8%	4%	21%	10%	12%	2%	1%	0%	0%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	13%	14%	13%	9%	18%	11%	9%	2%	2%	0%	0%
	和泉本町	17%	18%	10%	7%	20%	12%	6%	1%	1%	0%	0%
	中和泉	15%	16%	11%	7%	21%	12%	6%	2%	1%	0%	0%
住所	西和泉	18%	23%	11%	8%	13%	8%	5%	2%	0%	0%	0%
	元和泉	20%	18%	10%	10%	18%	7%	5%	1%	1%	0%	0%
	東和泉	17%	17%	10%	8%	21%	10%	9%	0%	1%	0%	0%
	猪方	15%	19%	12%	8%	20%	9%	6%	2%	1%	0%	0%
	駒井町	16%	20%	14%	9%	16%	6%	7%	1%	1%	0%	0%
	岩戸南	14%	17%	12%	7%	22%	10%	7%	1%	2%	1%	0%
	岩戸北	13%	17%	15%	10%	20%	8%	11%	0%	1%	0%	0%
	東野川	15%	19%	12%	7%	20%	9%	7%	1%	1%	0%	0%
	西野川	16%	17%	13%	5%	22%	9%	7%	1%	1%	1%	0%
	生まれてから現在まで	16%	16%	13%	8%	21%	9%	6%	8%	0%	3%	0%
居住歴	1年未満	14%	16%	16%	9%	24%	2%	5%	0%	0%	1%	0%
	1~5年	14%	18%	14%	13%	20%	7%	5%	0%	0%	0%	0%
	6~10年	16%	16%	13%	7%	21%	10%	8%	1%	1%	0%	0%
	11~20年	13%	17%	13%	7%	20%	11%	8%	1%	0%	0%	0%
	21年以上	17%	18%	9%	6%	20%	11%	6%	2%	1%	0%	0%

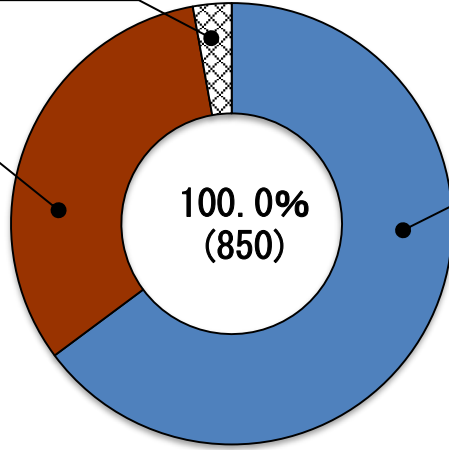
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 13】 あなたは、空き巣・ひったくり・振り込め詐欺など、身近で起こり得る犯罪の被害にあわないよう、何らかの対策をとったり、心がけていることはありますか。

▼ 調査結果

回答なし 2.8%(24)

特に対策や心がけはしていない 32.4%(275)



対策をとったり心がけていることがある 64.8%(551)

※ () 内の値は回答数

▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

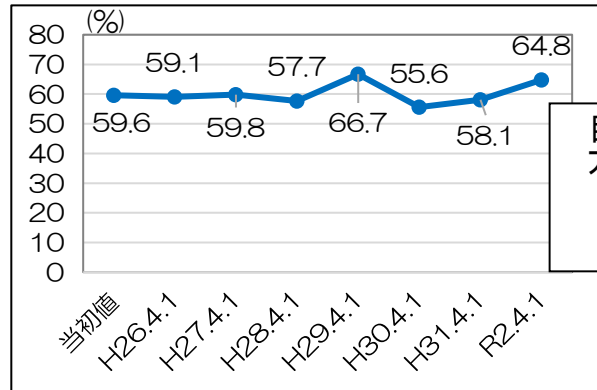
「空き巣・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪に対して何らかの対策をとったり心がけていることがある市民の割合(%)」(対策や心がけを行っている市民の割合)

指標に関連する施策

個別施策Ⅱ-ⅴ「防災・防犯」

◇ 防犯対策の充実

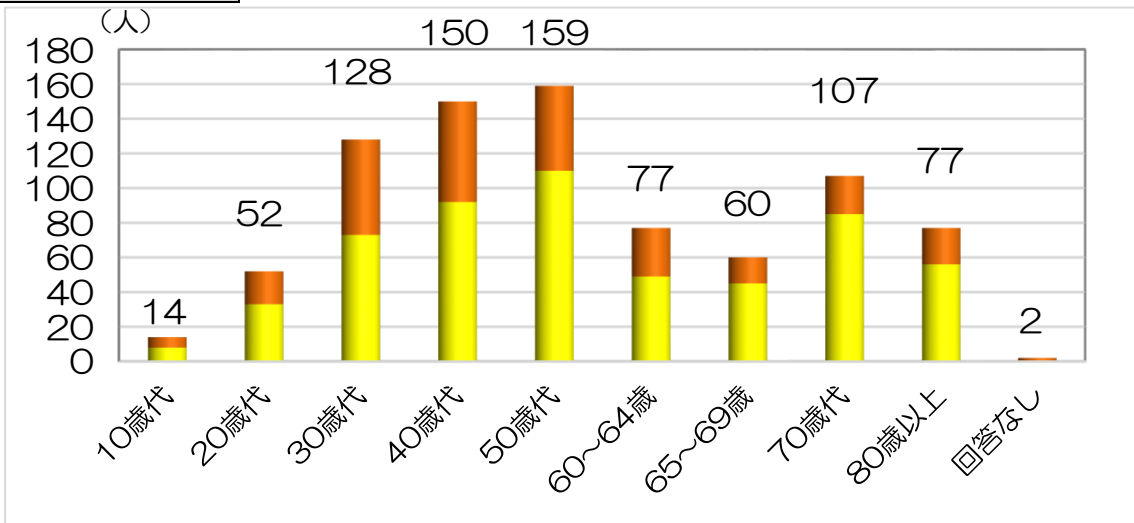
▼ 指標値の推移



目指す方向性



▼ 年齢別クロス集計



- 対策をとったり心がけていることがある
- 特に対策や心がけはしていない

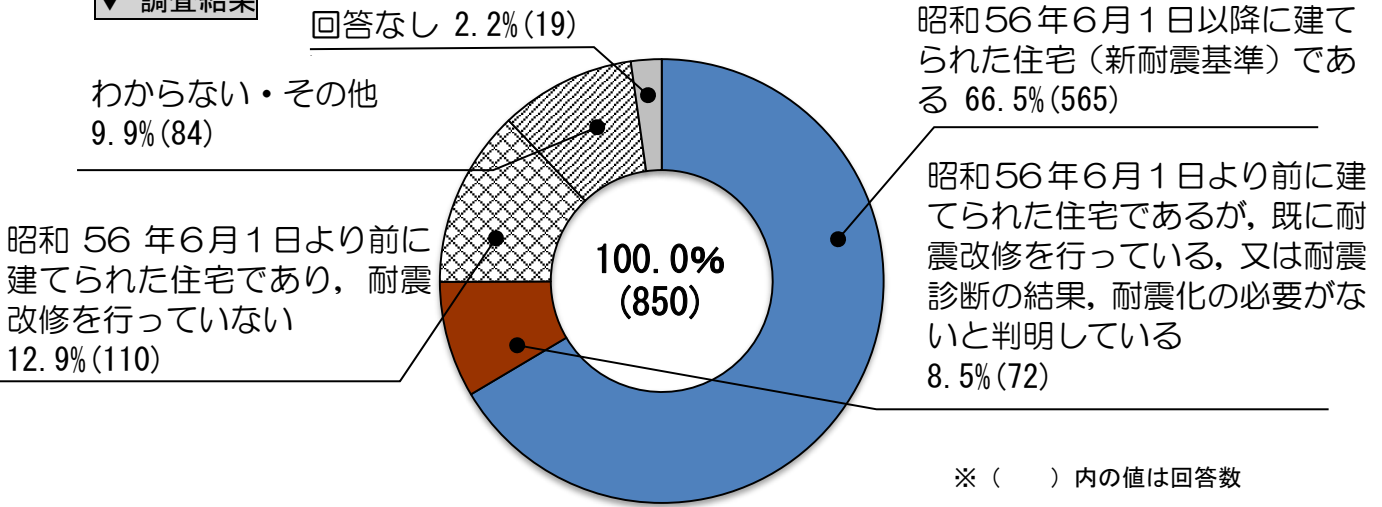
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	対策をとったり心がけていることがある	特に対策や心がけはしていない
性別	男性	61%	39%
	女性	71%	29%
年齢	10歳代	57%	43%
	20歳代	63%	37%
	30歳代	57%	43%
	40歳代	61%	39%
	50歳代	69%	31%
	60～64歳	64%	36%
	65～69歳	75%	25%
	70歳代	79%	21%
世帯	80歳以上	73%	27%
	単身世帯	61%	39%
	夫婦のみ世帯	73%	27%
	二世帯世帯（親・子）	65%	35%
	三世帯世帯（親と子と孫）	64%	36%
家族	その他	75%	25%
	高校生以下の子ども	59%	41%
	65歳以上の方	74%	26%
住所	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	80%	20%
	和泉本町	68%	32%
	中和泉	70%	30%
	西和泉	47%	53%
	元和泉	65%	35%
	東和泉	69%	31%
	猪方	66%	34%
	駒井町	64%	36%
	岩戸南	74%	26%
	岩戸北	62%	38%
	東野川	59%	41%
	西野川	72%	28%
居住歴	生まれてから現在まで	71%	29%
	1年未満	68%	32%
	1～5年	61%	39%
	6～10年	54%	46%
	11～20年	69%	31%
	21年以上	71%	29%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 14】 あなたがお住まいの住宅は、昭和 56 年6月1日以降に建てられたもの（新耐震基準により建てられた住宅）、またはその日より前に建てられた住宅で既に耐震化されているものですか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

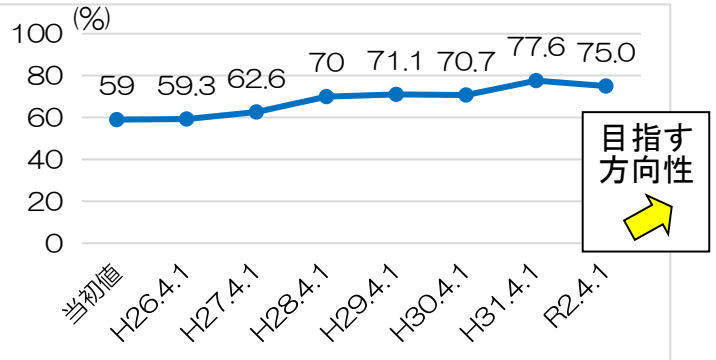
「耐震性能が確保された住宅に住んでいる市民の割合(%)」(新耐震基準、既に耐震改修を行っている又は耐震化の必要がない住宅に住む市民の割合)

指標に関連する施策

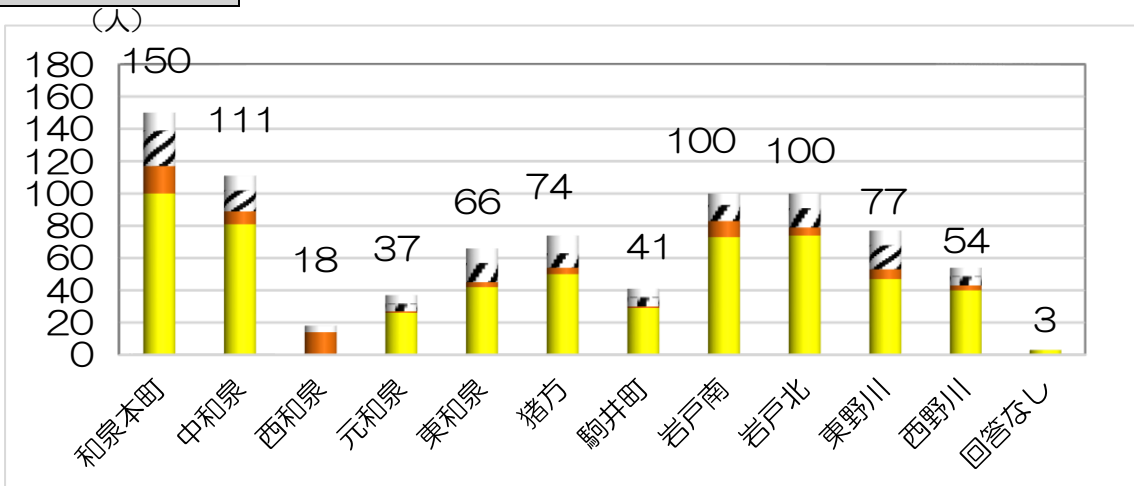
個別施策 I-i 「まちづくり」

◇ 住宅施策の推進

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



- 昭和 56 年6月1日以降に建てられた住宅（新耐震基準）である
- 昭和 56 年6月1日より前に建てられた住宅であるが、既に耐震改修を行っている、又は耐震診断の結果、耐震化の必要がないと判明している
- ▨ 昭和 56 年6月1日より前に建てられた住宅であり、耐震改修を行っていない
- わからない・その他

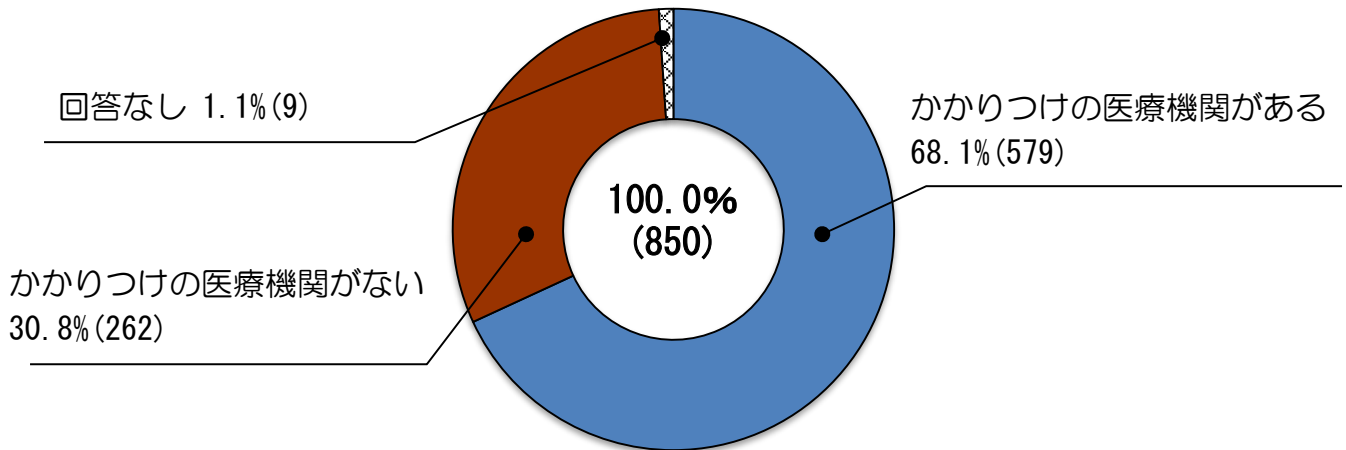
【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	以降に建てられた	前に建てられた (耐震改修を行っている。又は必要がないと判明している)	前に建てられた (耐震改修を行っていない)	わからない・その他
性別	男性	69%	9%	13%	9%
	女性	67%	8%	13%	11%
年齢	10歳代	86%	0%	0%	14%
	20歳代	75%	6%	6%	14%
	30歳代	80%	1%	5%	14%
	40歳代	77%	6%	11%	7%
	50歳代	75%	9%	10%	6%
	60～64歳	71%	9%	7%	13%
	65～69歳	74%	7%	10%	9%
	70歳代	47%	17%	26%	10%
世帯	80歳以上	30%	18%	36%	16%
	単身世帯	46%	15%	15%	24%
	夫婦のみ世帯	62%	13%	15%	11%
	二世帯世帯（親・子）	76%	6%	11%	7%
	三世帯世帯（親と子と孫）	72%	3%	17%	7%
家族	その他	70%	0%	20%	10%
	高校生以下の子ども	86%	5%	4%	5%
	65歳以上の方	54%	11%	25%	10%
住所	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	93%	0%	7%	0%
	和泉本町	67%	11%	15%	7%
	中和泉	73%	7%	12%	8%
	西和泉	0%	78%	0%	22%
	元和泉	70%	3%	14%	14%
	東和泉	64%	5%	18%	14%
	猪方	68%	5%	12%	15%
	駒井町	71%	2%	15%	12%
	岩戸南	73%	10%	10%	7%
	岩戸北	74%	5%	12%	9%
	東野川	61%	8%	19%	12%
西野川	74%	6%	11%	9%	
居住歴	生まれてから現在まで	71%	2%	24%	2%
	1年未満	93%	0%	0%	7%
	1～5年	77%	5%	4%	14%
	6～10年	80%	6%	3%	10%
	11～20年	78%	8%	5%	9%
	21年以上	54%	13%	23%	10%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 15】 あなたは、かかりつけの医療機関がありますか。

▼ 調査結果



※ () 内の値は回答数

▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

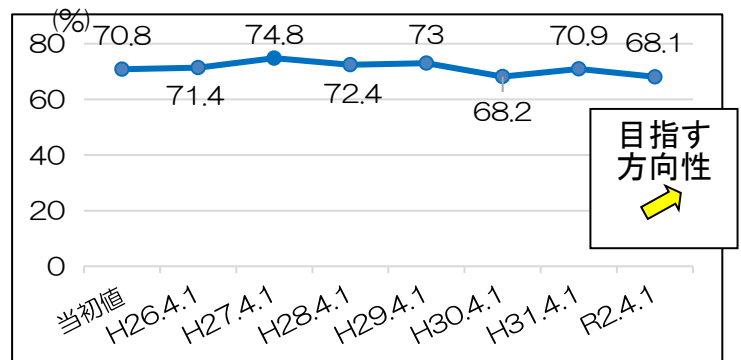
「かかりつけ医がいる市民の割合 (%)」(かかりつけの医療機関がある市民の割合)

指標に関連する施策

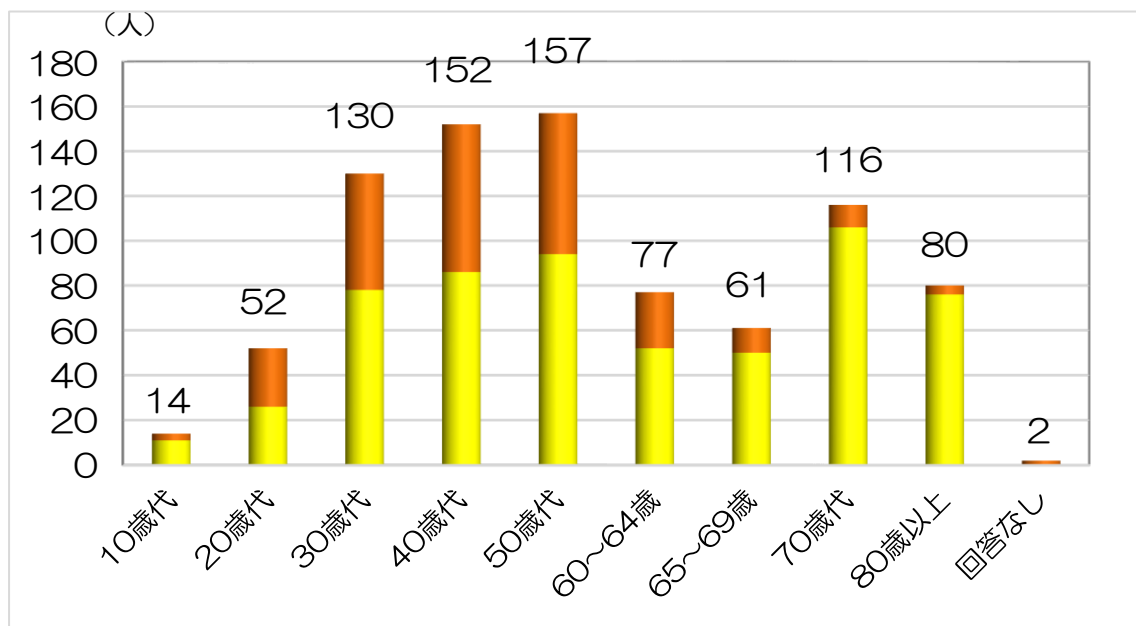
個別施策Ⅳ-ⅴ「保健・医療」

◇ 地域医療体制の充実

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



■ かかりつけの医療機関がある

■ かかりつけの医療機関がない

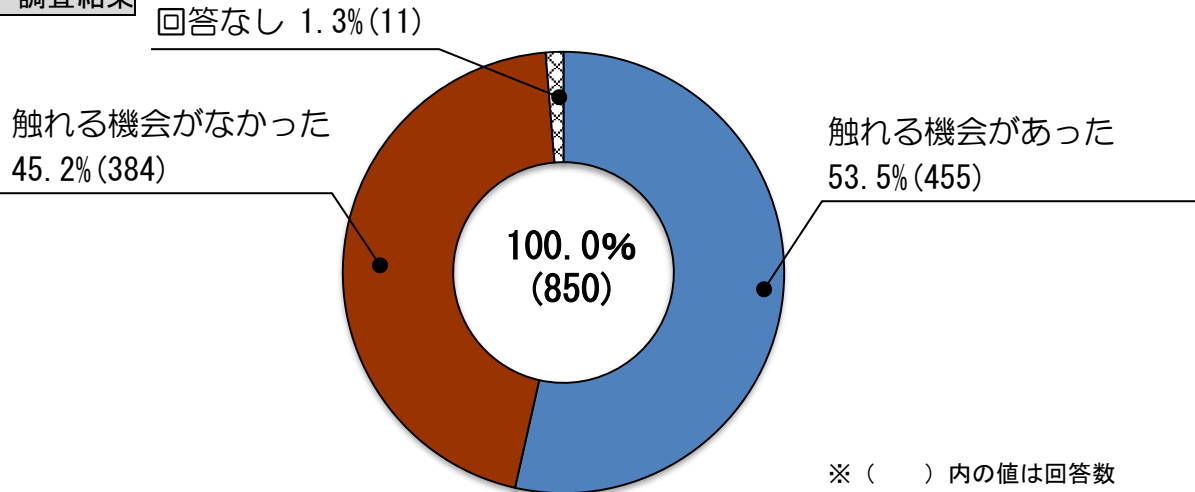
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	かかりつけの医療機関がある	かかりつけの医療機関がない
性別	男性	68%	32%
	女性	69%	31%
年齢	10歳代	79%	21%
	20歳代	50%	50%
	30歳代	60%	40%
	40歳代	57%	43%
	50歳代	60%	40%
	60～64歳	68%	32%
	65～69歳	82%	18%
	70歳代	91%	9%
	80歳以上	95%	5%
世帯	単身世帯	72%	28%
	夫婦のみ世帯	74%	26%
	二世帯世帯（親・子）	65%	35%
	三世帯世帯（親と子と孫）	79%	21%
	その他	77%	23%
家族	高校生以下の子ども	62%	38%
	65歳以上の方	80%	20%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	80%	20%
住所	和泉本町	71%	29%
	中和泉	64%	36%
	西和泉	84%	16%
	元和泉	54%	46%
	東和泉	70%	30%
	猪方	71%	29%
	駒井町	74%	26%
	岩戸南	69%	31%
	岩戸北	64%	36%
	東野川	76%	24%
西野川	70%	30%	
居住歴	生まれてから現在まで	74%	26%
	1年未満	31%	69%
	1～5年	56%	44%
	6～10年	61%	39%
	11～20年	68%	32%
	21年以上	79%	21%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 16】 あなたは、平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリーで芸術を鑑賞したり、自ら文化・芸術活動に取り組むなど、文化・芸術活動に触れる機会がありましたか。（自宅や通勤通学途中で音楽を聴くといったことは除外してください。）

▼ 調査結果

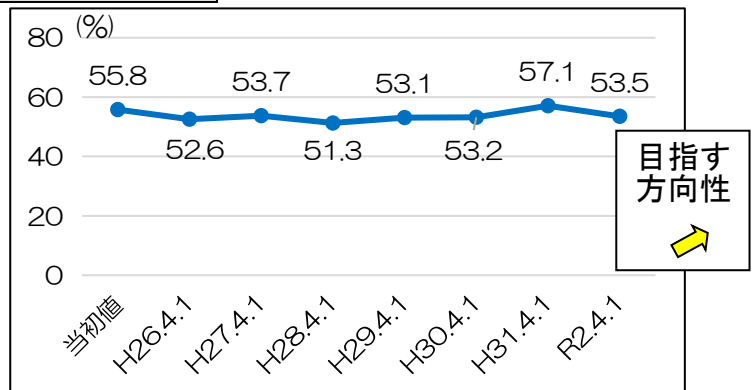


▼ 後期基本計画との関連

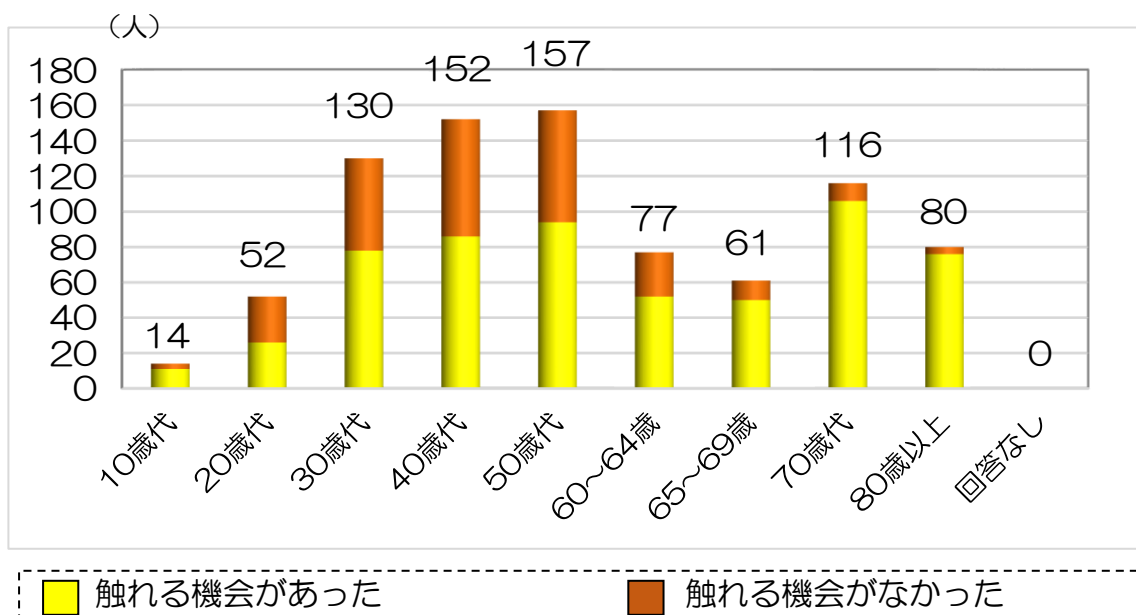
設問により現状値を把握する指標
「昨年 1 年間に文化・芸術活動に触れる機会があった市民の割合 (%)」(触れる機会があった市民の割合)

指標に関連する施策
個別施策Ⅱ-ii「市民文化」
◇ 文化・芸術活動の推進

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



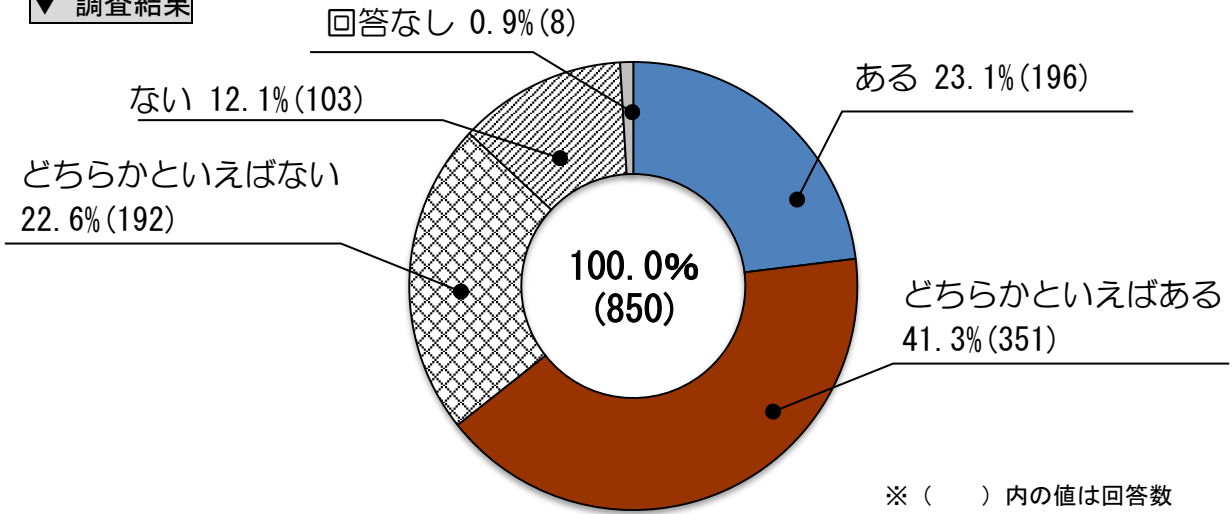
【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	触れる機会があった	触れる機会がなかった
性別	男性	42%	58%
	女性	69%	31%
年齢	10歳代	79%	21%
	20歳代	50%	50%
	30歳代	60%	40%
	40歳代	57%	43%
	50歳代	60%	40%
	60～64歳	68%	32%
	65～69歳	82%	18%
	70歳代	91%	9%
	80歳以上	95%	5%
世帯	単身世帯	72%	28%
	夫婦のみ世帯	74%	26%
	二世帯世帯（親・子）	65%	35%
	三世帯世帯（親と子と孫）	79%	21%
	その他	77%	23%
家族	高校生以下の子ども	62%	38%
	65歳以上の方	80%	20%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	80%	20%
住所	和泉本町	71%	29%
	中和泉	64%	36%
	西和泉	84%	16%
	元和泉	54%	46%
	東和泉	70%	30%
	猪方	71%	29%
	駒井町	74%	26%
	岩戸南	69%	31%
	岩戸北	64%	36%
	東野川	76%	24%
西野川	70%	30%	
居住歴	生まれてから現在まで	74%	26%
	1年未満	31%	69%
	1～5年	56%	44%
	6～10年	61%	39%
	11～20年	68%	32%
	21年以上	79%	21%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 17】 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたことがありますか。

▼ 調査結果

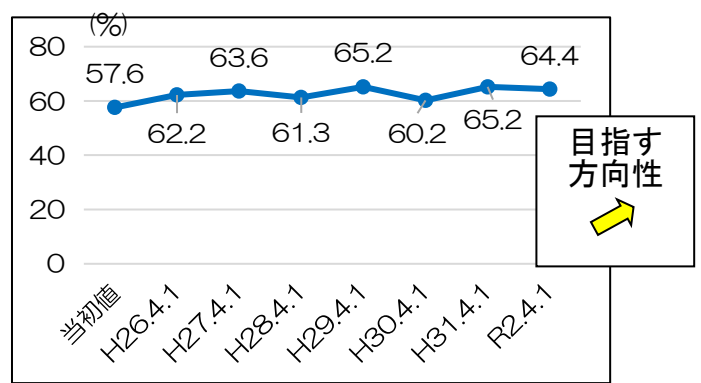


▼ 後期基本計画との関連

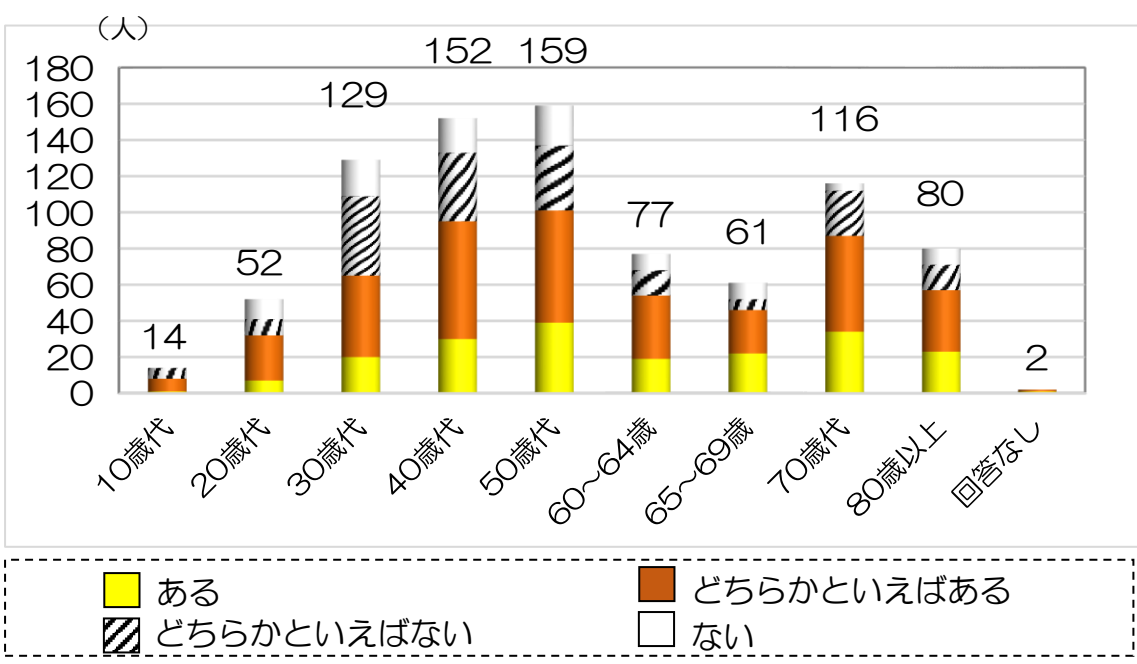
設問により現状値を把握する指標
 「市の歴史や伝統に関心を持ったり、見聞きしたことがある市民の割合(%)」(関心を持ったり、見聞きしたことがある(「どちらかといえばある」を含む)市民の割合)

指標に関連する施策
 個別施策Ⅱ-iv「生涯学習」
 ◇ 歴史遺産・文化財の保存と活用

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



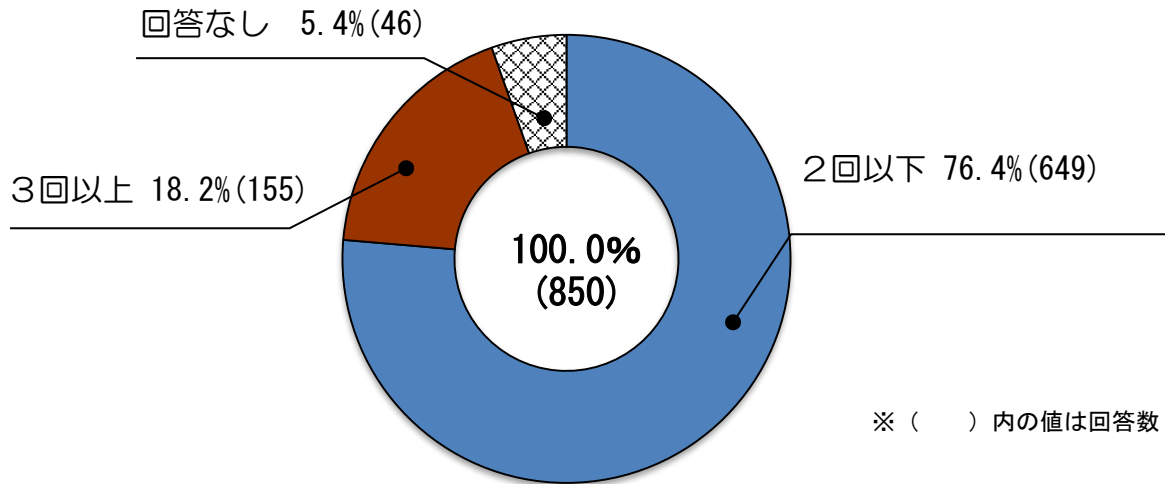
【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	ある	どちらかとい えばある	どちらかとい えばない	ない
性別	男性	24%	39%	39%	15%
	女性	22%	44%	44%	10%
年齢	10歳代	7%	50%	50%	0%
	20歳代	13%	48%	48%	21%
	30歳代	16%	35%	35%	16%
	40歳代	20%	43%	43%	13%
	50歳代	25%	39%	39%	14%
	60～64歳	25%	45%	45%	12%
	65～69歳	36%	39%	39%	15%
	70歳代	29%	46%	46%	3%
世帯	80歳以上	29%	43%	43%	11%
	単身世帯	19%	35%	35%	21%
	夫婦のみ世帯	25%	44%	44%	13%
	二世帯世帯（親・子）	24%	42%	42%	10%
	三世帯世帯（親と子と孫）	24%	41%	41%	7%
家族	その他	14%	55%	55%	9%
	高校生以下の子ども	19%	43%	43%	10%
	65歳以上の方	33%	40%	40%	8%
住所	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	20%	67%	67%	13%
	和泉本町	21%	46%	46%	10%
	中和泉	28%	36%	36%	14%
	西和泉	32%	42%	42%	16%
	元和泉	30%	38%	38%	8%
	東和泉	16%	46%	46%	13%
	猪方	21%	47%	47%	8%
	駒井町	29%	37%	37%	15%
	岩戸南	25%	43%	43%	11%
	岩戸北	24%	32%	32%	18%
	東野川	20%	51%	51%	10%
居住歴	西野川	19%	39%	39%	13%
	生まれてから現在まで	33%	45%	45%	10%
	1年未満	10%	34%	34%	28%
	1～5年	13%	35%	35%	20%
	6～10年	17%	42%	42%	14%
	11～20年	23%	38%	38%	14%
21年以上	29%	46%	46%	7%	

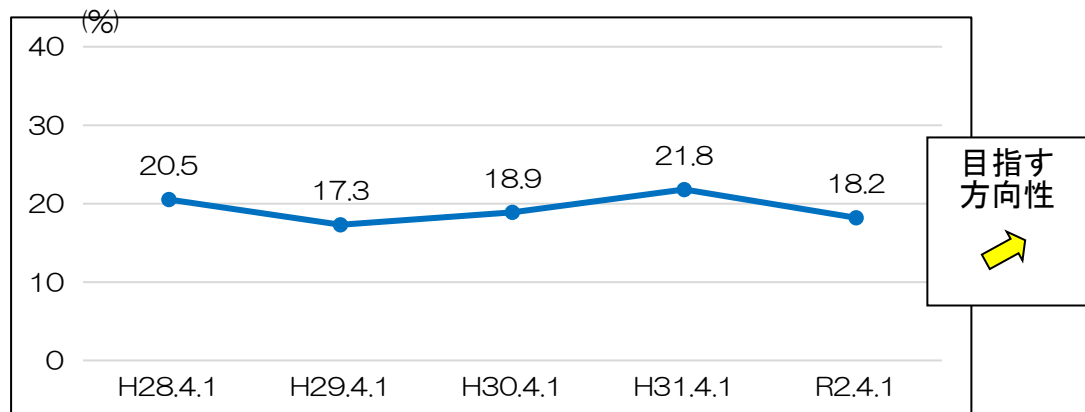
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 18】 あなたは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に、狛江市内で開催されたイベントや催しに何回参加・見学しましたか。

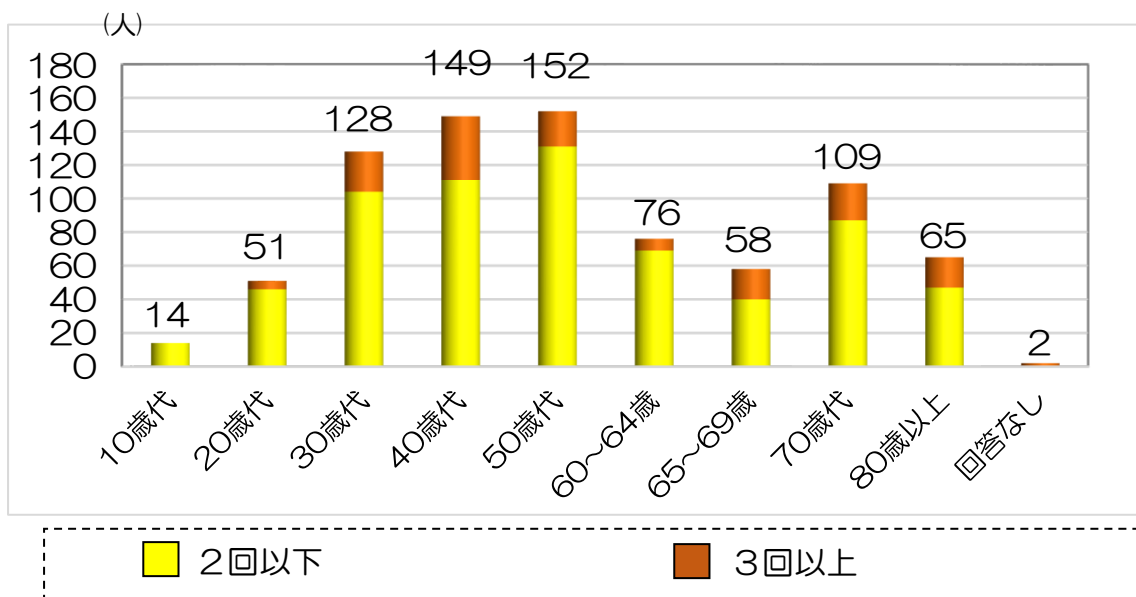
※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。



▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



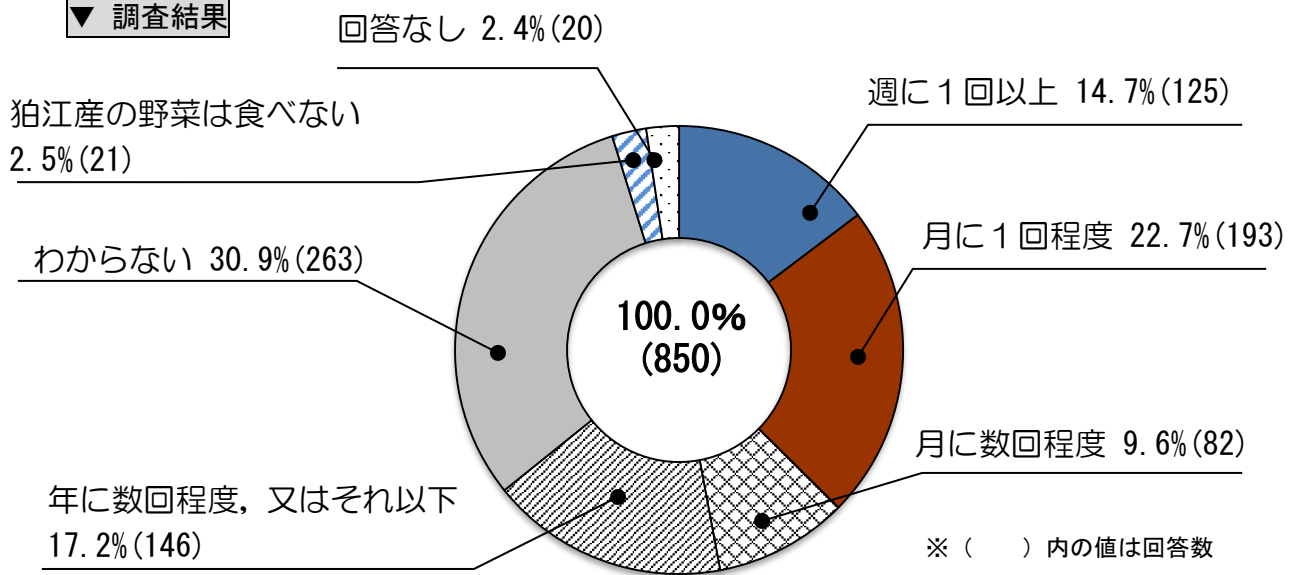
【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	2回以下	3回以上
性別	男性	85%	15%
	女性	79%	21%
年齢	10歳代	100%	0%
	20歳代	90%	10%
	30歳代	81%	19%
	40歳代	74%	26%
	50歳代	86%	14%
	60～64歳	91%	9%
	65～69歳	69%	31%
	70歳代	80%	20%
	80歳以上	72%	28%
世帯	単身世帯	77%	23%
	夫婦のみ世帯	82%	18%
	二世帯世帯（親・子）	81%	19%
	三世帯世帯（親と子と孫）	79%	21%
	その他	82%	18%
家族	高校生以下の子ども	73%	27%
	65歳以上の方	80%	20%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	77%	23%
住所	和泉本町	79%	21%
	中和泉	79%	21%
	西和泉	75%	25%
	元和泉	80%	20%
	東和泉	73%	27%
	猪方	75%	25%
	駒井町	90%	10%
	岩戸南	83%	17%
	岩戸北	88%	12%
	東野川	81%	19%
	西野川	88%	12%
居住歴	生まれてから現在まで	90%	10%
	1年未満	96%	4%
	1～5年	77%	23%
	6～10年	74%	26%
	11～20年	85%	15%
	21年以上	80%	20%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 19】 あなたは、狛江産の野菜をどれくらいの頻度で食べていますか。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

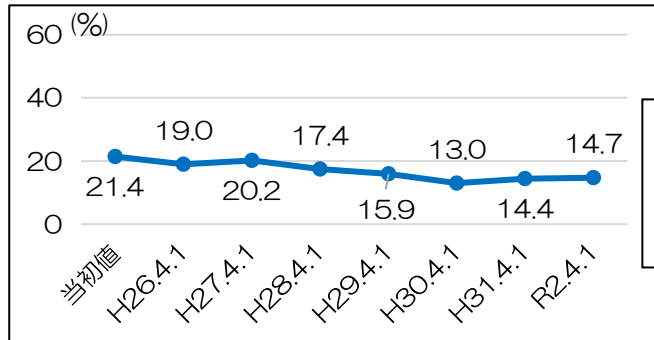
「日頃から狛江産の野菜を食べている市民の割合 (%)」(週に1回以上狛江産の野菜を食べている市民の割合)

指標に関連する施策

個別施策Ⅱ-iii「地域振興」

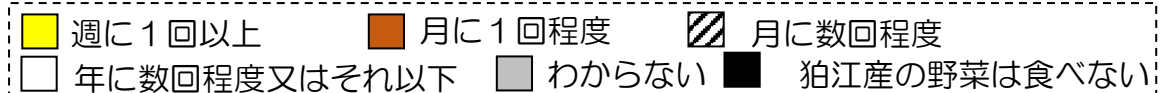
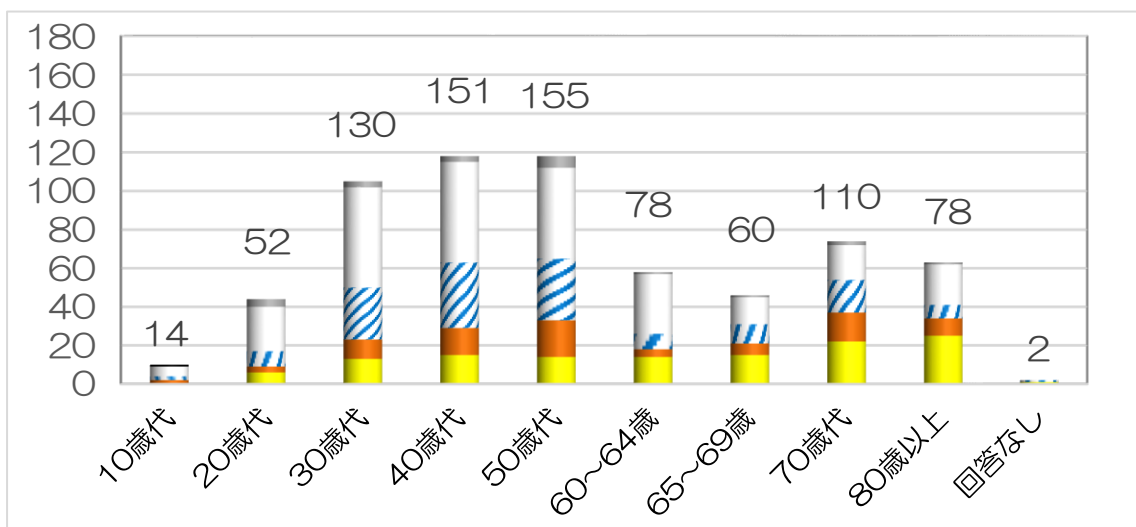
◇ 都市農業の振興

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計

(人)



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

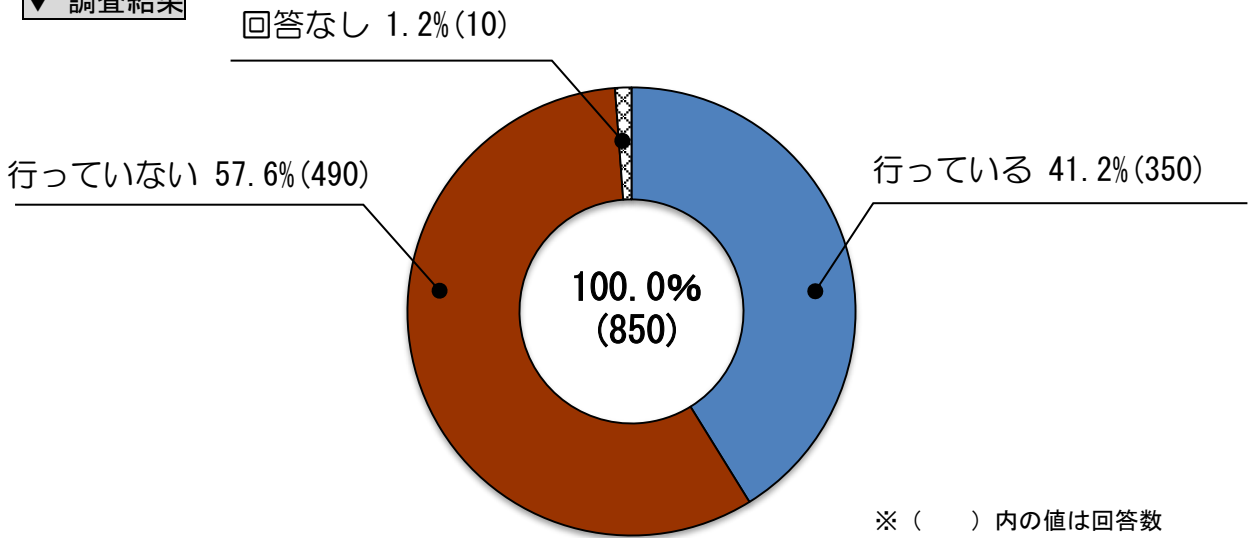
	回答	週に1回以上	月に1回程度	月に数回程度	年に数回程度、又はそれ以下	特に産地を意識していないのでわからない	泊江産の野菜は食べない
性別	男性	12%	20%	12%	16%	38%	2%
	女性	17%	26%	9%	18%	28%	3%
年齢	10歳代	0%	36%	14%	14%	36%	0%
	20歳代	12%	15%	6%	15%	44%	8%
	30歳代	10%	19%	8%	21%	40%	2%
	40歳代	10%	22%	9%	23%	34%	2%
	50歳代	9%	24%	12%	21%	30%	4%
	60～64歳	18%	26%	5%	10%	40%	1%
	65～69歳	25%	23%	10%	17%	23%	2%
	70歳代	20%	33%	14%	15%	16%	2%
世帯	80歳以上	32%	19%	12%	9%	27%	1%
	単身世帯	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	夫婦のみ世帯	12%	18%	7%	19%	39%	5%
	二世帯世帯（親・子）	18%	26%	10%	15%	30%	1%
	三世帯世帯（親と子と孫）	13%	24%	10%	18%	32%	3%
その他	10%	23%	13%	27%	23%	3%	
家族	高校生以下の子ども	40%	10%	5%	20%	25%	0%
	65歳以上の方	8%	21%	10%	22%	35%	4%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	25%	27%	11%	14%	23%	1%
住所	和泉本町	7%	43%	7%	14%	21%	7%
	中和泉	14%	25%	8%	19%	32%	2%
	西和泉	16%	29%	8%	17%	29%	1%
	元和泉	11%	22%	0%	33%	28%	6%
	東和泉	8%	22%	5%	14%	51%	0%
	猪方	9%	20%	15%	11%	40%	5%
	駒井町	20%	20%	7%	15%	35%	4%
	岩戸南	13%	30%	13%	23%	23%	0%
	岩戸北	18%	29%	16%	12%	21%	3%
	東野川	12%	22%	6%	24%	34%	2%
西野川	15%	19%	13%	16%	35%	1%	
居住歴	生まれてから現在まで	24%	11%	9%	20%	28%	7%
	1年未満	21%	24%	17%	7%	24%	7%
	1～5年	7%	18%	11%	7%	54%	4%
	6～10年	7%	16%	10%	22%	41%	3%
	11～20年	7%	27%	8%	16%	40%	2%
	21年以上	10%	23%	8%	23%	35%	1%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 20】 あなたは、週に1回以上の頻度でスポーツ活動*をしていますか。

※「スポーツ活動」とは、サッカーやランニング、水泳などの近代スポーツのほか、体操やウォーキングなどの健康を志向するスポーツや、登山やハイキングなどの野外スポーツ、ダンス、ボウリング、ゲートボールなども含みます。

▼ 調査結果



▼ 後期基本計画との関連

設問により現状値を把握する指標

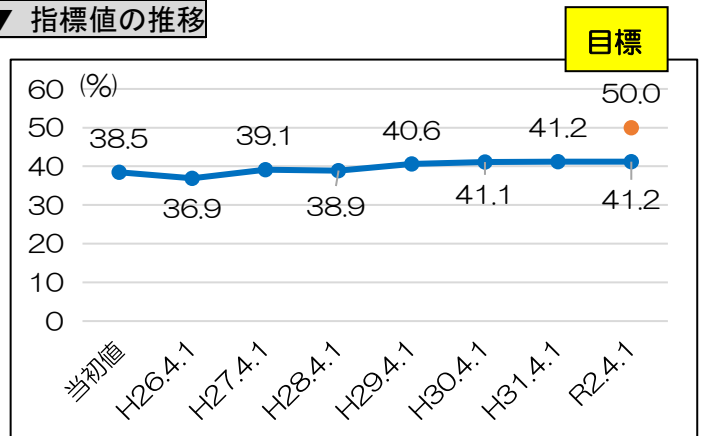
「週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしている市民の割合 (%)」(週1回以上の頻度でスポーツ活動を行っている市民の割合)

指標に関連する施策

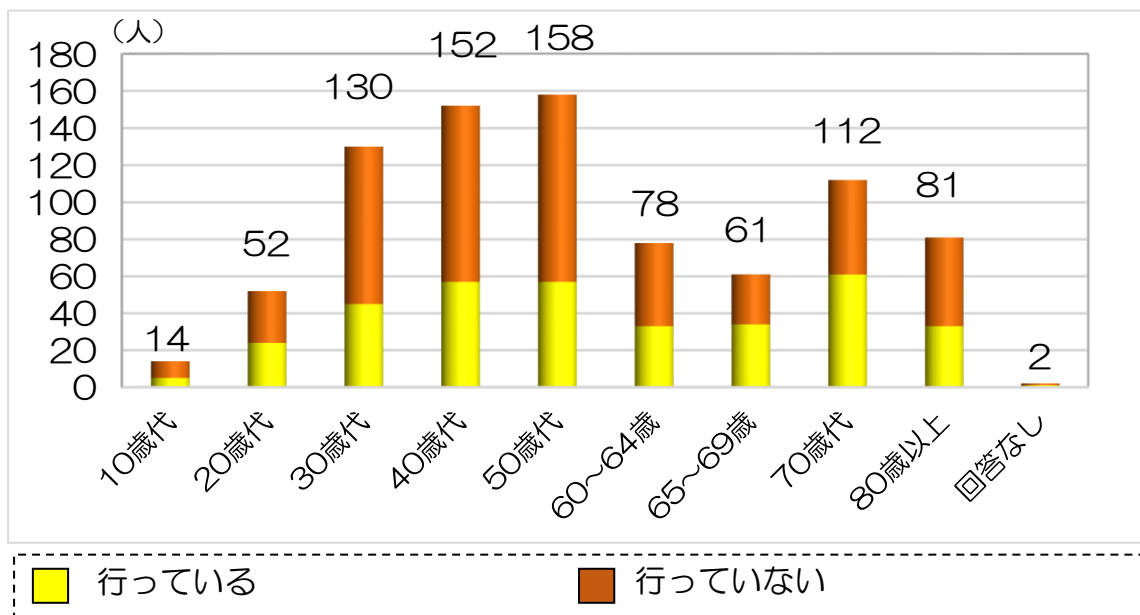
重点プロジェクト⑤「にぎわいのまち「狛江」プロジェクト」

◇ 地域スポーツの振興

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

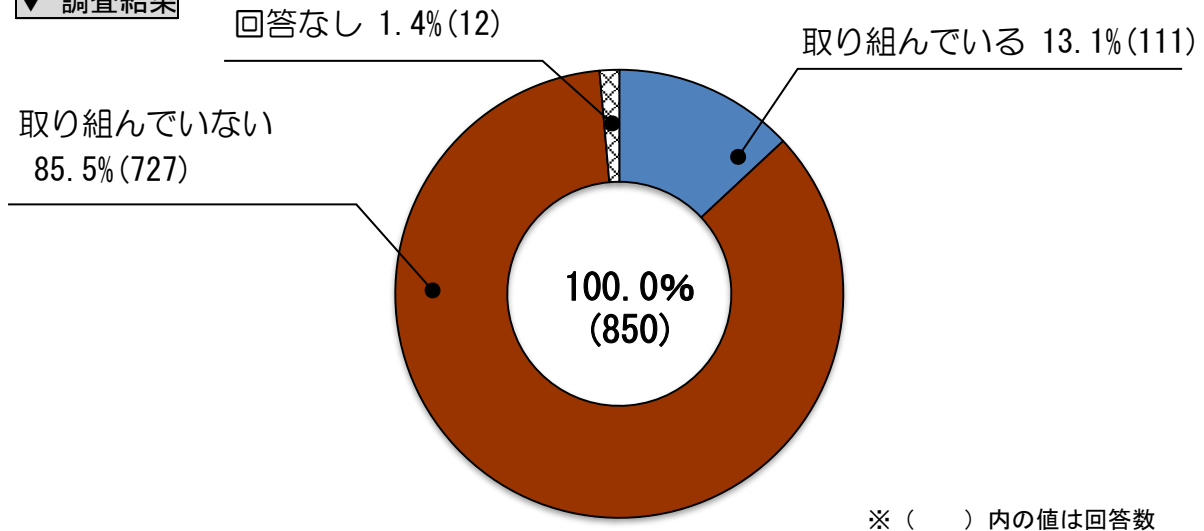
	回答	行っている	行っていない
性別	男性	47%	53%
	女性	38%	62%
年齢	10歳代	36%	64%
	20歳代	46%	54%
	30歳代	35%	65%
	40歳代	38%	63%
	50歳代	36%	64%
	60～64歳	42%	58%
	65～69歳	56%	44%
	70歳代	54%	46%
	80歳以上	41%	59%
世帯	単身世帯	41%	59%
	夫婦のみ世帯	50%	50%
	二世帯世帯（親・子）	38%	62%
	三世帯世帯（親と子と孫）	30%	70%
	その他	45%	55%
家族	高校生以下の子ども	36%	64%
	65歳以上の方	45%	55%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	21%	79%
住所	和泉本町	41%	59%
	中和泉	44%	56%
	西和泉	47%	53%
	元和泉	35%	65%
	東和泉	42%	58%
	猪方	44%	56%
	駒井町	40%	60%
	岩戸南	47%	53%
	岩戸北	43%	57%
	東野川	28%	72%
西野川	44%	56%	
居住歴	生まれてから現在まで	29%	71%
	1年未満	38%	62%
	1～5年	38%	63%
	6～10年	35%	65%
	11～20年	45%	55%
	21年以上	45%	55%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

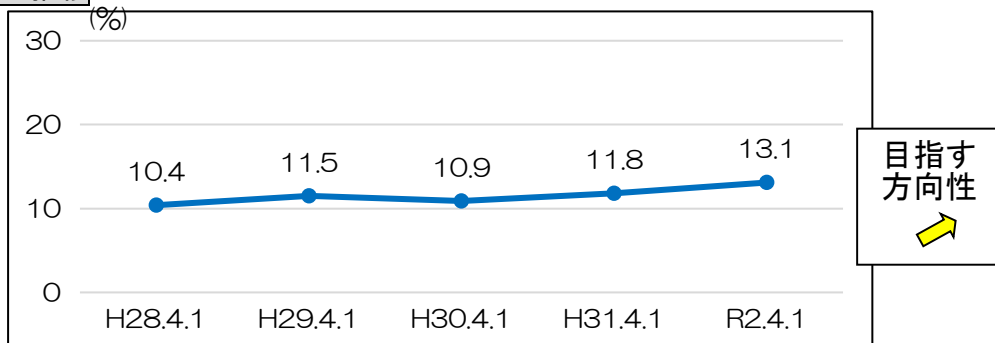
【設問 21】 あなたは、市民公益活動※に取り組んでいますか。

※「市民公益活動」とは、個人での清掃活動や見守り活動、ボランティアやNPO 法人での活動等、市民が自主的かつ自発的に行う不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動のことです。
 ※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

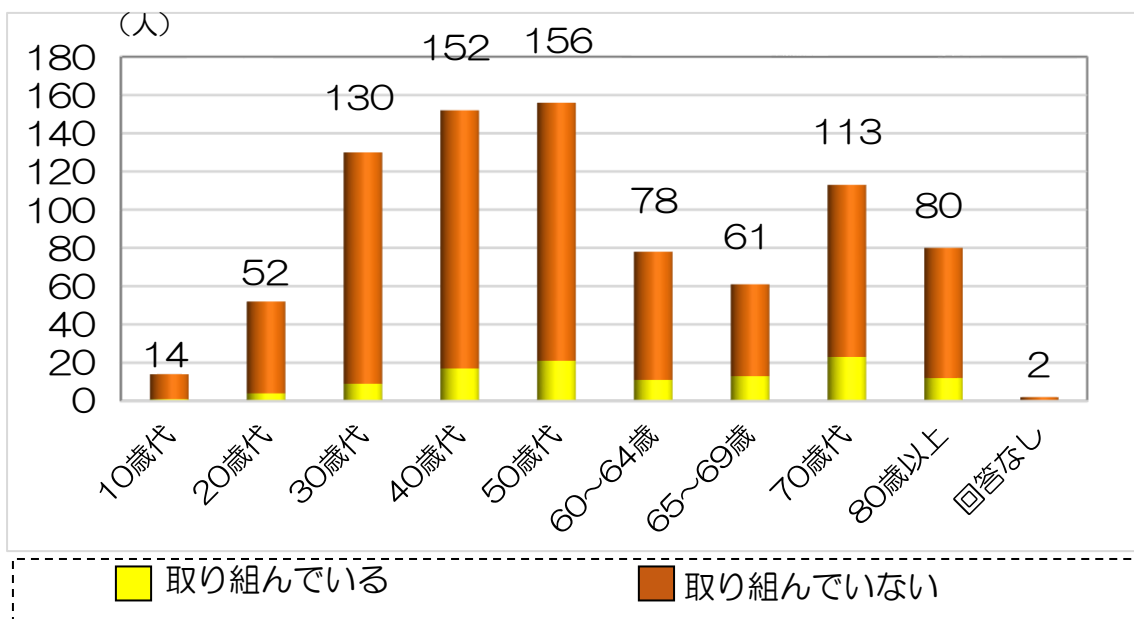
▼ 調査結果



▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

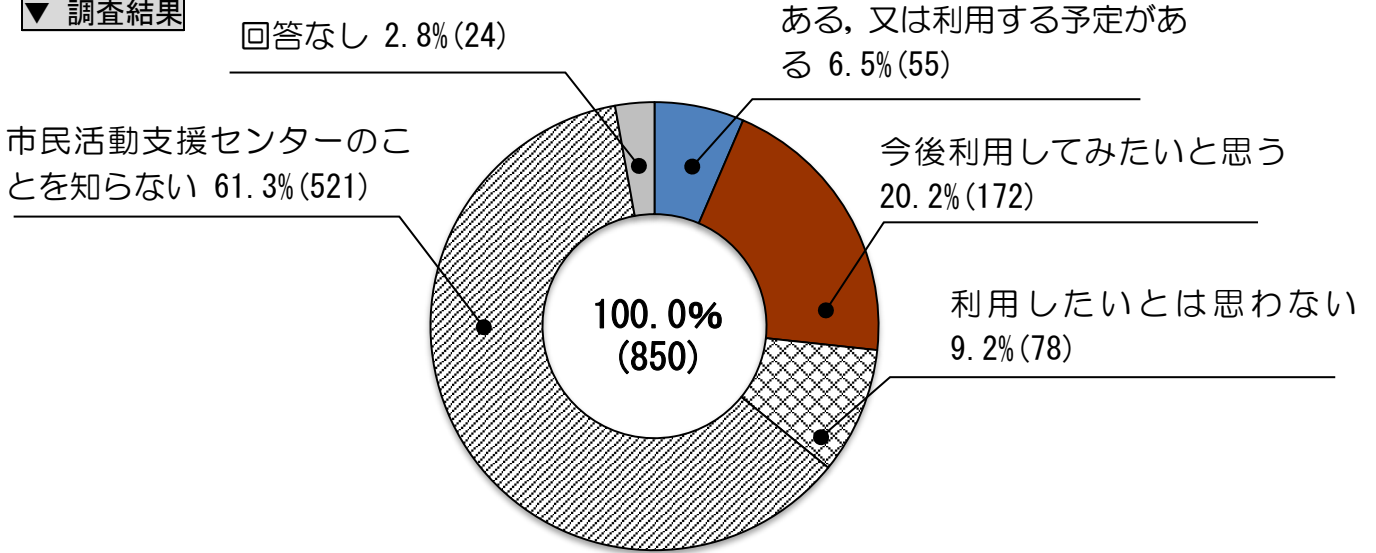
	回答	取り組んでいる	取り組んでいない
性別	男性	12%	88%
	女性	13%	87%
年齢	10歳代	7%	93%
	20歳代	8%	92%
	30歳代	7%	93%
	40歳代	11%	89%
	50歳代	13%	87%
	60～64歳	14%	86%
	65～69歳	21%	79%
	70歳代	20%	80%
	80歳以上	15%	85%
世帯	単身世帯	6%	94%
	夫婦のみ世帯	19%	81%
	二世帯世帯（親・子）	12%	88%
	三世帯世帯（親と子と孫）	7%	93%
	その他	14%	86%
家族	高校生以下の子ども	12%	88%
	65歳以上の方	19%	81%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	7%	93%
住所	和泉本町	13%	87%
	中和泉	14%	86%
	西和泉	28%	72%
	元和泉	19%	81%
	東和泉	12%	88%
	猪方	17%	83%
	駒井町	15%	85%
	岩戸南	13%	87%
	岩戸北	9%	91%
	東野川	9%	91%
西野川	11%	89%	
居住歴	生まれてから現在まで	12%	88%
	1年未満	3%	97%
	1～5年	6%	94%
	6～10年	10%	90%
	11～20年	13%	87%
	21年以上	18%	82%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 22】 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ 1234」*を利用したことがありますか。

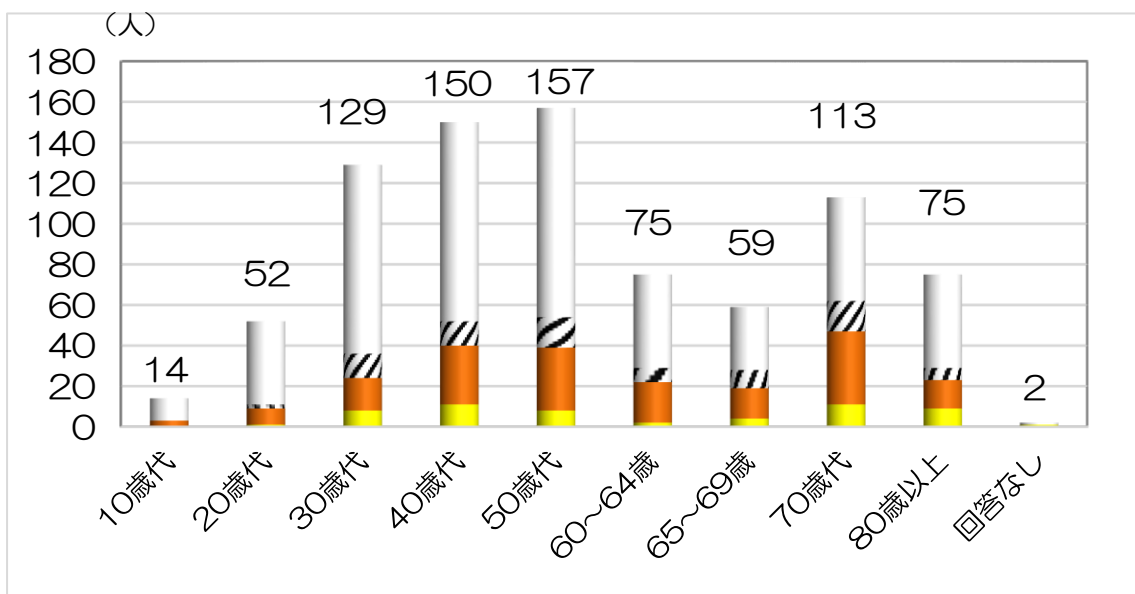
*平成 28 年 4 月に開設した施設で、市民活動団体や市民活動に参加したい方を応援する施設のことです。
 ※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



※ () 内の値は回答数

▼ 年齢別クロス集計



- ある, 又は利用する予定がある
- 今後利用してみたいと思う
- 利用したいとは思わない
- 市民活動支援センターのことを知らない

【参考】その他回答者属性とのクロス集計

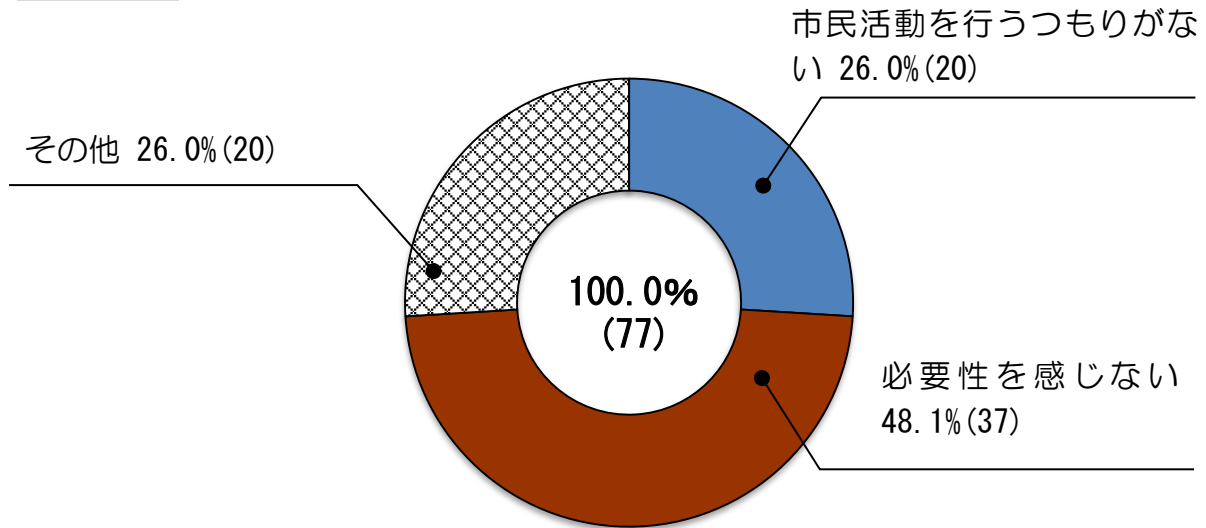
	回答	ある、又は予定がある	今後利用してみたいと思う	利用したいとは思わない	市民活動支援センターのことを知らない
性別	男性	5%	17%	9%	68%
	女性	7%	23%	10%	60%
年齢	10歳代	0%	21%	0%	79%
	20歳代	2%	15%	4%	79%
	30歳代	6%	12%	9%	72%
	40歳代	7%	19%	8%	65%
	50歳代	5%	20%	10%	66%
	60～64歳	3%	27%	9%	61%
	65～69歳	7%	25%	15%	53%
	70歳代	10%	32%	13%	45%
世帯	80歳以上	12%	19%	8%	61%
	単身世帯	5%	19%	10%	66%
	夫婦のみ世帯	5%	24%	8%	62%
	二世帯世帯（親・子）	8%	19%	11%	62%
	三世帯世帯（親と子と孫）	4%	32%	0%	64%
家族	その他	5%	14%	5%	76%
	高校生以下の子ども	10%	15%	7%	68%
	65歳以上の方	7%	24%	11%	58%
住所	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	0%	40%	0%	60%
	和泉本町	5%	24%	8%	62%
	中和泉	10%	20%	4%	66%
	西和泉	11%	33%	11%	44%
	元和泉	8%	19%	8%	65%
	東和泉	3%	18%	9%	70%
	猪方	7%	17%	11%	64%
	駒井町	5%	12%	14%	69%
	岩戸南	5%	25%	8%	61%
	岩戸北	7%	18%	14%	61%
	東野川	5%	19%	9%	67%
居住歴	西野川	9%	25%	13%	53%
	生まれてから現在まで	5%	17%	19%	60%
	1年未満	0%	10%	10%	79%
	1～5年	5%	17%	7%	71%
	6～10年	8%	22%	6%	65%
	11～20年	5%	16%	12%	67%
21年以上	8%	25%	9%	57%	

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 23】 ※この質問は、問 22 で「3」と回答した方のみお答えください。市民活動支援センターを利用したいと思わないのはなぜですか。

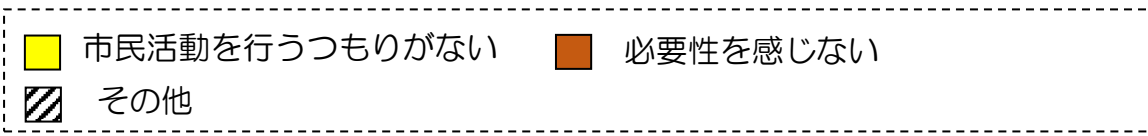
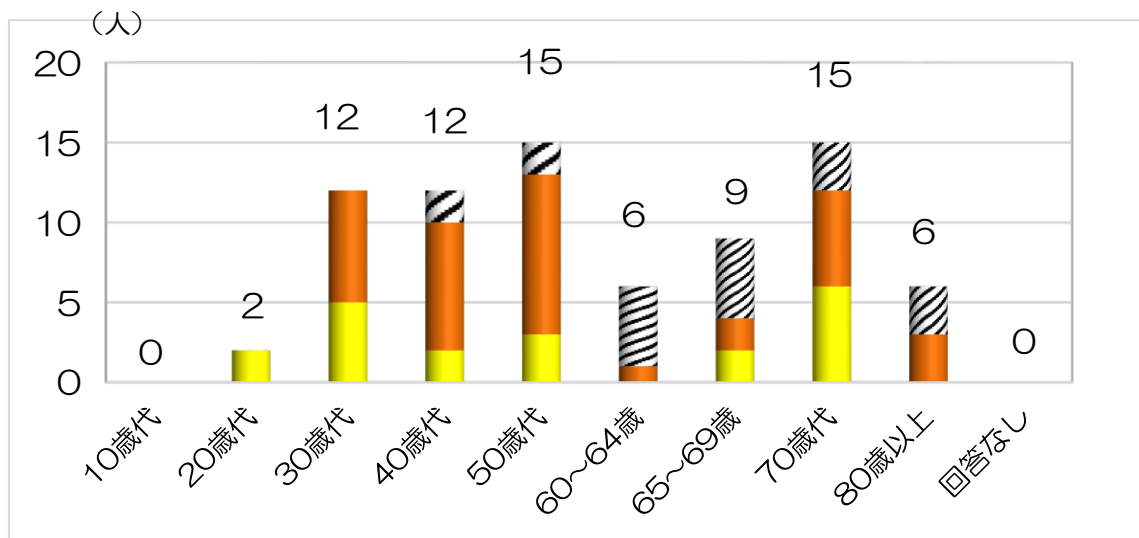
※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果



※ () 内の値は回答数

▼ 年齢別クロス集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	市民活動を行うつもりがない	必要性を感じない	その他
性別	男性	13%	63%	23%
	女性	34%	38%	28%
年齢	10歳代	0%	0%	0%
	20歳代	100%	0%	0%
	30歳代	42%	58%	0%
	40歳代	17%	67%	17%
	50歳代	20%	67%	13%
	60～64歳	0%	17%	83%
	65～69歳	22%	22%	56%
	70歳代	40%	40%	20%
世帯	80歳以上	0%	50%	50%
	単身世帯	30%	20%	50%
	夫婦のみ世帯	21%	68%	11%
	二世帯世帯（親・子）	28%	47%	26%
	三世帯世帯（親と子と孫）	0%	0%	0%
家族	その他	0%	0%	100%
	高校生以下の子ども	36%	57%	7%
	65歳以上の方	23%	39%	39%
住所	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	0%	0%	0%
	和泉本町	8%	46%	46%
	中和泉	25%	75%	0%
	西和泉	50%	50%	0%
	元和泉	100%	0%	0%
	東和泉	50%	33%	17%
	猪方	38%	13%	50%
	駒井町	33%	33%	33%
	岩戸南	38%	63%	0%
	岩戸北	21%	71%	7%
	東野川	0%	71%	29%
居住歴	西野川	14%	29%	57%
	生まれてから現在まで	25%	50%	25%
	1年未満	0%	100%	0%
	1～5年	33%	56%	11%
	6～10年	20%	60%	20%
	11～20年	35%	40%	25%
21年以上	22%	44%	34%	

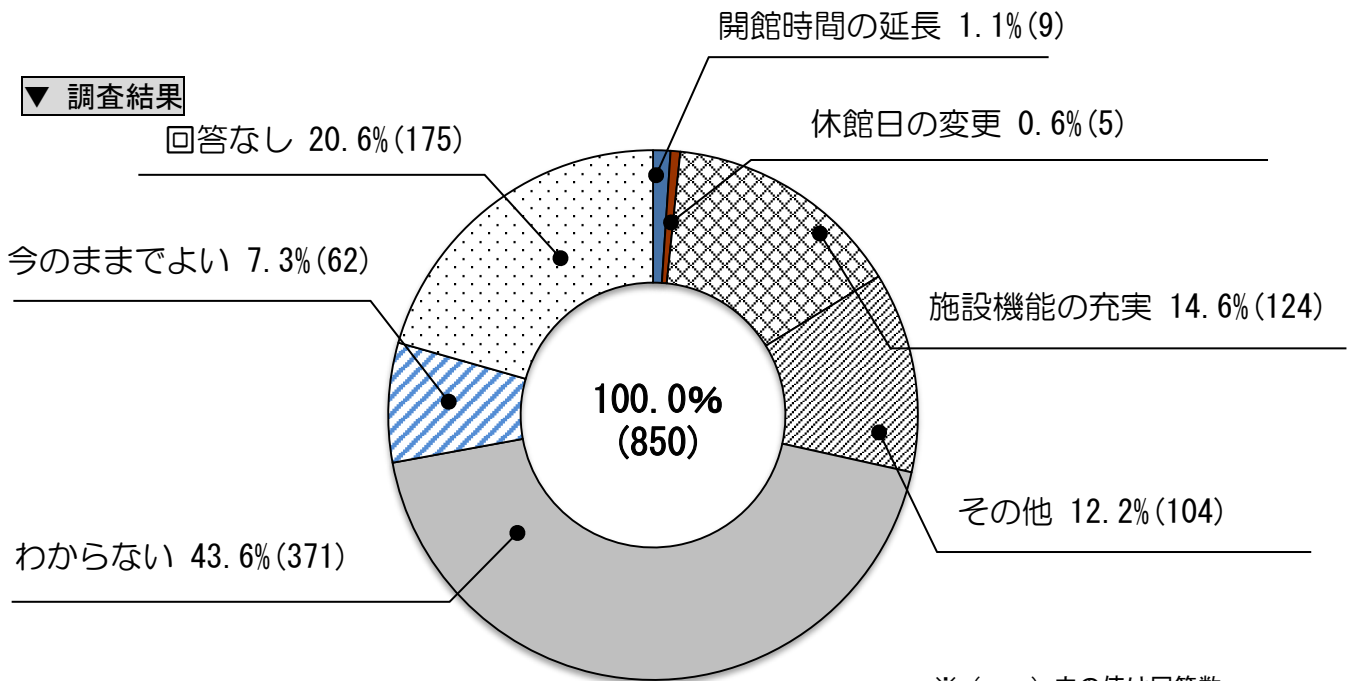
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【参考】「その他」に挙げられた意見の内訳（17件）

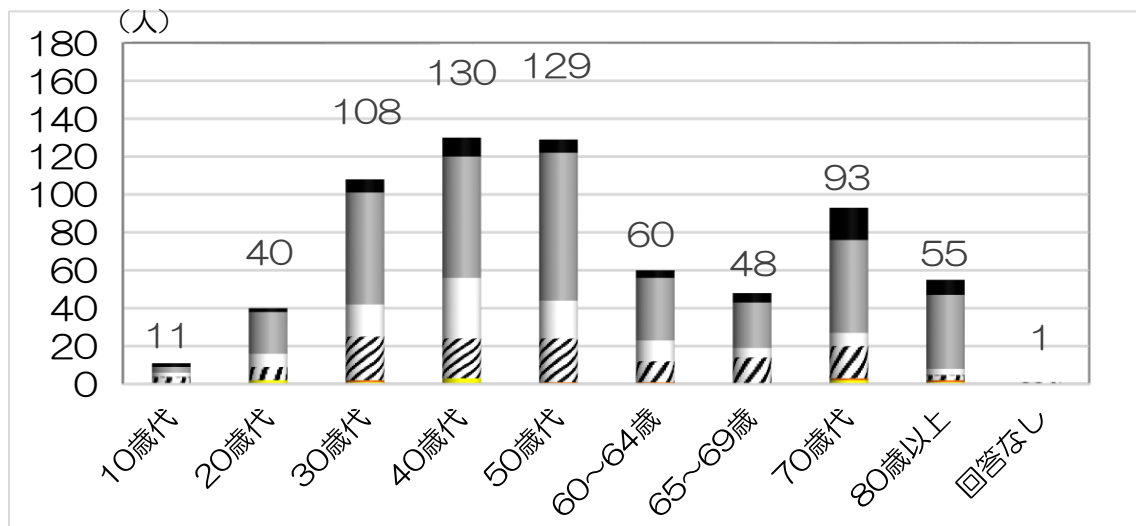
- 高齢、体調不良等のため 6件
- 市民活動支援センターを知らない、市民活動を理解できていないため 4件
- 多忙のため 4件
- その他 3件

【設問 24】 市民活動支援センターが更に利用されるためには何が必要だと思いますか。

※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。



▼ 年齢別クロス集計



【参考】その他回答者属性とのクロス集計

	回答	開館時間の延長	休館日の変更	施設機能の充実	その他	わからない	今のままでよい
性別	男性	2%	1%	14%	14%	56%	13%
	女性	1%	0%	21%	17%	54%	7%
年齢	10歳代	0%	0%	36%	18%	27%	18%
	20歳代	5%	0%	18%	18%	55%	5%
	30歳代	1%	1%	21%	16%	55%	6%
	40歳代	2%	0%	16%	25%	49%	8%
	50歳代	0%	1%	18%	16%	60%	5%
	60～64歳	0%	2%	18%	18%	55%	7%
	65～69歳	0%	0%	29%	10%	50%	10%
	70歳代	2%	1%	18%	8%	53%	18%
世帯	80歳以上	2%	2%	5%	5%	71%	15%
	単身世帯	1%	0%	16%	11%	0%	0%
	夫婦のみ世帯	2%	1%	13%	18%	60%	11%
	二世帯世帯（親・子）	1%	1%	22%	15%	57%	9%
	三世帯世帯（親と子と孫）	0%	0%	14%	32%	52%	9%
家族	その他	0%	0%	13%	7%	50%	5%
	高校生以下の子ども	1%	1%	23%	19%	67%	13%
	65歳以上の方	1%	1%	17%	12%	50%	6%
住所	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	0%	0%	17%	33%	56%	13%
	和泉本町	2%	1%	14%	18%	42%	8%
	中和泉	0%	2%	19%	27%	58%	8%
	西和泉	0%	0%	21%	7%	45%	7%
	元和泉	0%	0%	12%	8%	43%	29%
	東和泉	0%	0%	24%	10%	69%	12%
	猪方	2%	0%	19%	12%	62%	3%
	駒井町	3%	0%	24%	9%	59%	8%
	岩戸南	2%	0%	19%	11%	59%	6%
	岩戸北	3%	1%	20%	19%	58%	10%
	東野川	1%	0%	16%	19%	43%	14%
居住歴	西野川	0%	2%	17%	9%	55%	9%
	生まれてから現在まで	3%	0%	24%	18%	60%	13%
	1年未満	0%	0%	16%	4%	42%	12%
	1～5年	1%	2%	25%	24%	72%	8%
	6～10年	1%	0%	18%	16%	44%	5%
11～20年	2%	0%	18%	20%	58%	7%	
21年以上	1%	1%	16%	10%	53%	7%	

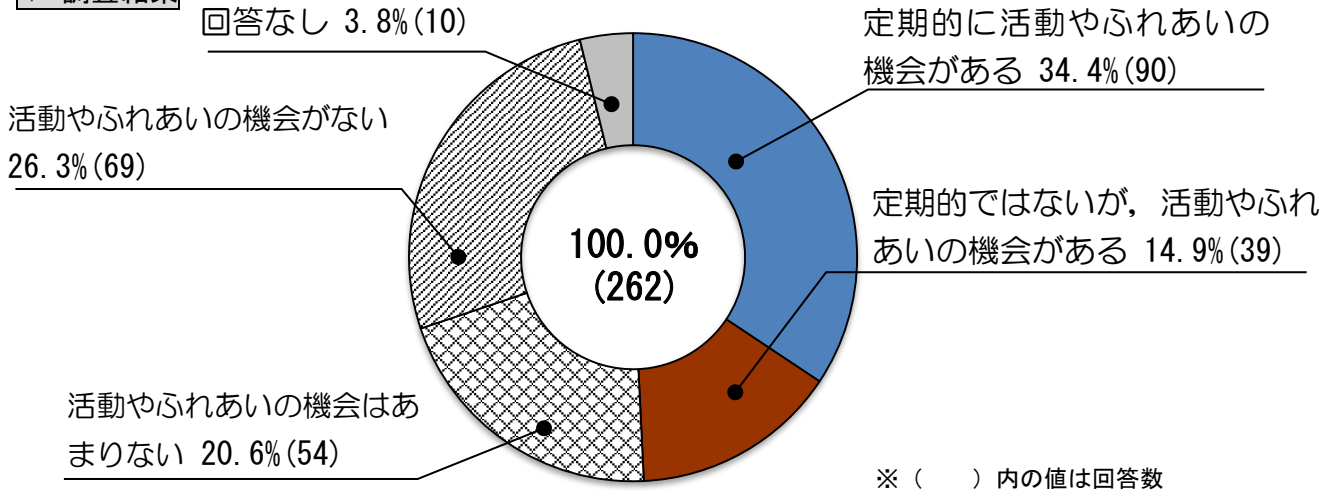
※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【参考】「その他」に挙げられた意見の内訳（104件）

- ・PRや広報の実施 91件
- ・利用方法の改善 7件
- ・イベント等の実施 5件
- ・その他 1件

【設問 25】 ※この質問は、65歳以上（令和2年1月1日現在）の方のみお答えください。あなたは、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会がありますか。

▼ 調査結果

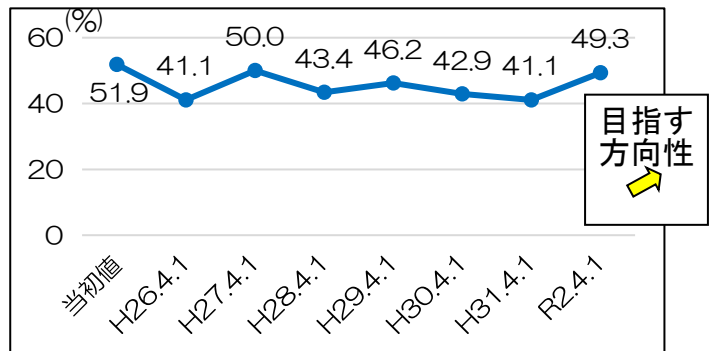


▼ 後期基本計画との関連

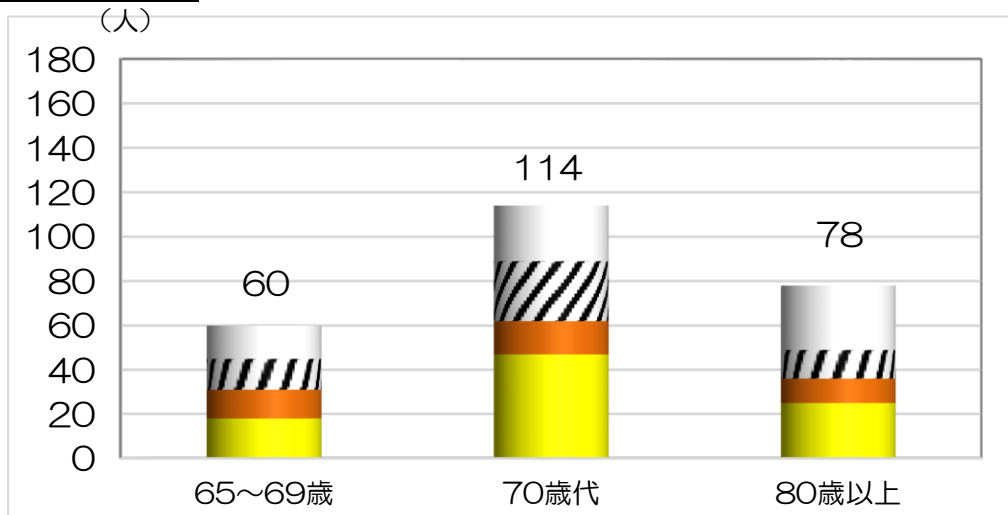
設問により現状値を把握する指標
 「日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人とふれあう機会のある高齢者の割合(%)」活動やふれあいの機会がある市民の割合

指標に関連する施策
 個別施策IV-ii「高齢者福祉」
 ◇ 生きがいづくりの推進

▼ 指標値の推移



▼ 年齢別クロス集計



- 定期的に参加する機会がある
- 定期的ではないが活動やふれあいの機会がある
- 活動やふれあいの機会はありません
- 活動やふれあいの機会はない

【参考】 その他回答者属性とのクロス集計

	回答	定期的に活動 やふれあいの 機会がある	定期的ではな いが、活動や ふれあいの機 会がある	活動やふれ あいの機会 はあまりな い	活動やふれ あいの機会 かない
性別	男性	27%	15%	24%	34%
	女性	35%	20%	20%	25%
	65～69歳	30%	22%	23%	25%
	70歳代	41%	13%	24%	22%
	80歳以上	32%	14%	17%	37%
世帯	単身世帯	30%	9%	25%	36%
	夫婦のみ世帯	36%	21%	16%	27%
	二世帯世帯（親・子）	27%	16%	29%	27%
	三世帯世帯（親と子と孫）	13%	25%	13%	50%
	その他	38%	23%	23%	15%
家族	高校生以下の子ども	7%	43%	21%	29%
	65歳以上の方	36%	17%	22%	25%
	高校生以下の子ども及び65歳以上の方	50%	25%	25%	0%
住所	和泉本町	23%	23%	14%	40%
	中和泉	50%	13%	25%	13%
	西和泉	36%	0%	45%	18%
	元和泉	33%	25%	17%	25%
	東和泉	39%	30%	22%	9%
	猪方	52%	12%	16%	20%
	駒井町	36%	14%	21%	29%
	岩戸南	34%	9%	28%	28%
	岩戸北	13%	13%	30%	43%
	東野川	23%	19%	26%	32%
西野川	32%	26%	11%	32%	
居住歴	生まれてから現在まで	22%	11%	22%	44%
	1年未満	17%	17%	17%	50%
	1～5年	29%	43%	14%	14%
	6～10年	27%	9%	36%	27%
	11～20年	27%	15%	20%	39%
	21年以上	35%	16%	22%	27%

※ 構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならないものがあります。

【設問 26】 狛江市役所の窓口サービスについて、御意見があればお聞かせください。

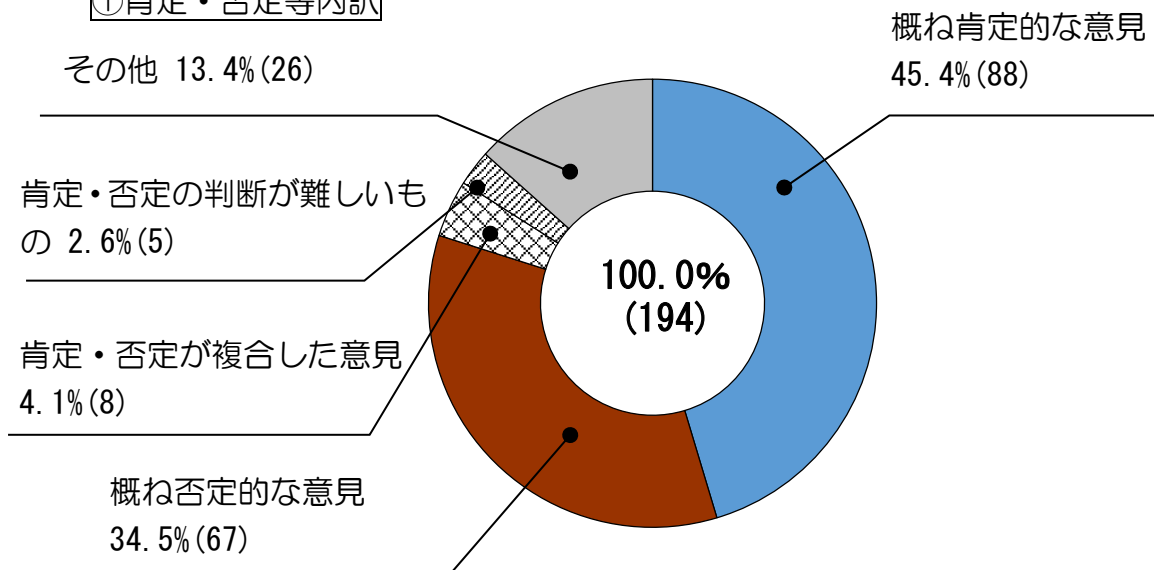
※本設問は、後期基本計画の指標とは直接関連のないものですが、市民の方の状況を把握するためにお聞きするものです。

▼ 調査結果

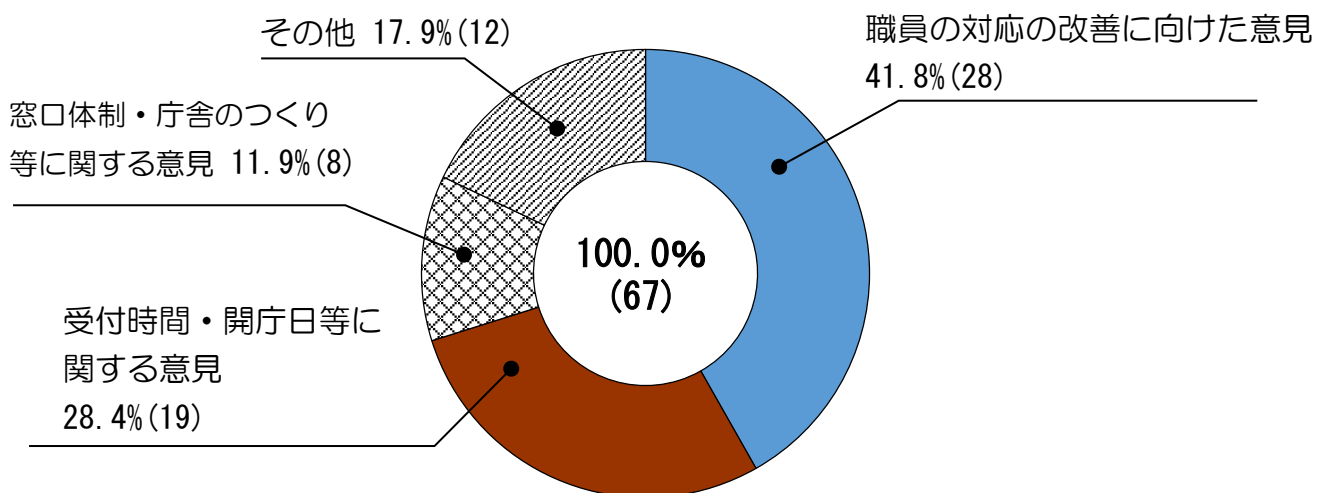
(1) 意見数 194 件 (回答率 22.8%)

(2) 回答分類

① 肯定・否定等内訳



② 否定内容内訳



※ () 内の値は回答数

①概ね肯定的な意見

- 女性の方の対応が良い。
- 親切である。キビキビしている
- ていねいに教えてもらえます。
- 明るく、適切な対応がよろしいかと思えます。感謝致します。
- 昔の市役所のお役所的対応ではなく、丁寧が良いと思えます。
- 問題を感じない。効率的で丁寧な対応と思う。
- 現状で良い。
- いつも親切に対応して下さい安心して安心します。
- 丁寧でいいと思えます。
- 今のところ特にありません。今のままでよいです。
- 特にありません。昼休みもないようにして対応して下さい助かっています。
- 発券所にサポートして下さる方がおられ、助かりました（マイナンバーカード発券所）。
- 前は窓口の前に立っても声かけなどない時もあったが、最近は良く声かけをして下さるので良いと思う。
- 以前よりたいへん良くなり、市民のために皆で一生懸命に行っていることが分かり、ありがたく思っています。
- 特段問題と思われる点を感じない。
- とても良いと思えます。いつも親切です。
- 親身になって、窓口で対応している。
- 伺う度、いつも親切にご対応下さり、ありがとうございます。
- 窓口には殆ど行っていない。数年前に行ったときは大変親切に対応してくれた。
- 納税課窓口職員の対応がとても良い。質問に対して親切・丁寧に回答してくれた。
- 窓口は親切に対応していると思う。
- 親切に対応していただいています。
- 様々な窓口で、大変丁寧な対応をしてくださっていると思えます。
- 初めて粕江市に引っ越して手続きを行った際、スタッフの方が入口付近で用件を聞いて案内して下さいとても安心しました。丁寧に対応して頂けたので今後もそのような対応が続くと安心して利用できると思えます。
- おおむね良好な対応と思う。
- 20年ぐらい前と比べて、感じが良い人が多くなった。ありがとうございます。
- 対応良好。
- 特にありません。今まで、謄本取得、引越しに伴う種々の手続きに伺う機会がありましたが、いつも感じの良い対応をして頂いています。
- 3年前に23区から粕江市へ転入しましたが、市役所の方は皆さま丁寧な対応で和気あいあいな雰囲気好印象でした。小さな市ですから手続きもスムーズに一ヶ所で終わられて便利でした。
- 前は窓口の男性がガムを噛んでいたが今はいません。それが当たり前だと思います。

- 分かり易く親切です。
- 正面入口の受付が、とても丁寧です。ありがとうございます。
- 親しみ易い。親切である。
- 窓口へ行く前に案内してくださる方がいて、とても親切。
- 私自身あまり利用する事がないので、わからないのですが、利用した時は適切でした。
- 特に無し、現在に満足している。
- 10年ほど前に比べ、窓口の方々の対応がよくなりました。昔はひどかったです。
- 丁寧で親切なので良いと思う。
- いつも親切で気持ちが良い。
- 良いと思う。
- 最近、サービスが向上していると思っています。
- 待ち人数も少なく割とストレス無く利用できている。
- 窓口に限らず市職員の対応は良い。
- 丁寧に対応していただいて有難く思います。
- 電話での対応も非常に良く、且つ、親切にして頂き感謝致しております。
- 現行で充分、便利です。
- 私のほうから扉を開けた時は親切にわかりやすく対応して頂き感謝致します。
- わかり易く、親切だと思います。
- 市約所にほとんど行かないのでこれといった意見はありません。行った時に窓口提出するものがわからなかった時にそばにいる方の対応がとても良く思いました。
- いつも丁寧に、接していただき、感謝しています。
- とても親切で有難く思っています。
- 日・水曜の窓口開設は、便利なサービスと思います。
- いつも短い時間に迅速に答えて頂きました。私の場合、引っ越して来た時の納税方法とか年金のこととか…。
- とても親切だと思います。
- 親切丁寧です。
- とても良かった。が、人が多すぎでは。2~3人減らしても十分、回りますよね。
- 用事で市役所に行くと受付の方が、とてもやさしく親切に下さいます。嬉しいです。御苦労様です。
- きちんと対応して下さっている。
- 対応もよくて、分かりやすく説明もしてくれる。
- 何時利用しても、気持ちの良い対応で、心強いです。
- 思っていたよりは早くよくやってくれています。
- わからないことは親切に教えてくれるから助かっている。
- いつもご苦労様です。
- 親切な対応に感謝しています。
- 良く対応してくれている。

- いつも丁寧に心をこめて接して下さり感謝しています。
- とても親切に対応して下さい感謝して居ります。
- いつも丁寧、適切な対応でありがたいです。
- 利用した際にはとても丁寧に対応していただきました。ありがとうございました。
- いつも行く所ではないので、用があり行くと、かならず声をかけて下さいます。わからない事がないようにとても感じ良く説明して下さい、皆穏やかで親しみやすい印象を受けます。
- 以前、他の市に住んでいたが、狛江市の市役所の方々の対応は、とても良く、満足している。狛江市役所で良かったと思っている。とても温かい。親切。親身になってくれる。
- 前（何年か前かそれ以前）に比べれば大分良くなった。親切な職員さんもいらっしゃるし、ただ、その時のお仕事が忙しいのか、番号札の機械が鳴っても全然出てこない場合もあります。市民あつての自分達であることをお忘れなきよう。お願いします。
- 大体親切と思う。
- 必要時に手続きがスムーズに行われていて安心した。
- 親切丁寧に対応している。
- 今のままで不満に思うことがない。
- 待ち時間が少ないので助かる。
- 利用目的に合った窓口をテキパキと教えていただきいつも助かっています。
- 皆さん聞いた事は丁寧に答えて下さり感謝しております。
- 狛江市民の手続きに窓口に行ったときは、男性が居てとっても感じの悪い思いをしましたが、久しぶりに、訪れたら女性で、親切に対応してもらい気持ち良かったです。
- 対応は丁寧なので良いと思います。高齢者が多くなると対応に手間取ると思いますが、丁寧、親切な対応をこれからもぜひよろしくお願い致します。期待しています。
- 最近は分かりやすく、丁寧に答えて下さり、助かります。
- 電話交換手の方の親切さにいつも感心させられております。
- 窓口対応が以前と比べて、心くばり（配慮）がみられるようになり、すぐの対応に安心感が生まれた。
- とても忙しいにもかかわらず、いつ利用しても丁寧に親切な対応ですばらしいと思う。
- 良いと思います。
- とても親切で相談しやすい。順番待ちしている間に前を通る職員の方が軽く会釈して通られて気持ちが良かった。良い対応をしようという努力が感じられる。
- これからも頑張ってください！
- まじめに熱心に対応してもらっている。
- いつも気持ち良く対応して下さり、ありがとうございます。
- 昔に比べれば、大変良くなったと思うが、できれば、もっと利便性が上がると良いと思う。

- 窓口の対応がとても良くなっている（ご案内も含む）
- 役所には引っ越し手続きや娘の保育園、児童手当の手続き等で度々訪れているが、毎回、どの方も感じがよく、引っ越してきてよかったと感じた。今後も何か困ったことがあれば頼りたいと感じた。
- 引っ越して来たときに窓口へ伺ったが、とても速く適切で丁寧な対応をしていただいて、良い印象を持った。
- 可の状態、もっと感心できることがあれば、いいと思う。

②職員対応の改善に向けた意見

- 二階入口の受付の方があいさつしてくれたり、市民課の手続き時に接する方も感じが良い。数は少ないが、福祉の窓口に子どものことで行く場合、大きな声を出すような他の市民やそういった方と同様に待たされること、職員の方の態度など、本来、3階の子育て支援課での対応をされるべき（窓口は1パーテーションにつきイス2つ、子どもの待つスペース有）市民が嫌な目にあうことがあるので改善して欲しいです。
- 正義・公平を標榜とする粕江市の顔として、熟練した職員に対応して頂きたいです。
- 保育園相談に行った際の対応が、他人事感が強く、相談しても無駄と感じた。世田谷区とは大きく違い、驚いた。図書館の返却ブックポストは、24時間365日返却可能にして欲しい。
- 待ち時間が長い。課によっては、案内係と受付窓口で案内の内容が違うことがある。市民課は私語が多い。
- 年に数回利用しますが、スタッフ数が多いわりに処理スピードが遅く感じます。
- 案内係の方は丁寧だが、その他の職員の方が声かけ、案内をしてくださることが少ないように思いました。
- 人によって知識にバラつきがあり（当たり前だと思いますが）場合によっては再び足を運ぶことになることもある。
- 窓口（市民課）の対応が、人が多い割に遅くて、悪い。少し難しい内容になると、特によくない。
- たくさんの方が働いている割には、待ち時間が長いと思う。
- 正規の市職員が忙しいような時に、アルバイト的な係の人が対応してくれるが、こちらの問いに対して適切な回答を得られない時がある。
- 窓口によって、態度や対応の悪い職員がいらっしやる。
- 昔と変わり、身近感がない。
- 電話で問い合わせしても、たらい回しにされる。
- 転入の際の手続きにものすごく非効率的に振り回された（年休取って転出のまちから来ていたのに保育園のしまる時間まで振り回されて大変困った）。もっと段取り良く手続できるように考えた方がよい。
- たいがいの人は、いい人だが、時々横柄な態度、上から目線の人がいる（敬語を使えない人もいる）。

- 原則サービス業の自覚が不足（上からの目線で対応している！）。
- あまり親切な対応ではなかった。
- スムーズな対応がされていない。
- 高齢障がい課でいつも補聴器の購入や夫の介護などで相談に行ってます。障がいについて、職員の方に講習などをうけて、理解を深めてもらいたい。
- 福祉課の担当者に共感性が欠如している方がいらっしゃる。書類の窓口のみの受け付けは難病者に辛いと伝えると、「皆も頑張っているからあなたも頑張る」と言われた。健全な小学生とは違うことが理解してもらえてないと涙が出た。
- 手続の迅速化など、なお一層の御努力を望む。市民センター窓口の対応不評、改善を希う。
- 介護窓口対応人員が少なすぎる。
- 窓口での説明が不十分で、2度も3度も足を運ぶことになった。一般企業であれば、こちらに来てもらうところだ。
- 高齢者は難聴になっている方が多いと思います。理解出来なくて、返答出来ないのではなく聞こえていないからです。ゆっくりと大きい声で話して下さい。
- もっとメンタル面の強い人と決めつけなどで判断せずあらゆる可能性で接してくれる人を増やしてほしい。
- 活気がない。あまり自発性を感じない。授乳室のハンドソープが切れており、職員の方へお伝えしたことがある。
- 親切さかけ横柄、社会人の子どもに同行した時の子どもに対する話し方は、特にひどいものだった。子ども曰く、いつもそういう対応だとのこと。
- 公務員の方は、税金で働いています。市民の血税です。なのに、市民へのサービスの姿勢が全くみられず、真摯さが全く足りません。一般企業・他サービス業からもっと学んで下さい。笑顔や心くばりに始まり、全ての対応を見直すべきです。収入の安定のためだけに公務員になった方が多いのではないですか。
- ある窓口でのことでしたが、今まではこうした連絡はしないとかで出さないとのこと。こうした連絡の作業は他の業者に作業を委託しているので、出さないと言われたことがありました。忙しいときもありますが、もうすこし、私どもの意見に耳を傾け、前向きに検証して改善して欲しい。
- 税金、年末調整等もっと詳しく説明して欲しい、戻ってくるお金のことなど知らないと損している人が多すぎる。
- 全ての部門に呼び出しボタンを置いていただきたい。声がけしても反応しない方がいます。

③受付時間・開庁日等に関する意見

- 土曜日も開庁してほしい。
- 土日も営業して欲しい（平日働いているので）。
- 土曜日のAMも隔週でいいから営業してほしい。
- もっと土曜日に窓口を開けて欲しい。

- 毎週土曜日午前中だけでも開けて欲しい。
- 隔週でも構わないので、例えば、土曜日の午前中だけでも窓口を開けて頂けると助かります。月～金は、なかなか休みが取れないため…。
- 日曜窓口を月2回にしてほしい。
- インターネット申請等が出来るようになると良い（わざわざ窓口に行かずにワンストップで行えるのが望ましい）。
- 土・日・祝日にもご対応して頂けるサービスを充実して頂けたら、有り難いです。
- 土日の開庁日を月2回（もしくは月1回でも午後まで開庁）にして欲しいです。
- 土曜・日曜も窓口業務を行ってほしいです（毎週）。
- 限定的でいいので、休日の窓口サービスを増やしてほしい。
- 土日にも窓口を開けて欲しい。
- どの役所もそうですが、平日の17時までの営業だけでは、大半の方は仕事を休んだり、半休をとらなければなりません。土日や夜間の営業を行わないのはなぜですか。
- 土曜日も月1回程度 対応してくれたらいいと思う。
- 職員の方には、申し訳ないですが、土曜開庁、平日の時間・回数の延長など、日中利用できないので困っています。
- サービスは、よいと思いますが、是非土・日（午前中）の対応をお願いします。平日休めず苦勞している人をよく見るので。
- 土日祝もやっていると良い。
- 休日のオンライン対応を進めてほしい（人を増やさずともできる仕組み）。

④窓口体制・庁舎のつくり等に関する意見

- 案内表示がわかりにくい。
- 狛江市民を窓口に置いてほしくない。なぜなら、知人等が窓口にいると、相談が出来ない。
- 期限の切れた保険証やマル子医療証を各窓口に返却するのではなく、総合窓口で回収して頂けたらわざわざ階段で上に行ったりする必要がなく楽になると思うのですが…以前住んでいた所は出張所などの窓口に回収箱が設置されていました。
- 窓口が古いと思います。狛江市の顔でもあるので新しいものを取り入れて若い人が滞留するような窓口にして欲しい。
- 何か聞きたいことがあってもどの課に行けばよいかわからない。
- 市役所に入ると暗い。冷たい雰囲気がある。入ってすぐのロビーが薄暗くエレベーターしか見えない、目に入らない。受付の向きが逆。入ってから、後ろを向いて目が合うのは不自然。
- キッズスペース内のおもちゃ、子育て課の窓口に置いてあるおもちゃが汚い。ネチャネチャしている。
- 狛江市に転入される方、市役所に初めて来所される方は、階段を昇り、2階に当たる部分が表玄関であることが分かりにくいように思います。平日昼間、尋ねられた

ことがあります。

- 窓口で待ち時間が長いのはこの時期不安でした。番号札で呼ばれている状況をネットで確認できたら、他の場所で待てると思いました。
- 令和4年9月になくなる自動交付機を残して欲しい。
- 現在の適応範囲を理解していないが、窓口申請を減らすこと。オンライン申請の拡充。
- 母が認知症になった時、郵便物の宛名変更の時に、各窓口で申請しなければならなかった。一括で、申請出来ると、スムーズだと感じました。マイナンバーの活用などしないのでしょうか？
- ウォーターサーバーがあったら嬉しいです。
- 狛江市健康推進課があいとぴあにあり、とても利用しにくいと思います。
- 市役所正面口への階段の一部（端）が坂になっていけばよいと感じる。ショッピングカートを使用しているため。エレベーターに乗るまでもないと思うことがある。
- 人が多い感じがする。
- 市役所の顔ととらえる窓口サービスについて、常に待ちの姿勢でなく、積極的に訪問者に対して声掛けすることも重要なサービスと思います。
- 今のところあまり用事はないが、今後更に年をとった時は、分かりやすい説明など望みます。
- 家族が死亡した時の手続きをもっと簡単にしてもらいたい。1ヶ所で終る様に！あっちこっちの窓口に戻され一日潰れるので大変困ります（高齢のため）。

⑤その他の意見

- 令和2年3月末に転居したばかりで、判らない！！
- もっと電子化したらいかが！このアンケートは、よく考えて作られていると思えません。
- 昨年引っ越してきましたが、市役所では福祉が、行き届いていないと思いました。
- 窓口サービスを周知するために、電話番号、メールを外に向けて発信して下さい。従来から、実施していれば申し訳ありませんが。
- 以前広報こまえが Facebook で見れたのが良かったです。毎号でなくても特集号や、重要な情報は多様なルートで展開願います。
- 問12で記述しましたが防災行政無線の音が小さく、何を言っているのかわかりません。近くに防災無線を増設して下さい。
- 印鑑証明など、マイナンバーカードではなくともそのままずっと使えるようにして欲しい。
- 皆さんの意見をいっぱい聞いてほしいです。台風浸水のようなことは、なくしてほしいです。
- インターネット等最新技術を活用するよう意識してほしい。年配世代にのみ合わせないでほしい。
- 図書館のスペース、本が古いなど問題多く、新しいものを建設して下さい

- 防災無線が聞こえない。喜多見～岩戸南でタクシーの利便性が悪い。呼んでも来ない事が多い。駅にタクシーが居ない。23区内からは呼んでも来てくれない。
- ペットボトル回収を週1回にしてほしい。
- コロナ対策で大変だと思います。どうぞご自身のお身体に気を付けてください。頑張ってください。
- 全体として、とても市民に寄り添った良い行政サービスをしてくださっていると感謝している。また、今回のようなアンケートを実施して、よりよいサービスを目指して下さり感謝します。ごみの収集センターはADPT活動に全く無関心のように、もう少し自分たちがADPT活動の中心であるという自覚をもって対応してほしい。ごみの収集センターはごみの収集のお仕事に手一杯かもしれないが、少なくともADPT活動を行っている市民は皆中心となって活動している組織と思っている。しかし、現実はその逆である。例えば、ADPT活動で集めた割れたガラス瓶など、持って行っても、分別収集日に出してください、と言われて引き取ってもらえない。市としてそのような取り決めになっているからのようだが、割れたガラス瓶などは、自宅に置いておいても危ないものだし、持って帰るのも道中が危ない。一刻も早くしかるべき所で引き取ってもらいたいと思って持って行ったのに、断られてやむなく自宅に持ち帰り何日も保管して収集日に出すということをしている。持って行ったものはぜひ引き取ってほしい。なぜなら、市民からすればごみの収集センターはADPT活動の中心的な場所に見えるからである。市の体制としても、他の部署がADPT活動を勝手に進めるのではなく、上記のように巻き込んだ形の体制、というよりも「ごみの収集センターを中心とした体制」に変革してほしい。
- 市民アンケートもネットにするなど、行政窓口の待ち時間等をお願いすればいいのにと感じる。
- こういったアンケートもWEBで行う方が集計も早く、郵送費も浮き、人的・金銭的なコストを他に使えるのではないかと思います。
- 今は、仕事が忙しくて地域の活動に参加出来ませんが、暇が出来たら参加したいと思います。
- インターネット活用が不得手な者からのお願い。税務申告（所得税、消費税の確定申告）用の手引書、申告書を作業開始に間にあうよう窓口に置いていただければ有難い。現状では武蔵府中税務署に用紙を取りに行っています。
- 印鑑証明書が、コンビニで、マイナンバーカードでとれるのに、市役所窓口では、取れないのが不便。知らずに行ってしまい、マイナンバーカードが使えないなら、いらないと思った。使えるようにしてほしい。
- コロナで図書館の閉館で寂しかった。予約した本位貸出ししてほしい。
- 人数が多い。無駄な人件費。
- なし。このアンケートは後期基本計画の資料があると市役所の取組みが伝わるのでは？
- 公民館利用の支払いが窓口に行かなくても出来るようにしてほしい。市役所の利用について駐車場代の長時間が高すぎる。

- 窓口ではありませんが、狛江市で流す、情報が男の方や女の方(スピーカーからの)両方共聞こえにくいです。何か暗く、ちょっとこわいです。風の方向もあるのでしょうが。
- こういったアンケートはインターネットを通じてやってほしい。QRコードを郵送し、サイトへ誘導するなど。
- 窓口サービスではないですが、冬に市役所敷地内に煌々と光らせているイルミネーションは要らないと思う。無駄使いしないで欲しい。駅前なら良いなと思うが、営業していない市役所にあれは…。周りの知人もみんな言ってます。いる??って感じ。安直に税金…って思ってしまう。
- コロナウイルス感染症の事で大変だと思います。私は介護施設管理者で地域のお手伝いが、現在出来ない状態ですが、市民として小さな事でも出来る事は協力したいと思います。お身体に気を付けて下さい。また、遅れてすみません。
- 仕事をしているので色々な行事に参加出来ません。
- 窓口ではないのですが、防災無線が聞き取りづらいので改良されるとありがたいです。
- 駅などに行政サービスコーナーがあると良い。

4. 市民の分野別の関心度及び市の取組に対する満足度に係る調査結果

今後の政策検討の基礎資料とするため、市民の関心が強い分野及び市の取組に対する満足度を調査した。

【設問】①：次ページの表から関心のある小分野を5つ選び、下の回答欄に番号を記入してください。

②：①で選んだ理由を記入してください。

【記入例】

①小分野番号	②：①の理由を記入してください。
(次ページの表の1～21の番号を記入)	〇〇を利用する機会が多いため。
(次ページの表の1～21の番号を記入)	〇〇に関する取組に満足しているため。

【設問】次ページの表の小分野毎の満足度を、次ページの表の右回答欄に記入してください。

【満足度の基準】

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満がある | 5. 不満がある | |

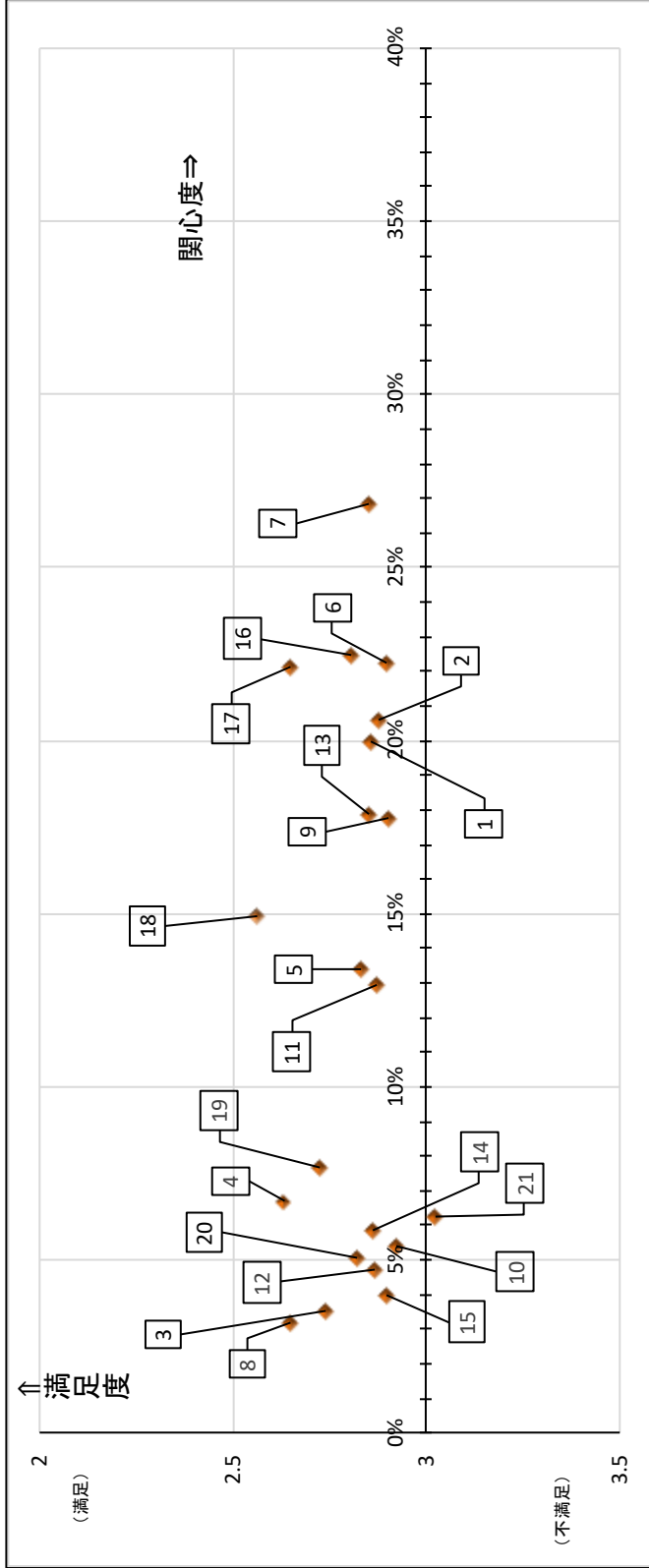
◆ 調査票

分野における市の取組及び各小分野における事業例

分野	番号	小分野	事業例	満足度 回答欄
都市基盤	1	まちづくり	土地利用の計画的誘導，住宅施策の推進，都市拠点の形成，良好な景観の形成	
	2	交通	交通環境の整備，道路整備の推進	
市民生活	3	市民交流	地域交流の推進，都市間交流の推進	
	4	市民文化	さらなる地域文化の振興，文化・芸術活動の推進	
	5	地域振興	商工業の振興，都市農業の振興，観光の推進とイベントの充実，消費生活の充実	
	6	生涯学習	生涯学習機会の充実，図書館利用の推進，スポーツ・レクリエーション活動の促進，歴史遺産・文化財の保存と活用	
	7	防災・防犯	防災機能の強化，地域との連携，防犯対策の充実	
	8	平和・人権	平和を求めるまちづくり，人権を尊重するまちづくり	
子ども	9	子育て	保育環境の整備，子育て家庭への支援，ひとり親家庭への支援	
	10	青少年	放課後対策の充実，青少年の自立と社会参加	
	11	学校教育	生きる力を育む教育の推進，特別支援教育の推進，地域との連携の推進，教育環境の充実，教育施設の整備	
福祉・健康	12	地域福祉	相談機能の充実，地域福祉活動の推進，ユニバーサルデザインの推進，避難行動要支援者対策	
	13	高齢者福祉	自立生活の支援，生きがいづくりの推進，介護予防・認知症予防の推進，介護保険制度の推進	
	14	障がい者福祉	相談体制の強化，障がい福祉サービスの充実，自立生活・社会参加の支援，発達障がい者（児）の支援，高次脳機能障がい・難病者（児）の支援，虐待防止の推進	
	15	生活福祉	生活困窮者への支援，就労支援・就学支援体制の強化	
	16	保健・医療	健康意識の向上，健康診査の充実，健康づくりの推進，母子保健の充実，地域医療体制の充実，感染症対策の充実，国民健康保険の安定的な運営	
環境	17	自然環境	水環境の保全と活用，水循環の推進と下水道施設の整備，緑の保全と創出，公園の整備と管理	
	18	循環型社会	ごみ減量化の推進，安定した資源回収体制の確立，安定的なごみ処理体制の確立	
	19	環境保全	環境保全意識の啓発，低炭素社会の構築，日常生活の環境の維持，地域美化の推進，放射線量の測定・公表	
行財政改革	20	市民参加 市民協働	情報の共有化と積極的な情報発信，市民参加の促進，市民協働の推進	
	21	行財政改革	財政基盤の強化，簡素で効率的な行政基盤の構築	

◆ 調査結果

i) 各分野の関心度・満足度の分布



1	まちづくり	8	平和・人権	15	生活福祉
2	交通	9	子育て	16	保健・医療
3	市民交流	10	青少年	17	自然環境
4	市民文化	11	学校教育	18	循環型社会
5	地域振興	12	地域福祉	19	環境保全
6	生涯学習	13	高齢者福祉	20	市民参加・市民協働
7	防災・防犯	14	障がい者福祉	21	行財政改革

ii) 各分野に関心を持った回答者の割合及び満足度の平均

	分 野	関心を持った回答者の割合		満足度の平均(点)※	
		割合	順位	平均(点)※	順位
1	まちづくり	20.0%	6	2.86	12
2	交通	20.6%	5	2.88	16
3	市民交流	3.5%	20	2.74	6
4	市民文化	6.7%	13	2.63	2
5	地域振興	13.4%	10	2.83	9
6	生涯学習	22.2%	3	2.90	17
7	防災・防犯	26.8%	1	2.85	10
8	平和・人権	3.2%	21	2.65	3
9	子育て	17.8%	8	2.90	19
10	青少年	5.4%	16	2.92	20
11	学校教育	12.9%	11	2.87	15
12	地域福祉	4.7%	18	2.87	14
13	高齢者福祉	17.9%	7	2.85	11
14	障がい者福祉	5.9%	15	2.86	13
15	生活福祉	4.0%	19	2.90	18
16	保健・医療	22.5%	2	2.81	7
17	自然環境	22.1%	4	2.65	4
18	循環型社会	14.9%	9	2.56	1
19	環境保全	7.6%	12	2.72	5
20	市民参加・市民協働	5.1%	17	2.82	8
21	行財政改革	6.2%	14	3.03	21

※点数は、低いほど満足度が高いことを表している。

iii) 分布の特徴

① 関心度

7 防災・防犯の分野への関心度は、他分野と比較して高いことが分かった。また、16 保健・医療、6 生涯学習、17 自然環境の分野についても、関心があることが分かった。

一方で、8 平和・人権、3 市民交流への関心度は他分野と比較して低いことが分かり、次いで15 生活福祉、12 地域福祉の分野についても、関心度が低いことが分かった。

② 満足度

各分野において満足度を回答した市民一人当たりの平均値を算出した数値となる。

多くは「2. やや満足している」及び「3. どちらともいえない」の間の数値をとっているが、「2. やや満足している」を上回っている分野はなかった。全体としては、21 行財政改革以外の分野において、「3. どちらともいえない」を上回る結果となった。

満足度が高い分野は、18 循環型社会、4 市民文化、8 平和・人権、17 自然環境であり、一方で、先に挙げた21 行財政改革をはじめ、10 青少年、9 子育て、15 生活福祉、6 生涯学習の分野への満足度は低いことが分かった。

5. 市民の分野別の関心度及び市の取組に対する満足度に係る調査結果（記述）

1 まちづくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
2 交通・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69
3 市民交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・76
4 市民文化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・77
5 地域振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・79
6 生涯学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・84
7 防災・防犯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90
8 平和・人権・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・98
9 子育て・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・99
10 青少年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・104
11 学校教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
12 地域福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
13 高齢者福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
14 障がい者福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・117
15 生活福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・118
16 保健・医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・120
17 自然環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・126
18 循環型社会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・133
19 環境保全・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・137
20 市民参加・市民協働・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・140
21 行財政改革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・141

参考 テキストマイニングによる分析・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 144

※各分野における記述・整理は、アンケートに基づき記載している。

1 まちづくり

- 身近なテーマであるため。
- 安心・安全で緑豊かな街として欲しいから。
- この街に長く住んでいるから。
- 生活する上で、住み良い街であることは重要なため。
- 行政として必要。
- 道路を分かりやすくしてほしい。
- 飲食店を増やしてほしいため。
- 人が住みたいと思う街の魅力と活性化のため。
- 地盤の強弱についての調査をして、マップを作り、大地震への対策と対応を市民と協働して進める。熊本地震でも、地盤の強弱によって、同じ震度でも、倒壊地域と倒壊しなかった地域がある。
- 空き家対策を何とかしてほしい。ゴミ屋敷化していて、景観も悪く、火事・小火なども怖い。
- 老後を過ごす街だから。
- 最近畑や緑のあった場所が著しく減っていて、ほとんど宅地になっている。粕江の良い面だったのに残念に思います。防災の面も考えて、景観に余裕のある町づくりに取り組んでほしいので。
- 景観を維持しながら、都市拠点として発展してほしい。
- 道路が整備されていくのを身近に感じるから。
- 図書館を利用するため。
- 今までの緑地が、どんどん狭苦しいマンション群に変わってゆくの、残念だから。
- 市全体が、狭い割には、特徴があまりない。全国的に、有名になるようなもの考えた方がよい。
- 空き家が放置されている事が気になる。
- 持ち家のため、資産価値につながるため。
- これから粕江市がどのようになっていくのか興味があるため。
- 50年以上前に粕江に転居しました。緑が多く、ひばり、うぐいす等が鳴き、空気がとても澄んでいました。緑地が削られて、住宅が建ち、どんどん樹木が減っていききました。
- 都市基盤が生活に直結するため。
- 宅地化が進んできている為。
- 資源はあると思うが、もっとカタチに（ハード面以外にも）できるのではないかと
思う。
- 放置されているような家屋が多くなってきた。
- 粕江には、行き止まりの遊歩道が多いと感じます（小分野番号2も同じ）。

- 住みやすさを決める重要なポイントなので。
- 長く住むために何が必要なのかなど関心があります。
- ぐらしやすい町になってほしい。
- 狛江の住みよいところを守っていきたい。
- 住宅建築の際の建ぺい率と容積率の緩和（土地を分割すると住宅が建てられないため、子供達（2人）に分けることができない。ならば、2世帯にしたいが、広さが確保できない）。
- 今の狛江の景観が好き。
- 良好な景観、住環境を守り育てるためには、土地利用や住宅施策、都市拠点の長期的な観点での整理、合意形成が必要。
- 田畑の今後の利用方法について関心がある。
- 駅北口に降りた時に、もう少しお店があると、良いと思う。三角地は良くなったと思う。
- 畑を減らさないでほしい。補助や支援をしてほしい。
- 自身の住む街の都市計画は大変気になります。
- 一中前の通りは歩道が広くとても安全だと思います。狛江の南側のエリアも道路幅が進むとよいと思います。
- 多摩川沿いの有効活用をして人を呼び込み地域の活性化を図ってほしい。
- きれいで住みやすい市になってほしいから。
- 魅力ある街づくりを、行ってほしい。台風災害等の自然災害に耐えうる街づくりをしてほしい。
- 狛江と言えば（＝聞けば）“○△×□”という、象徴的なシンボルの創出。都市拠点の形成という意味での、ランドマーク的なものと、絵手紙に代表されるような文化・歴史・芸能の特長点のアピール。マイナーイメージからの脱脚。
- 五本松周辺など美しく整備されているので。
- 市民農園の利用が盛んに行なわれているのは良い事だと思うから。
- 狛江市は緑が多いのでまちづくりの中で守って欲しい。
- 駅周辺がもっと充実した施設を作ってほしいから。
- 駅前をもっと活性化して欲しい。
- 狛江市を全国的な町としてPR・企画するには、これに尽きる。教育施設の場を積極的に推進する必要あり。
- 良好な景観は、我々市民の大きな資産です。基盤整備を推進してください。
- 生活の基盤だから関心がある。
- 他地区から市内に移住する人が増えつつあると思うから。
- 必要
- 電研等、今後、何の施設へ変わるのかは、生活の便利さに直結するから。

- これらは自治体でしか出来ない。他は、例えば文化的な催しは都内別の所でより良い事が期待出来るので無理して行う必要はない。
- 市の発展には欠かせない課題である。
- 畑がなくなり、家が建てこんできている。空間がなくなった。
- 駅周辺の景観など、他の町とは違い緑が多い所が気に入っているので、残して置いてほしいし、良くして行ってほしい。
- 都市計画地域の見直しが必要。狛江駅周辺の再開発必要。
- 公園の設備が修理されずいつまでも使えない状態であるため。谷戸橋広場の遊具とベンチの修理を至急行ってください（野川沿いで多くの人が通るのに1年近く放置するのは、いかがなものかと思えます…）。
- 土地利用・住宅建設について、まちの景観、何十年後の街の将来を考えたものにしてほしいと常々感じているため。
- 店を増やして欲しい（家ばかり…）。
- 狛江駅中心に大型マンションがたくさん建てられたのは良いが、それに伴うライフラインが不足している気がする。
- 活発なまちづくりに期待
- 取組に満足してるため。
- 狛江市は住宅密集地なため。
- 住民が増えることは良いが、住宅やマンションばかりになっている。
- お店が増えてほしいため。
- まちづくりは行政の基本だから。
- 市役所の建物が古いので、万が一崩れたりしないためにも建て直してほしい。
- 計画的な土地利用が必要と思うため。
- 大きなショッピングセンターがほしい。
- 防災の重要性はここから。
- 水道道路の歩道が狭い為、早急に改善をして欲しい。
- 狛江駅近くにもかかわらず、空き家があったり、景観も田舎くさいのでぜひとも東急線沿線の街のような若い世代（20～40代）に受け入れられる町並みにしてほしい（コンビニが多すぎてつまらない）。
- 住宅建築や街並などまちづくりルールがあるので市全体が美しい景観になる。
- 良好な景観であると気分があがる為。
- 小さな町だから出来る良い景観作り。
- 街の景観をととのえてほしい。
- 狭い狛江市を生かした街づくりに期待
- 住んでいる地域の土地計画に興味があるため。
- もっともっとにぎわう街にして頂きたい。

- ショッピングモールの様な施設があれば。
- まちづくりに対して不満がない為。
- 緑を増やしてほしい。
- 駅前広場？無駄すぎる。商業利用せよ。小田急に頼ってばかり、自ら発展させる気はないのか。
- 緑の減少
- 不動産開発業に従事しているため。元世田谷区民としては、世田谷区とほぼ変わらない地理条件を活かした都市計画、土地活用を推進するべきと考えます（世田谷区でできないことをする。差別化）。
- 更に住みやすい、自然環境も大切にしたい市になって欲しいので。小分野番号 17 も同じ。
- 岩戸北計画がどの様になるか。これからの狛江市の発展について。
- 狛江にずっと住みつづけるので、住みよい街になることを願っている。緑が少なくならないように希望する。
- 区画をもう少し整えて欲しい。和泉多摩川駅前に商業施設を呼んで利便性を向上して欲しい。住宅街が閑静な所は満足している。
- 住環境に直接かかわるから。
- 古屋や空屋の解体を進め、安全・安心なまちづくりを形成してほしい。土地価格が上昇し、人気の土地となる。
- 最近住まいの近くにマンションが道路両側にそれぞれ建築中です。通勤、通学に日々通るところですが同時の工事で通行に不安を感じます。車の走行でも工事車両が、道路に出ているため、待機する事が度々ある。市役所として①同時期の工事を変えられなかったのか。工事車両が道路側に出ないような指導ができないのか。建築主へのご指導頂きたい。
- 個人宅の植木の美しさや遊歩道・水場の整備等、魅力を感じる反面、大きな運動公園等がなく残念に思っているため。
- 企業誘致、集合住宅建設推進により税収を上げてより住みやすい街作りをしてほしい。
- 市民目線のまちづくりをして欲しい為。
- 貸会議室の建物を増やし市外の人が来て市にお金が入るようにしたり、災害の時に利用できるようにしてほしい。そうしたことに興味があります。
- 良好な景観の形成。自然がいっぱいでこれからの時代大切にしていきたい。
- 長く住み続けたいので。
- 狛江らしいまちづくりを応援したいので。
- 空地の有効利用・開拓。住宅地・環境の整備。
- 生活のしやすさを望みます。
- 活用されていない土地を何か役立つものにしてほしい。

- 商業の活性化を期待しているため。
- 昔に比べて良くなっていると思いますが一部の道路で交通の見通しが危ない所がある為。
- 岩戸南に住んでいても、大変気になる空き家が何軒か見られる。37年前に、狛江に引越し来てから、ずっと同じ状態の家があり、2階の屋根など、くずれ落ちそうで、前を通るのも怖い気がする。空き家対策を是非！！
- 市がどのようなまちづくりを考えているかに関心があるため。
- 川や桜並木など自然を感じる景色が楽しめる。高層マンションが少ないので景観が良い。
- 住みやすい町であって欲しいため。
- 町並の変化を日々意識しているから。
- 良好な景観の町に住みたい。
- 自宅前に騒音の発生源となる施設を作られ何年も我慢を強いられている。公園計画が気になる。
- 市役所周辺など、とても綺麗だと思うため。高架下の整備も割とされているように感じるため。
- 自宅の隣が規模の大きな駐車場であるため。
- きれいな町づくり。
- 図書館の老朽化。子ども達が楽しく使えるようリニューアルしてあげて欲しい。
- 子供たちの楽しめる公園が出来て欲しいから。狛江が好きだから。もっと良い街にしたいので（小分野番号 17 も同じ）。
- 在住地域は、行き止まりや、くねくねした道が多く和泉本町の道路とくらべて、地域格差がある。
- 人口数の維持、増加は将来の財政運営に影響→個人の土地・資産価値に影響。狛江特徴（低層・低建平率）の街並みは、狛江メリットのため、維持、加建して欲しい。
- 空き家、空き地がその後、どうなるのか気になるので。
- せっかく、都心に近く環境がいいのに…。
- 「住」の条件なので。
- 地主さんが、相続で売るような畑などを、市の保育園にする等すれば有効だと思う。畑は、市の畑として使う等するとよいと思う。
- 生活する上での利便性は重要と考える。
- 狛江駅周辺のにぎわい、活性化が求められる。
- 大型のショッピングセンターが近くにあれば、便利だと思うから。
- お花の寄せ植えなどの資格を所持しておりますので三中生の植栽など楽しく拝見しております。まだまだ夜間暗い道があるので安全で美しい住宅街を望みます。
- 空き家対策、放置されている物件が多く、放火、害虫発生など様々な問題に発展す

るためより積極的に関与してほしい。

- 狛江に住んでいるので関心があります。
- 景観と防災の点で無電柱化を進めて欲しい。
- 住んで「まち」がより良くなってほしいため。
- 狛江の町は好きです。緑も多いし、道も整備されていると思う。空いてる土地など、これからもうまく活用してほしい。
- 今後住み続けていく上で関心があるから。
- 電研跡地の利用と周辺の整備を考えてほしい。
- 学生時代に都市計画を学んでおり、マスタープラン整備等に興味がある為。
- 空き地が今後どうなるか興味があります。スポーツ施設が増えても欲しいと思っています。
- 狛江市に住みたくなるような商業施設や公共施設が何もなく、町に魅力がない。
- 収入源になり得る会社や工場や施設を誘致して市を豊かにして雇用を増やしてほしい。老人率が高くて恐ろしい。
- 空き家問題。和泉本町あたりは世代交代の家が多く、空き家が放置されている。
- 町のバリアフリー化に関心があるため。
- 去年の水害があり、狛江市に住むのが心配になりました。早急な防水・堤防・水門の整備にとりくんでほしい。
- 家のまわりの都市計画に興味がある為。2022年以降、近所の畑がどうなるか気になる。
- 道をもっと整備して安心安全な道にしてほしい。見通しのよい道を希望。
- サッカー場の形成希望があるため。多摩川のグラウンドの整備を早急にして欲しいため。
- 空き地になると必ずマンションが立つ。小さな市の人口が増えても財政がかわらない。
- 水路だった跡地が家の隣にあるので買い取りたいがお金がない。
- 都水道局の社宅と空き家が多い。一般に開放すべき助言を。
- 公園等。水道局の敷地利用気になります。
- 子供の人口が増えたことで、市の狭さを感じる。(公園やイベントの混雑など)狭くても広々と過ごせるまちづくりに期待しています。
- 廃墟を最近よく見かける。市として指導はどうなっているのか。
- 現役から退職し再就職した現在に至るまで長年にわたり廃棄物行政に携わった経験があるため。これまでの行政経験上の理由により。
- 南側は道路も入り込んでいて、特に水道道路は自転車では怖くて走れないので。北側は整備されていて良い。
- コンパクトな町は他にない特殊性が発揮できると思うから。

- 生活するのにあたり、今後のまちづくりには関心があります。今は商業施設など他市に行く機会がとても多いので、もう少し魅力のある場所が増えたり、市内の移動が増えればと思います。
- 駅前の緑に癒されているので、ずっと維持してほしい。
- 歩きたばこが大嫌いなので。
- 壁打ちができる公園がほしいため。
- キレイな町に住みたいので。
- 市役所前の広場が有効活用されるべき（町のシンボルとか、人が集えるスペースとか）。
- 企業の誘致が必要と思うから。
- 空き家対策（積極的な資産活用の提案）、和泉多摩川商店街の活性化。
- 多摩川増水時に堤防が削れて危険。都又は国と協力して大雨や巨大台風で“無被害の狛江”にしてほしい。
- ゆとりのある空間、道路幅だと自動車、自転車、歩行が安全。
- 住みやすさに直接関わるため。
- 新しいマンションが沢山できたので。
- 街作りは住居であり、市の公営住宅を作り、若い人達を多く移り住むようにすべきである。子供の声が多くなる様にしたい。
- 空き家が気になるから。
- 今の緑の多いこの環境を守ってもらいたいため、関心がある。
- 子供が外で安全に遊ぶ場所が少ない。

2 交通

- 道路が、傷んでいるところが多い。
- 特に交通の不便やトラブルは感じないので。
- 歩道の段差解消。信号機の無い横断歩道での歩行者優先不徹底の車の取り締まりを
実行頂きたい。
- 地域情報紙が充実していてよい（わっこ・ガクチキ）。カンパチ掴み取りやコーヒ
ーイベント・スタンプラリーなどとても良い。知らないお店も開拓できる。
- とても便利になり、お出かけの機会が多くなる。
- 歩道が広くなって、とても歩きやすくなりました。ありがとうございます。
- 道路整備が十分ではない。早く歩道の整備を。
- 自転車通行の整備必要。
- 道路整備がまだまだ十分でない為。
- 一中通りの拡幅が行われているため。
- 道路整備一野川沿いの堤防道路は舗装工事が下手で、雨が降ると水溜りがあちらこ

ちらに出来て歩き難い。中央を山なりにすれば自然と水捌けが良くなるのに、逆に中央に窪みができている。業者への指導を徹底すべきだ。すぐにでも補修されたい。

- 生活に欠かせないから。
- 外環道世田谷通り I C が誘致できなかったため、周辺自治体に比べ、道路交通アクセスが不便。指摘事項を対策の上再誘致もしくはスマート I C の市内設置を働きかけて欲しい。
- 立ち退きを要求される区域に住んでいるため。
- 歩道の整備、車道からの段差などバス停から降りた時などバリアフリー化を進めてほしい。
- 交通として自転車を使う人が多いが自転車道が整備されていないから。
- 狛江市は人口が増えていると伺っています。喜多見駅から通勤する者にとって準急の停車を応援して下さい。
- 歩道等がなく、危険な場所ある為。
- 夜間のバス便が少ない。土日は 22 時台からない。
- 舗装整備が必要と感じる箇所があるため。
- 路面の悪くなっている所（アスファルトの劣化）が結構出て来ている。
- 道路の舗装が良くない所を減らしてほしい。
- 狛江高校の交差点を歩車分離にしてくれたら安心が広がる。事故も多いので 狛江市から警察へ働きかけしてほしい。
- 通勤、買い物などを徒歩ですることが多いため。
- 道路の整備、鉄道へのアクセスなど、普段の生活に密着。
- 自転車で動きづらい。
- 自宅近くの道が整備されておらず通れないようになっている。整備されれば遠まわりせず帰宅できると思ったので。
- 大通りの交通量が多く、危険を感じることもあるため。
- 歩道の自転車数が多くて困っている。道幅を広くするか車道を走ることを強化していただきたい。
- 猪駒通り、自転車が走るスペースが無く大変危険。猪駒通りの歩道が斜めになっており、ベビーカーを押している際に何度もベビーカーが倒れかけて大変危険！！駒井西の交差点ガードレールが無い部分がありとても危ない。
- 道路整備が遅い。特に、電研前の道路。
- 車社会の交通戦争は、まだまだ頻繁に起こるので特に水道道路の充実を希望する
- 高齢者にとり比較的、バス利用がしやすい。
- 生きていく上で重要。
- カーブミラーの増設。
- 歩道と車道の分離推進。

- 生活の分野では不便を感じない。
- 水道道路や緑道を利用する機会が多いため。
- 自転車での移動が多いため。
- 体育館を利用する時のバス便が少ない（こまバス）。
- 住居が計画道路の予定地にあるため。
- 人通りの多い道でもスピードを出して車を運転している人（特にローソン喜多見駅前店の前の通り）が多く、注意をしても危なすぎる。そのうち事故に遭いそう。
- 車も歩行者も安全な整備を。
- 市内を移動している際に危険だと思う道路が多くある。
- 和泉多摩川駅を経由した、路線バス（調布駅への直通等）の充実を希望しているため。
- 狛江駅南口→宇奈根、バス、運行数を多くしてほしいです。現在、1時間2本か1本。
- 基幹道路がぜい弱（岩戸南～猪方～元和泉等）なため生活道路として早く整備が必要と考えます。
- バス路線。和泉多摩川から調布の追加希望。
- 駅前等で混雑が多いため。
- どこへ行くにも交通は大切と考えるため。
- 家の前の道路が、水たまりができるくらいガタガタですが、昔からお願いしているようですが、整備して頂けないので。
- 歩道について。
- 狛江駅周辺の駐車場不足。北口地下駐車場には余裕があると聞いているので南口と北口を結ぶ小田急線の高架下に地下道の建設を望む。
- 大通りは良いが、一本脇道に入るとコンクリがはがれていたり、ガタガタな道があったりする。
- 狛江は行き止まりの道路が多く、整備が必要。道が狭く、自転車使用しづらい。
- 車、バイクを利用する為。
- つつじヶ丘駅が、自転車置場が充実しているので、行き易い。狛江もつつじヶ丘ぐらいいにしてほしい。歩道内をベビーカーや車椅子で歩くと、斜めになって危ない所が多い。
- 自転車交通が増えて来ているのに、道路整備が出来ていない。
- 自転車のマナーが悪すぎる。メイン通り（市役所周辺を歩く）を歩く者としては、安心して日常動作が出来ない。一人一人の問題ではあるが（マナーの悪さ）何か良い方法があると良いのだが。
- 子供がいる為、安全・安心を得たいので。
- 小田急線を毎日利用するため。

- バスはほぼ利用しないが、車通りの多い世田道はやはり気になる。
- こまバスは南北地区に分かれて運行されているがそれぞれ一方向だけです。それを往復運転すればもっと便利に利用し易くなると思う。出掛けたら帰らなければならない。
- 小田急が通っていて便利です。空港や新幹線へのアクセスが悪いので対策してほしい。
- 道路整備が充実していると思えないから。
- 歩いている時や運転中に、道が広くない、見通しが良くない等。思った場所があるから。
- 子供がいるが、道路は怖いところが多い。狛江市役所前の交差点は歩車分離するか左折禁止にしたほうがいい。
- 自転車に乗る人のマナー推進。
- 慈恵第三病院とアイン薬局の間の狛江通りを横断する人が絶えず、非常に危険。信号機が離れすぎていて、病人や年寄りには酷な状況。そのまま放置していると、交通事故死が多発する。
- 狛江三叉路で南から入る道があるが、信号が赤に変わる間に突進してくる車があり、危ない。世田谷通りで、車道を走るサイクリング車のほとんどが、赤でも止まらないのは何故？
- 喜多見駅改札口を増やす。
- 狭い道路が多く、今後の整備が望まれる（一方通向の設定等により、車の通行トラブル回避）。
- 狭い道路の多い市なので、日頃からより安全になるよう整備していただきたいと感じているため。
- 住みやすさや生活しやすさに直結するから。
- 以前より良くなった。
- 自転車のマナーと言うか走行ラインをもっとふやしてほしい
- バス便が不便で車に依存している。公共交通を利用したい。
- ベビーカーでの移動時、段差が多く結構不便。エリアによってはあまり段差ないところも。
- 利便性向上を希望しているため。
- 狛江通りの電柱の地下化の推進に興味有り。
- 駒井町は水道道路や猪駒道路など歩道整備されていない。すれ違いに車道に出なければいけない時もあり、早期に整備を望む。垣根が延びて歩きにくい場所もある。
- 通勤で電車を利用するため。
- 毎日散歩をしていると、感じるのです。狛江市だけでは解決できないのですが、道路、特に人が歩く場所が狭すぎます。ベビーカーを押して、安心して歩けるよう

な道路を望みます。

- 住み良い街にして欲しいため。
- ミニバスは大変有り難いが、ぜひ反対路線を要望したい。
- こまバスの本数を増やしてほしい。
- 水道道路の拡幅工事の推進。自転車にからめて交通安全教育の推進。
- 利用する機会が多いため。
- 目的はあると思いますし、自分が把握していないだけかも知れませんが、道路を拡張する事で危なくなっただけの気がする。
- 普段から徒歩や自転車を利用し市内をまわる事が多いため。
- 自転車道を整備してほしい（特に狛江通りの歩道は自転車が多く、いつもドキドキしながら歩いている）。
- 狛江市の道路整備状況は近隣に比べて優れていると思う。
- 道路整備が良くてやや満足している。
- 喜多見駅の狛江側に改札を作っていただきたい。
- 自転車と歩く人があぶないなーと思うことがあるから。
- 車を利用するため。
- 高齢化社会に向けた道路整備のため。
- 道路が整備されていくのを身近に感じるから。
- 道路の工事に伴う渋滞が多い（排気ガスも増える）。
- 道が狭い所が多く生活が不便ことがある。
- ご年配の方々が増えると、足の代わりとなる交通機関は重要である為。
- バイトで狛江市内全てをバイクで通っていたため。
- 歩道に猛スピードで自転車が走っています。危険です。人、車、自転車の通る道を分けて下さい。
- 学校、保育園等の一部は、自動車が通る道沿にあたる。
- 道幅がせまく、車も自転車も歩行者も通りづらい。
- 住みやすさを決める重要なポイントなので
- ①に付随するものだから。
- 未開通の道路を早く整備してほしい。多摩川沿いの遊歩道を舗装してほしい。
- 自転車の通行がとてもふえている。スピードの出しすぎや歩道内を通るなど、ルールが守られていない。
- 喜多見駅の西側に改札を作って欲しいため。
- 狛江市の北と南、二子玉川や調布方面へ乗り継ぎなしで行けるとうれしい（東急線・京王線の利用が便利になるとバスが使いやすい）。
- きれいで、便利な市になってほしいから。
- 道路が狭すぎる。

- よく整備されていると感じるので。
- 毎日、交通を使っているから。
- 今の利便性を保ってほしい。歩道が狭い所を広くしてほしい。
- これらは自治体でしか出来ない。他は、例えば文化的な催しは都内別の所でより良い事が期待出来るので無理して行う必要はない。
- 道路整備・縦間横間道路必要。
- 道路整備と合わせて、街灯が少なく増設が必要。また、電線の地中化推進を。
- 取組に満足しているため。
- 我が家は車が無いのでバスの便を良くしてほしい。慈恵医大第三病院前のバス停の歩道を直してほしい。自転車で通ると転倒しそうで怖い。
- 狛江駅から駒井町を通り二子玉川への道。交通の整備。
- 調布～（狛江）～二子玉川のバスがあるが、調布～狛江、狛江～二子玉川行のバスを増やして欲しい。
- 信号を増やしてほしい。
- ミラー、信号があった方がいいと思う所がたくさんある。
- 交通に対して不満がない為。
- 和泉多摩川駅に準急を停めてほしい。
- 狭い道路、人が死なないのが不思議。一方で、車側のことも考えられていない。
- 大通りはいいが、他、道路が狭いと感じる。
- バスの増便や、道の広さ等交通環境の整備に期待したい為。
- 年令と共にコマバス等利用することが多くなった。西野川は交通の便が悪いので。
- 各幹線道路に出やすい所に満足している。狛江三叉路と世田道と水道道路のぶつかる交差点の車用信号機が分かりづらい。調布駅行のバスの終バスの時間が早い所は不便に感じている。
- 住環境に直接かかわるから。
- 喜多見駅西側（狛江方面）の改札を設置してほしい。計画道路の推進をお願いしたい（小田急高架下から世田谷通りに抜ける道など）。
- 子どもやお年寄りの歩く道が狭いのに乱暴な運転をする車をよく見かけ、危険を実感しているため。
- 多摩川河川敷の砂利道の舗装をはやくしてほしい。
- 交流軸としての道路作りをして欲しい為。
- 通り道（歩道）がよく水没している。
- 昔に比べて良くなっていると思いますが一部の道路で交通の見通しが危ない所がある為。
- バスを多く利用しており、本数が多く駅へのアクセスが良い。コマバスは逆にもまわってほしい。

- 道が狭く車の運転がしづらい（岩戸南あたり）。
- 道路整備が行われているのを目にすることがあるため。
- 外環道が出来上がって、危なくないようにしてもらいたい（交通量が増えると思うので）。
- つぎはぎのような道があり、気になっているため。子供がいるので、安心安全な道を歩かせたいため。
- 道路はグチャグチャの農道のままが多い。
- 道路にでこぼこが多く転びそうになったことがあるため。
- 自転車で移動している人たちをよく見かけるので、自転車道路の建設を拡大してもいいのではないかと、思うので。
- こまバスはあまりに利用者が少なすぎる。交通弱者救済は必要だが実績も必要。北ルートだけでも京王線までカバーすべき。
- 水道道路を整備して欲しい。せまくて怖いです。
- 通学路として子どもが通る細めの道をスクールゾーンとして速度規制してほしい（車の）。
- 水道道路の歩道、車道ともに狭い、他にも利用者が多いわりに細く狭い道がけっこうある。
- 身近なテーマであるため。
- 自転車と歩行者での接触事故が気になる為。
- 狭い道、歩道に不備がある道をしばしば見る。
- 利用する機会が多いため。
- 水道道路沿いの歩道が狭すぎて車椅子の母が大変だった。
- 安全な交通環境を希望
- 自転車での移動が主なので。
- 水道道路の交通環境が気になるため。
- 道が狭かったりカーブミラーがなかったり危ない所が多い。
- 歩道が狭く、危ないことがあるから。
- 道路整備をもっと進め、歩道を拡張し、植樹すべきで緑と水の粕江にしたい。
- 自分は週末に車を運転しているから。
- 道路整備で、どうしてこうなった？と理由が分からないことがあるため。
- 小田急線の準急が止まるようになりとても嬉しいです。皆、喜んでます。交通環境を整える事で市民の生活が快適になってきている。細い道を整備し消防車が通れない所がないようにできる。
- 信号機のない横断歩道、車がとまらない。事故が起こらないのが不思議。
- 市役所周辺は歩道や道路は広いけど他は車道が狭い場所などが多く歩行者が危険。
- 慈恵病院の並びのみずほ銀行近くの信号が歩行者に対して青が短く赤が長すぎる。

子連れ高齢者はじめ多くの方が困っている。改善してほしい。

- 道路が狭くて危ないときがあるため。
- 道路整備。
- 再開発・区画整理を進め、極力カーブの少ない整然とした道路計画を希望します。
- 毎日利用するので。
- 「住」の条件なので。
- 朝の時間帯通行止め 通学路に車が進入してくることがあり、危ないと思う。標式が見つらいのでは。元和泉2丁目、児童公園と西河原自然公園の間の道。
- 自転車が 많이 町だと思う。自転車で車道を走るのはまだこわい。

3 市民交流

- 2019年11月の「多摩の超文化祭」楽しく他の市町村の魅力を発見。
- 地域交流に参加したいため。
- 子育て・福祉は地域と強く結びついており、地域に交流できる、頼れる人がいることが大切だから。
- 1人暮らしだから、不安。
- 市民の交流がほとんどないため。
- 興味があるため。
- 地域の人と交流したいから。
- 市民交流の機会やきっかけが無い。
- 地域の方と少し交流してみたい気もするから。
- 他人との絆をより深めるため。
- 集合住宅が増える中、こまえくぼ1234、市公報等を利用し、同好者を集める等の手助けがより出来ないか。
- 地域活動に参加する機会が増えた為。
- 長く住むことを検討しているため、こういった点がどうなのか知りたい。住む街のことは（人も文化も施設なども）よく知り、理解した上でよりよくするために家族みんなで貢献したいと思う。また仕事柄、教育や就労支援等の分野に興味関心が強い。
- 地域情報紙が充実していてよい（わっこ・ガクチキ）。カンパチつかみどりやコーヒーイベント・スタンプラリーなどとても良い。知らないお店も開拓できる。
- 交流が好くなり、楽しい。
- 地域住民の意識向上をすることで、すべての面の生活支援力が向上すると思うから
- 地域市民との交流が少ない。
- 現実に地域交流が難しいと思っています。まず、「地域」というものを知る事からと思う。

- 各町会があり、活発に行なっていると思うが、町会の方は、殆んど狛江に生まれ、狛江に住んだ人が多く、私達のようなサラリーマンは、大変違和感を覚えた。今は、どんどん外部の人が多く流入して来ているので、もっと、新しい人たちも入れて活性化して交流した方がよいと思う。
- スポーツや学習を通じて地域の方と親しくなれたらと思います。
- 地域交流の推進に関心があるため。
- 隣近所の交流が最近とみに少なくなっています。顔を合わせてもあいさつもありません。
- あまり知らないのです。
- 市民まつりがこれに当てはまるのか分からないけど、毎年楽しみにしている。
- 今現在近所や幼稚園などとの交流くらいで、限られた人との情報交換なので地域交流も機会があれば行いたい。
- 駅前でのイベントなどで市全体、地域としての活気が生まれると思うため。
- 住民の連携につながるから。
- お祭りが好きな為。
- ご高齢の人ともっとふれあいたい。
- 市民交流で公民館等借りている為。

4 市民文化

- ゆとりある生活
- 関心はあるが何も関わっていない。これから先、利用する機会を作りたい。
- 文化活動に興味があるため。
- 音楽の街こまえ、などの活動を評価する（今後の充実を望む。）。
- 毎年、文化・芸術活動に接する機会があるため。
- 博物館や美術館がないのは残念。
- エコルマホールにクラシックコンサートを多くしてほしい（料金等も含め、気軽に聴け、楽しめるコンサートを）。
- 市立図書館で本の貸出しを利用している。
- 楽しい活動がされている。
- 地域文化は大切だと思う。
- 舞台系の仕事の為。
- 写真サークルに入っているため。
- 和太鼓の練習場所の充実。
- 市民センター等を利用しているため。
- 絵手紙教室に参加させてもらっています。
- 日常生活の中に心のゆとりを持つ（都心の美術館等には出掛けられない）。

- 地域文化、芸術の振興は基礎と思う。
- 地元の盛り上がりのため。
- 文化・芸術に関わる仕事をしているため。
- 今年の台風で現実に体験したから。
- 音楽で地区センターを利用しているため。
- 正月明けに、毎年行事として行われている多摩川河川敷でのどんど焼きに行こうと思っていたが、中止になって残念だった。こういう文化を大切に、これからも続けていただきたい。文化は大切です。
- クラシックコンサートが好きだから。以前行ったエコルマでのコンサートが素晴らしかった。
- 私自身物づくりをしているため。
- 日本舞踊講師の活動をしています。伝統芸能、演劇の普及に力を入れてほしい。
- 文化的、芸術について関心がありますので。
- 狛江市の文化人を紹介してほしい。
- 合唱団に参加しているから。
- 多様な文化の発表機会・場所があれば良いのに、又は、プロの方のコンサートなども増えればと思うため。
- エコルマホールでのイベントに関心があるため。
- 「こまエンジェル」のTV出演は興味深かった。元気な狛江のイメージが良かった。しし舞などのグループも応援している。
- 地域住民の協力を得ながら、活性化を進める。
- 市の指定ゴミ袋が厚すぎる。環境保全の観点からもう少し薄くするべきだと思う。
- 「さらなる」ではなく地道な活動を望む。
- エコルマホールでの音楽・芸能が身近に体験することができるため。
- もっと文化活動がほしい。
- 中央公民館の会議室の利用が不足している（予約が取りにくい！）。
- 道路工事を常にしているようで進展を感じないから。
- 芸術の分野がとてすきだから。
- 駅前イベント（音楽等）をいつも楽しんでいます
- 児童館や、図書館のある場所が片寄っている。東野川にはないのに西野川方面にくつつもある。
- 狛江で若者向けのライブ等が開催されると嬉しい。
- 西河原公民館などを利用する機会が多いため。予約方法の改善希望。
- 狛江は音楽には力が入っているが、映像（映画）がない。映画館をつくってほしい。
- 成人教育の充実を願う。狛江の歴史を大切にしたい。
- 地域情報誌が充実していてよい（わっこ・ガクチキ）。カンパチつかみどりやコー

ヒーイベント・スタンプラリーなどとても良い。知らないお店も開拓できる。

- 市内には音楽家が多く住んでいると聞きます。その方々と協力して町の発展をめざす。
- 図書室→図書館にしてほしい。
- 一部の人ではなく、普段から様々な文化が交流できるとよいから。
- 各町会があり、活発に行なっていると思うが、町会の方は、殆んど狛江に生まれ、狛江に住んだ人が多く、私達のようなサラリーマンは、大変違和感を覚えた。今は、どんどん外部の人が多く流入して来ているので、もっと、新しい人たちも入れて活性化して交流した方がよいと思う。
- 狛江・多摩川流域の歴史に興味。
- 民家園（子供の）での、能学、生け花体験がとてもよかったので。
- 市民文化に対して不満がない為。
- エコルマホールの文化的なイベントがあるのがよい。
- 文化レベルの向上、教養、短絡的な発想の…ムリか。
- 芸術的な、行事や町づくりなどを希望。
- 音楽の街狛江のイベントは良いと思います。エコルマホールをもっと利用してほしいです。

5 地域振興

- 近くに小学校が有る。小学校の先生は遅くまで仕事が出来ない(残業が問題になる)からその代わり朝早く7時頃出勤しています。やっぱり忙し過ぎるのだと思う。地域内では無理でも市役所で小学校の元先生(定年、子育て、親の介護などで退職)で今は時間がとれる人を補充することを考えてはどうか。中学校でも同じことが言えると思う。
- 市の祭(サクラ・音楽・市役所)。
- 市内の活動状態がわかる。参加できる。
- 農地が失われていくことに不満。農業パートのあっせん等を市が誘導して欲しい。
- 事業展開している。
- 狛江市の魅力を市外に伝えるには良いと思うので。
- 狛江産の農作物を食べることが多い。
- 特に観光の推進とイベントの充実。11月のこまえ市民祭りの盛り上がりが好きで、更により多くの人々、外国人にも、楽しんで欲しい。
- 商業施設が少ない。
- 狛江市産の野菜を食べる機会が多いため。
- もう少し魅力的なテナントを誘致して欲しい(特に狛江駅前に)
- 大きな商業施設があると便利、人が集まる。

- 和泉多摩川商店街のシャッター通り化。
- 市の農園を申し込みましたけど落選でした。楽しみにしていましたが皆当選したののうちだけ落選しました。
- 現在、岩戸南地区において「ニトリ」「ヤマダ電機」他飲食店等がオープンし、営業していますが、今後とも、狛江市内の要所に大・中の商業施設の誘地を行い、市民の購買意欲の向上、利便さを計って載せたいと思います。
- 狛江市民まつりを実施しているから。花火大会を復活させたから。
- 仙川の島忠や調布のイトーヨーカドーでの買い物が多い。大きな商業施設が無い。スタバもケンタも無い。
- 狛江産野菜を今後も食べていきたいから。
- 自治体としての持続可能性に大きく影響するため。
- 地域振興が必要。
- 狛江市全体の商店街の衰退を多くの市民が憂慮しているため。
- 一品から買える手軽さ。時に対面での買い物の嬉しさ。狛江の農業は守ってもらいたい。徒歩で参加出来る催物（音楽から市民祭等）は車椅子でも子供でも気軽に文化に触れることが出来て、税金を惜しまず払える！
- 駅近くに大規模商業施設がほしい。
- 街をもっと好きになりたいから。
- 狛江市の活気が出るような雰囲気をつくりたい。
- 高齢者が営んでいる店舗がなくならないように市で考えてほしい。
- 商工業をさかんにして、活気のある市をめざしていただきたい。
- 季節ごとのイベントを楽しみにしているため。
- 農業を盛んにして欲しい。今後空き家も増えてくると思う。市で買い上げて農地を増やすなど地産地消をもっと進めて欲しい。個人商店が活性化して欲しい。
- 狛江市が豊かになってほしいから。
- 狛江の野菜をもっといろいろな所で買えたらいいなと思うため。
- 都市農業の振興を、市をはじめ、農協も力を入れているのは理解できます。天候等にもよりますが野菜等の質の向上を願います。又名前の記名はよい案だと思いますが素材の味がその方によっては差がありすぎます。いつ行っても取りたての野菜が食べられると口コミで広がるように市もしっかり仲間に入り農協と話し合い研究し、ぜひ質のよい野菜づくりを提案します。
- 都市農業の応援。
- 地域活性化の為。
- 市民農園を利用している為。もっともっとイベント（野菜の作り方講習など）をやってほしい！
- 商工業の振興を期待します。猪方地区にはスーパーマーケットがゼロです。

- 和泉多摩川商店街の充実（空き地やシャッター商店街となっているところが多々ある）。
- 商業施設や、観光施設が充実してほしい。
- こまエコまつり毎年参加しているため。
- 狛江野菜の購入を楽しみにしています。もっと買えるところが多くあると良いです。
- 商店街やスーパーマーケット等を、充実させて欲しいため。
- 地産の野菜の販売所を増やしてほしい。
- 商業施設が少ないため、市外へ出て消費する週末が多く残念。法人税を納めてくれる、大型チェーン店以外の法人を誘致してほしい。狛江市で開催されるタマリバ、珈琲参道など市の特色が生きていて良い！
- 活気のあるまちになってほしいから。
- 商店街に行くことがない。
- 興味があるため。
- 狛江市は畑が多いので有効活用してほしい。
- 駅周辺にもっと充実した施設を作してほしいから。
- 狛江野菜を買いたい、直売所が遠い。もっと手軽に買いたい。お祭りなどもっとイベントがあれば楽しいと思うから。
- もっと充実した商店街が欲しい。休日も狛江市内で一日ゆっくり楽しめるようなカフェや図書館が欲しい。畑はいっぱいあるけど直売所がある所は限られている。
- 生活にかかわる。
- 買い物をする機会が多いため。
- 農家の地場野菜を利用しているの。
- 和泉多摩川の花火大会など身近なイベントがあると盛りあがる為。
- 活気ある市である為に。
- 狛江市が発展する様に協力し見守りたい。
- 若い世代の方がコーヒー店など次々と開店され、選択肢が増えました。お寺やえきまえ広場でのイベントも楽しみにしています。
- 狛江には残念ながら全国に誇れる工業製品、農産品は皆無。枝豆を利用した加工食品を全国ブランドに育てるよう商工会と農協がタイアップして知恵を絞って実現に期待する。
- 貸会議室のたてものをふやし市外の人に来て市にお金が入るようにしたり、災害の時に利用できるようにしてほしい。そうしたことに興味があります。
- 家族で楽しめるイベントがあると嬉しいので。
- 地場産業や地域ブランド化に興味。
- 狛江駅周辺の商業地の再開発。現状暗い雑然で狛江市の玄関口に欠ける。
- そこそこ自然があり静かなまちで暮らしやすいがまちに活気、活力がない。知名度

の低さ。春菜さんが大使になりTVでたびたび狛江市の名を口に出してくれるのが嬉しいかぎり。逆に“何にもありません狛江！でも静かで暮らしやすさ No.1”とでもPRした方がおもしろいかも。

- 身近なテーマのため。
- 狛江をたのしめるイベント（GWのコーヒーフェスタ、タマリバ）のより一層の充実。
- 商業の活性化を期待しているため。
- 祭りに参加するのが楽しいから。
- コロナの影響で、地元のお店が心配、応援したい。
- 小さくても狛江市にビジネスホテルがあれば良いと思います。
- 狛江市の認知度向上。狛江ブランド価値向上は重要。
- 財政基盤強化の為に企業誘地などを進めるべき。
- 昨年転居してきたため、狛江市で開催しているイベント等に興味がある。
- 狛江市が良い市だと知ってほしいため。
- イベントとかけっこう多くてうれしいです。狛江市民まつり、毎年楽しみにしています。
- 利用する機会が多いため。
- 市民祭りなどちょうどよい規模でにぎわっていて良いと思います。
- 地域・消費生活充実できている。
- 商業施設が少ないと思う。
- 魅力的なイベントを開催してほしいため。
- 狛江市のイベントへの興味。
- 行きたいと思う店がない。商店街のようなものもないし、淋しい限り。狛江産の野菜ももっとアピールして、都市農業を守ってほしいと考えるため。
- 商業施設が少ない。
- 狛江は小さな市であるが、今後豊かに発展してほしいため。
- 駅周辺に活気が感じられない。
- 和泉多摩川商店街と協力し、官民が協力して、街を盛り上げて欲しい。
- 多摩川を会場とし、花火大会やいかだレース等で市全体を盛り上げることができる。
- 「観光の推進」→棄てるべき、「イベントの充実」→主催者の自己満足。中途半端すぎる、やるなら単純なことを1つやり遂げるべき。
- 音楽イベントが、減ったような…。
- 花火大会のように市全体が盛り上がり、市外からも人が訪れるようなイベントをもっと増やして欲しい。必要であれば目的に応じて募金しますので仕組みを作ってください。
- 市内でお金を落とせるよう特に飯食店の誘致を積極化してほしい。

- 地域内で買い物の利用をする為。
- 観光の推進の取組には満足しているが、民間を入れないほうが良いと思う。
- 狛江でのイベントによく参加するため、もっと楽しいイベントを増して欲しいので。
- 和泉多摩川周辺にスーパーマーケットが1つのみ。ケーキ屋さんすらない。商店街が元気なく、不便！！
- 狛江産の野菜などを使った地産地消のレストランや、お菓子の開発などがあったら面白いと思うから。
- 毎年いかだレースに参加しているため。
- 商店の足並みがそろっていないため、集客力が弱く振興を図ることが難しい。このための最後のチャンスは南の開発ではないかと思われる。
- まだまだ知らない施設やイベントが多いため。
- イベントが多く、充実していると思うため。
- 和泉多摩川商店街が寂しい。狛江との格差がある。
- 地場産業を増やしてほしいから。狛江野菜が好きだから。
- 活発になると経済的にも豊かになると思うので。
- 各町会があり、活発に行なっていると思うが、町会の方は、殆んど狛江に生まれ、狛江に住んだ人が多く、私達のようなサラリーマンは、大変違和感を覚えた。今は、どんどん外部の人が多く流入して来ているので、もっと、新しい人たちも入れて活性化して交流した方がよいと思う。
- 買い物できる所がない（食や日用品は買えるが、衣服雑貨ベビーなど特別なものはない）。駅から離れたところにもっと外食できる店があったらよい。商店街活気ない。
- 喜多見駅周辺、飲食店を充実させてほしい（入りやすいチェーン店 e t c）→カフェとかも。
- 友人を我が家（＝狛江）に招くのに、バラエティーに富んだお店等があるとよいと思っているため。
- 市で行っているイベントに何度か参加し、親子共々たのしめたから。
- 近くに畑があり、野菜の直売所も利用してなくなってほしくないと思っているから。
- 狛江の野菜がこれ以上減らないように希望。市として農家を支援し続けてほしい。
- より魅力ある街に発展してもらいたい。地元の商店を応援したい。
- ある程度の発展は必要だと思うので。
- 市が発展してほしい。
- 狛江市は市内にたくさんの農家さんが直売をしていてとてもいいと思います。多摩川など景観がいいところもとても多いので今以上にイベントなどを告知すれば、市内の商業も盛りあがると思います。

- 住みやすさに直接関わるため。

6 生涯学習

- 図書館や市民体育館を利用する事が多いため。
- 興味はある。
- 図書館を利用する機会が多いため。家族でゆっくり長く利用できる様な図書館が理想的。
- 図書館が何ヶ所にもあるので、利用しやすい。
- 生涯学びは人生に必須。
- 図書館を充実させてほしい。
- 関心があるので。
- 図書館や体育館を利用した時、もっと予算をあてて改築、建築した方が良いのでは、と感じた事があった。
- 図書館を利用することが多いため。
- スポーツ活動にたまに参加しているから。
- テニス協会に参画している。
- 図書館の図書の実と学習室増を希望しているため。
- 図書館の本の量が少ない。スペースが小さい。個人的に絵本は作者の頭文字ごとよりも絵本のタイトルごとに分けた方が利用しやすい。
- 図書館を利用する機会が多いので、書籍、CD等の充実を希望。
- スポーツ施設の充実希望。
- 図書館、総合体育館が徒歩圏内で利用し易い。
- 図書館を利用することが多いので。
- これから出産予定で、狛江市で子育てをしていくため。
- 図書館をもっと利用しやすくしてほしい。本の種類をふやしてほしい。
- 図書館を充実させる（スペース広げる、多くの本と自習・学習コーナーがあれば良い）。
- 図書館をよく利用するから。
- 利用する機会が多く、心よく活用させてもらっています。
- 図書館から借りて自宅でよく読書しているため。
- 図書館を利用していますが狭すぎる。
- 図書館活動には感謝している。読みたいと思ったら本を捜してもらえる。閉館してみると閲覧も楽しみだったとわかる。検索がしにくいのが難。
- 図書館の充実が必要（建物・内容共に）。
- 図書館で本を借りることが多いため。
- 図書館等利用機会が多い。

- 図書館をよく利用するため。
- 生涯学習の機会、スポーツ活動。
- 図書館を利用する機会があるため。季節ごとの飾りつけや、本の紹介など以前に比べて大変工夫されています。
- だれもが気軽に利用できるきれいな図書館ができればと思っている。
- コーラスで西河原公民館を毎週利用している。
- 本が好きなので。
- 公民館が古くて汚い。一時建て替えの話があったがあれはどうしたのかしら？
- 図書館がお粗末。もっと規模の大きい充実した図書館を建ててほしい。本の数、ゆったりした空間とソファ、カフェ併設など。水と緑のまち粕江を背景・取り入れたアイデアあふれるステキな空間作り、誰もが“行ってみたい”と思うような図書館を建てて粕江のシンボルとして魅力作りPRにつなげてほしい。
- 健康の為にスポーツを続ける環境であって欲しい。
- スポーツ施設を利用する機会が多いため。
- 図書館を利用して、色々な分野に触れることが多いため。
- 利用をしたいと思うため。
- 図書館を利用するため。①粕江図書館の環境づくりに創意工夫がなさすぎる。②清潔感がなさすぎる。③他の図書館と比べてサービスが充実していない。
- 知力体力を強化したいから。
- 子どもから大人までもっと楽しめる図書館ができないか期待しています。具体的には、荒川区にある“ゆいの森あらかわ”の様な、わくわくする図書館です。
- 図書館の本を増やして欲しい。
- 生涯学習機会のより一層の充実を期待したいので。
- 図書館をもう少し充実させて欲しいため。
- 図書館・公民館を利用する機会が多いため。
- 図書館を利用する機会が多いため。
- 自分自身、一番興味のある分野ですが、図書館、コンサート等、少なく片よっている。音楽・芸術・文化は心の栄養です。
- 図書館の利用。
- 高齢化社会を迎えている中、大事な取り組みと考えている。
- これに該当するかどうかはわかりませんが、市民センターを利用させていただいておりましたが、チケットを1枚ずつ自販機で購入するのはどうかと思っています。
- 図書館をよく利用するため。
- 図書館をよく利用。私にとっては充実していてよい。80の手習いで囲碁を始めたい。
- 図書館の更なる充実を希望します。

- 子どもが総合体育館を利用する機会が多いため。
- 参加したいが、平日は帰りが遅く無理。土日のみだが時間が無いし、情報も無い。
- 図書館をよく利用するため、図書館の在庫や設備をよくしてほしいです。
- 市の歴史遺産、文化財の保存が必要と考えるため。
- 図書館を利用しているので。
- 自己研鑽
- 退職後の生きがい作りの一環として。
- 生涯学習で生きがいを！！その場所の充実を希望します。図書館で1日を過ごす事が出来るような場に！！
- さらに書籍を増やして欲しい。特に子供・幼児用。
- 図書館を開放的、明るい場所へ改善して欲しい。
- 高齢化社会を迎え、学びつづける環境を整えることに重要性を感じるため。
- どの項目も選択肢が片寄っている様に思える。内容の充実と共に情報のまとめ方を工夫する必要があるのでは。
- スポーツレクリエーションをもっと促進してほしいので。
- 新宿、渋谷まで30分にもかかわらず、何か不足している気がする。
- 中央図書館に、DVDを置いて欲しい。
- 関心はあるが何も関わっていない。これから先、利用する機会を作りたい。
- 生涯学習に参加したいため。
- 図書館の規模が小さい。中央図書館が、他の市の分館のよう。
- 今はまだバリバリ働いておりますが、定年後は生涯学習や趣味などを楽しみたいと思っております。
- 図書室の開館時間をもっと延長して欲しい（朝、10時くらいから開けて欲しい）。
- 体育館、プールなどの充実を望む。
- 生涯学習機会の充実化を希望します。市内在住の、シニアの方も含めた“指導のできる方”をインストラクターとした、スポーツ・文化・教養講座などを、行政主導で市民協働での定期開催ができれば。
- 市営テニスコートの使用抽選がなかなか当たらない。コートが空いていれば、当日でも使用させてほしい。
- 図書館の蔵書が少なすぎる。もっと増やさないと利用者も増えない。
- 図書館・市民プールを利用するため。
- 元気で良好な高齢者は最も有用な資産です！活用推進を期待します。
- 自然破壊をして、環境を悪化させてはいけない。コロナウイルスも、私達が、自然を破壊させた結果だとも聞いている。私はもともと田舎に育ったので、ゴミのこととかずっと気にして暮らしている。
- 図書館のより充実を望む。読書スペースの拡充。

- 市民が生き生きとした生活を送るために充実することが大切。
- 体育館・公民館が小規模で使いづらい。
- この分野の充実が、ずっと住み続けていきたいか、どうかになる。
- 図書館を利用したいと考えているが開館時間、日時が少ないので利用できない。
- スポーツする場所、機会を増やして欲しい。
- スポーツで市民グラウンドの利用が多いため。
- 図書館を充実してほしいため。
- 脳トレの会（認知症予防の会）などの活動を行っているため。
- 図書館の書籍が充実してない。
- 市営の室内プールを望んでいるため。
- スポーツ面での充実を。
- スポーツをする機会が増える中、施設の予約が困難である。
- 図書館を利用しております。
- 生産者世代は平日あきがなく生涯学習等に参加できる確率が少なく世代間で不公平が生じている。世代にかかわらず公平に利用できる図書館こそ快適な環境になるように投資してほしい（20～40代や子どもも利用できるし公平）。
- 図書館の充実を望んでいるため。
- 文化財の保全が重要と考えるため。
- 図書館を利用する機会が多い。
- 図書館の充実を希望しているため。
- スポーツをする場が、清潔感がなく、入会がためらわれた。活動の場が古く、読みたい本も少ない。
- 図書館を利用している。
- スポーツ、レクリエーション活動をふやしたい為。
- 図書館の蔵書が増えたら嬉しいです。
- 図書館を利用する機会が多いため。
- 図書館は1年通して利用している。インターネットで予約も出来るので助かっている。多摩川のロードレース、いかだレースは本当に楽しい。シルバー人材センターで行っている英会話教室を他の地域センターでもやって欲しい。
- 利用したいものがなく、充実を求めたい。
- 図書館利用しているため。
- 歴史遺産や科学・文化的なものの教育普及に関心があるため。
- 最近、市民体育館を利用する機会が多いため。
- 人生の充実を望む。
- 図書館施設の充実 文化財の展示。
- スポーツ施設を利用しているため。

- 生涯学習（まさにこれ）。
- 図書館の利用時間が短いことと、蔵書がお粗末、蔵書数の充実をお願いします。
- これからの人生に役立てたいから。
- 図書館や公民館、体育館をよく利用しているため。
- 集合住宅がふえる中、こまえくぼ1234 市公報等を利用し、同好者を集める等の手助けがより出来ないか。
- 図書館をよく利用するから。
- 図書館の利用方法として、今後が気になる。
- 図書館を利用しているため。
- 利用の機会が多い。
- 家族それぞれで関心のある活動・イベントを選択させていただいている。図書館の機能がより充実すると嬉しい。
- 中央公民館がちょっとボロいのが…。
- 市の登録団体でスポーツをしております。趣味のお花のワークショップなど市内で行いたいと思ってもなかなか場所が見つかりません。公民館などのハードルを下げて頂き単発利用などいかがでしょうか。
- 読書やスポーツに関心があるため。
- 現図書館は早く、狭い、十分なスペースを確保した、コミュニティールームのある、施設の充実を望む。大和市の様に。
- 図書館の蔵書数を増やしてほしい。
- 家族で図書館を利用すること（他地域も含めて）が多いから。
- 図書館を利用しにくい。本が古い、少ない。席がない。
- 図書の実。
- 文化財の保存に興味があります。
- 私は植物療法など長く学んできました。こうした自然療法など専門家のお話の機会があると良いと思いますし、多くの方々に理解を深めていただきたい。
- 図書館の充実を希望します。
- 図書館のリニューアルを希望。机、イスが少なすぎて利用しづらい。
- 図書館が古すぎるため、利用する人も少ない。
- 通年使用可能なプールを作って、市民の使用が可能となるようにし、健康増進を図る。
- 学習は大切です。
- 図書館、スポーツ施設の充実をしてほしい。
- 子供、高齢者に大切であるから。
- 図書館を使う機会が多いため。
- 講演会を増やしてほしい。

- 図書館を使用しての生涯学習が大切だと思いますので。
- 狛江の中央図書館は未だに古く暗く狭いため使い辛い。誰もが静かに学習できるスペースも作ってもらいたい。
- 超高齢化社会で、興味があるため。
- 興味があるため。
- コンパクトシティなので生涯学習できるものが、自転車で利用できる範囲にあるので、もっと充実して欲しい。
- 図書館利用が多い。
- 他市の図書館を利用することが多い。狛江の図書館も、近代化して欲しい。
- テニスコートの予約がなかなか取れないため。
- 図書館がもっと使いやすくなる事を願うため。
- 図書館を大きくしてほしい。
- 生涯学習に対して不満がない為。
- 図書館を充実し、きれいにしてほしい。
- 図書館が暗く感じる。
- 図書室を利用させて頂く機会が多く、文化的機能の充実に大変期待しているため。
- 歴史を伝えてほしいから。
- よく、学校や家庭に居場所がない子がいるとニュースできく。自分はマンガを目的に図書館にかよっていたが、まわりにそこまで子供は多くなかった。故、図書館利用の推進をしてほしい。
- 図書館が貧弱で利用する気にならない（勤務先の近く（23区内）のものを利用しています）。
- 図書館は不要。予約しようとしても、特に新刊本が入ってこない。日常的には、調布市立図書館を利用しており、調布市へ納税したいくらい。
- スポーツセンター：総合体育館以外でも簡単なスポーツ器具で体を動かせる施設があると良い。
- 「生涯勉強」だと思っているため。
- 図書館の本の種類が少ないので調布市等と一緒にしてほしい。
- 学習機会の充実と多様化。地域の人材活用の強化。
- リタイア後も、地元の方と、楽しくつながってほしいため。また、興味のある事は、一生学んでいきたいと思うため。
- 多摩川土手のランニングは生活の一部。
- 図書館の利用が多い為、書籍数増及び利便性向上があるとうれしい。
- 図書館をもう少しきれいに、少し広くしてほしい。
- 公民館、体育館を頻繁に使わせてもらっているため。
- 高齢者を対象とした健康セミナー・講演会など内容が充実している。

- 図書館を居心地よくしてほしい。
- 狛江は近隣自治体の施設利用可能なので新しい図書館、博物館は不要。箱物施設は
いない。
- 図書館をよく利用するため。
- 「住」の条件なので。
- 図書館もよく利用してます。中央が一番大きいと聞きましたが、とても暗くトイレ
なども古く利用しづらいです。お年寄りも多く利用されているのに席も少ない気が
します。オンライン予約もサイトが古いので予約しにくいです。
- 自分が関わる事が多いため。
- 図書館をもっと充実させてほしい。
- 図書館を利用するため。
- 先の生き方についても考えるようになったから。
- 狛江市は頑張っていると思うので。
- 場所はあるのに有効活用されていないと感じるため。
- 図書館を利用してみたいので。
- 狛江の文化・歴史について、市民に知らせるといいと思います。
- 市民が一番、利用しやすい図書館（現在、改装計画か？）を早く明るく、清潔感あ
る場所にして欲しいです。
- 退職後に利用したいから。
- スポーツ活動を利用する機会が多いため。
- スポーツ活動はできない。体操やウォーキングはやるけどゆっくりと歩く。
- 狛江市でやっている少年少女のスポーツ大会を狛江市の新聞記事で出してほしい。

7 防災・防犯

- 実際にひったくりに遭ったり、変な電話がかかってきたりしたから。
- 子供がいるため。
- 町内会組織の充実。
- 地域の消防。
- 防災・防犯は、安全に暮らす基本なので。
- 防災行政無線全く聞こえず（何年も前から苦情を入れているが改善されない）
- 狛江は大変安全・平和な街と感じています。都心から帰るとホッとします。
- 去年の台風で思いのほか、市内に被害があったので、今後不安を感じるため。
- 9月の水害で意識するようになったから。
- 平和な日常を送るため。
- 防犯対策として、カメラの設置の強化を。
- 歩きたばこをする人がいるため。

- 多摩川からの水害の可能性が高いため。
- 近年災害が多い為。
- 大切だと思っているから。
- もしものときに必要なことなので、今年の台風などで気になったから。
- 災害や犯罪が増加しているため。
- 防災無線が聞き取りづらいので改善が必要。コロナの影響も考慮した避難所対策の検討。
- 今年の台風の時、必要性を感じたため。不十分なところが多いということが明らかになったため。
- 最近局地での豪雨や、異常に強い台風、又地震などが起きている為、安心出来る避難場所の確保が欲しい。満足できない。
- 多摩川の浸水被害ゼロに。
- 防犯対策の充実をしっかりと欲している為。
- 安心、安全な町づくりの為。
- 多摩川のすぐ近くに住んでいるから。冠水対策の徹底を求める。避難所の充実化。ペットも可としてほしい。
- 安全・安心する。
- 安心に住める場所が何より大事。
- 岩戸南1丁目に住んでいます。防災行政無線が聞こえません。普通の時も聞こえませんが台風の時等聞こえなくてこまりました。
- 去年の台風の経験から。
- 防災無線が、聞こえない（西和泉1丁目）。
- 防災機能を更に強化してほしい。
- 多摩川があるので、市民の避難場所確保→エコルマ解放とか。
- 防犯として、街並が暗い。狛江駅から泉龍寺の道が夕方から暗すぎて、もう少し明るくしてほしい。女性が通りたくない道だと思う。
- 地域の方との連携の難しさを感じているため。
- 災害が起きたときに困らないため。
- 防災行政無線が聞こえてこないのが不安。
- 防犯・防災は安心に暮らせるために必須のため。
- 近辺で空き巣、不審者が多いと聞くので防犯対策に関心があるため。
- 子どもの安全
- 大型台風（地震）の際、どのタイミングでどこへ避難すべきか悩んでいます。避難所がすぐに満員になってしまったので不安でした。
- 地域の安全性に満足しているため。防災の放送が聞こえづらい。
- 自分だけでは防災できないので。

- 自然災害は突然くるものである為事前に狛江のことを知っておくべきである。
- 昨年の台風 19 号で発生した水害で、市全体としての対応よりも市民一人一人のモラル・配慮が欠けていたことに不満を感じたので、市として市民により呼びかけを行ってほしいため。
- 災害時に自分の命を守るため。
- 昨年 10 月の大雨の際の市の対応があまりにも遅くてどうかと思う。
- 防災に関してもう少し具体的に解りやすくして頂きたい。
- 多摩川も近く、小さな自治体ということもあり、主に災害時の備えについてはしっかりして頂きたいと思う。
- 西和泉地区は、標高が 25m 程度と狛江市内でも高い方であるにもかかわらず中和泉が 27m 程度と若干高いため、西和泉の雨水がたまってしまう。下水道や六郷用水を使って雨水がぬけるようにしてほしいため。
- 夏の夜中の多摩川パトロール強化。(花火、バクチク取締まり強化→火災防ぐ、犯罪防ぐ)
- 多摩川の氾濫が心配。
- 台風等の際に、防災無線が聞こえづらかった。
- 水害に弱い町という事が改めて認識できた。
- 繁華街、交通関係への監視カメラが不十分。
- 昨年の台風で、改めて防災の重要性を感じた。
- 安全安心は街の基本、最も大事。
- 台風 19 号(2019 年)の時の対応等がひどすぎ。
- 市内放送スピーカーが聞こえない。避難場所が少ないと思います。昨年の大雨で多摩川増水時、避難場所に移動しようと思ってもどこも満員状態でした。
- ボランティアに参加している。
- 多摩川・野川の氾濫が昨年あったため、また今後の地震に備えてなど。
- 利用する機会が多いため。
- 台風 19 号発生の際「水害」である多摩川はんらんのため避難勧告していたのに南部ではまず二中を自主避難所として開いた。100 年に一度の雨量が言われている中でいったん水害危険エリアに人を集めたのは過失だと思う。問 10 を知っていて「自己判断せよ」ということですか？
- 根川の近くに住んでおり、前回の台風 19 号の際、水害が大変心配であったため。
- 多摩川の氾濫について不安です。今後の対策がよくわからない。老人のひとり暮らしの方の見守りが不十分に思える。
- こまめ安全情報メールでお知らせいただけるのが満足。
- コロナウイルスが収束しないまま大きな地震や台風・大雨などの災害で非難が必要となった場合の対策を今から想定しておくべきだと思うので、非常に関心がありま

す。

- 生死を分けることもある重要テーマであるため。
- 防災は、重点的に費用を配分して欲しい。
- いつでもありえる事なので、関心がある。
- 行政として必要
- 防犯対策 自転車駐車場に入れてて持って行かれた。
- 今後、台風等の自然災害が増えそうなので。
- 去年の台風時の水害のこともあり、防災の強化は急務であるため。
- 去年、台風で多摩川氾濫の危機が迫り、防災の必要性や認識の大切さを、感じたから。
- 集合住宅の管理人のため。
- 去年の大雨の際、市HPで情報確認しようとして、接続できなかったことがずっと気になっています。AWSにしてアクセス増加に合わせてサーバ増強するのに加え、Twitter等で発信してほしいです。
- 常に思っている。
- 災害時の避難場所が問題。
- 台風で雨水があふれて大変だった為。
- 防犯には気をつけたい。治安を悪くしない為にも。
- 2019年(19号)台風の時避難所がいっぱいになり市役所の大会議室まで使用されたこと(TVで放映もされ)で心配になったため。
- 犯罪の無い街にしてほしい。
- 水害時の避難所の不足が心配なため。
- 多摩川の水位計、及びライブカメラの市としての設置をしてほしい。国のものと冗長にすることで、耐障害性を上げてほしい。市のWEBサイトのサーバー強化。市民全員の同時アクセスに耐えるキャパを確保してほしい。
- 近所に小さい子どもが多いため。
- 安全な町になってほしい。
- 先日の台風被害が身近に起きたため。
- 多摩川があるので、水害対策の充実を希望。
- 防犯強化して安心・安全な生活をしていきたい。
- 安心して住める街がいいから。
- 去年の水害で多摩川沿いは怖いです。
- 台風時の対応
- 防災行政無線の放送が聞こえるので安心。
- 防災は非常に大事な事です。これをもっと充実した物にしてほしい。
- 去年の多摩川のはん濫で、住むのに注意や備えが必要な地域だと感じたため。

- 雨の音で、防災放送や車の放送の音がまったくきこえない。
- 防災は重要、これまでの「苦い経験・体験」は無に出来ず。防災対策は全国一を目指せ。
- 安心安全な街づくりの基礎として防災は大切だから。
- 大型台風で昨年狛江市も被害があったため。
- 近辺は高齢者住宅が多く、静かではあるが、防犯には気になる。
- 生きていく上で重要
- こまえ苑付近は防災無線が聞こえない。
- 防犯カメラの設置推進。
- 防災に不安（台風）。
- 近所とのつながりが大切。
- 物騒な世の中だから。
- いつ起こるか分からないものだから関心がある。
- 重要な施策であり、更なる広報の充実。
- 丁目ごと、できれば各家庭にスピーカーをおいて、全員に行きわたるように。一斉放送がハウリングをおこして何を言ってるか不明（高齢者はメール等にといいで）。避難場所は和泉多摩川周辺に少ない。
- 生活する上で重要だから。
- 特筆すべき内容がない行政区でも、これさえ安心であれば居住価値があるため。
- 近年、大雨・台風・地震など災害が頻発しているため。
- 狛江はしずかでよいと思う。
- 今までにない集中豪雨が多発するようになったので不安であるため。
- 狛江消防署の前をよく通るが皆さんよく訓練され働いているように（狛江市の防災・防犯の為）見受けられます。市でも力を入れて対応をしていらっしゃるのかなと思います。
- あまり盗難など聞かないが、今後住みやすくするために気にするところ。
- こまえ安心安全情報メールの情報をよく見えています。
- 比較的安全な市であると思うが防災防犯の対策は十分でないから。
- 安全な地域にしてほしいから。
- 最近、大雨等の災害が多い為。
- 防災行政無線は非常に聞きづらい。
- 安心な生活を望むため。
- 防災、防犯は地域との連携が必要だから。
- 防犯・防災は生きる上で重要。
- 市民を守っていただく為。
- 防災に関して、六小、二中等は適しているのでしょうか？ 地盤が低いとか弱い

とか聞いているので本当にそこに避なんしていいのか迷っています。根拠を示してほしいです。

- 防犯の少ない市を目指したい。
- 去年の台風 19 号の際、多摩川の氾濫ギリギリの水位で恐怖を覚えた。しかし中央公民館に行き、議場に避難させてもらったとき、市役所やボランティアの方？の適切な行動と、きびきびした迅速な態度に非常に安心感がありました。
- 去年の台風 19 号で防災の大切さを改めて感じたため。
- 水害対策等に関心があるため。
- これからも住んでいくためには必要と考えるから。
- 必ず来る大地震。多摩川があり常に水害の危険があります。
- 市内放送が全く聞き取れない。危機を感じる。
- 広報誌がよくできてるので読んでます。
- 歩きタバコだけではなく路上喫煙を禁じていただきたい。自転車の歩道通行を厳罰化すべき。
- 台風の時の多摩川の氾濫のこわさをもっとみんな知るべきでしょう。母の知人が昔家を流されたので。
- 近年でも見られる大きな台風・地震などの災害強化のため。
- 地震や水害がこわいから。
- 安心安全な街づくり。
- 2019 年の台風被害で、水害の危険性に直面し、立地上対策を進めることが重要と考えるため。
- 防災無線は、聞きとりにくい。何か連絡があるのは分かりHPで確認する、という流れも必要と考えている。
- 三小に災害用トイレの数が少ないので今のうちに数を増やしてほしいです。
- 住みやすさを決める重要なポイントなので。
- 去年の台風のことを教訓にして震災の対策を強化してもらいたいです。
- 去年の台風、他県や 3.11 のことがひとつとではないことを思い知らされた。狛江は多摩川とともにある。防災はまずここから。
- 近年災害が増えてきているから。
- 台風 19 号の被害が多かった 狛江市、川沿いの住宅は防災対策が急務！各政党の防災対策の折りこみチラシをよく確認するようになった。
- 台風など防災等心配なため。
- 防犯カメラなどの充実を望む。
- 地震・台風・一時的集中豪雨、そして今後は、感染症対策まで広げた防災活動。並びに日常的な啓発運動の継続。『東京一安全な街作り』くらいの意気込みで頑張ってください！！

- 災害は必ず起こると考えているため。
- これらは自治体でしか出来ない。他は、例えば文化的な催しは都内別の所でより良い事が期待出来るので無理して行う必要はない。
- 防災センターの役割がよくわからない
- 空き巣、痴漢等、が多い様子。
- 命にかかわる。
- 自然災害がどんどん強大化している。高齢者を相手にした詐欺も多い。
- 2019年10月に台風があったため。
- 広報等は利用しているがより細かく情報を。
- 私の住んでいる地域は防災無線がほとんど聞こえない（ほとんど聞きとれない。）。
- 安心の出来る防災対策を。
- 三小の方が、二中の方が近辺であるが、避難先は、六小なので不便です。
- 近年自然におびやかされることが多いので備えておくべきことがあると思う為。
- 去年の台風の際浸水があったため。
- 台風19号の反省があると思う。
- 災害時の備えがなっていないと聞いている。具体的な新しい対策が必要と感じる。
- 去年の台風の時にHP等を確認した。
- 警察署が市内にないので、隣接の市・区との連携を強化して頂いて、市民の安全を守っていただきたい為。
- NYにて停電にあってから防災・防犯意識がつよいから。
- 子育てしていく上で治安は大事なので。
- 防犯は日々気になる。
- 高齢者・単身家族が拡大の中、防災・防犯対策。
- 防災に関心がある為。
- 狛江に住む理由の1つに犯罪発生率の低さがあったため。
- 去年の台風で、自宅の近くまで被害が出たから。
- 避難場所の充実・広さ等。川が多いため水害対策をどうされているか知りたい。
- 多摩川も近く避難に関する情報を知っておくべきだと思うため。
- 大雨が降った際、市役所に避難させて頂きました。役所の方もボランティアの方もとても優しく、助かりました。ありがとうございました。
- 振込・カード詐欺が多いため。
- 災害に強い市であってほしいから。
- 水害対策を今後どうしていくのか？
- 近年、自然災害が多いため。
- 狛江市は治安がよく、他の地域への売りポイントになると思う。
- 市内大風で浸水の折には取り残された中和泉です。ラジオ放送など始まったようで

すがバックグラウンドがわかりづらく中高年に浸透しづらいところもあるかと。自衛隊に泥除去助かりました。都、国との連携を今後も望みます。

- 子どもが誕生したため。
- 狛江市は大きな多摩川や住宅地を通る野川など、環境はいいがリスクも多い。災害を未然に防ぐ整備と、災害時のリアルタイムを情報発信するWeb等の整備を早期に備えてほしい。
- 住民の連携につながるから。
- 活動内容がわからない、情報がない。
- LEDになって明るくなったようだが、もともとの街路灯の数が少なく暗い。
- 災害時の避難所が少なく、洪水時には心配が多い低地にある。
- 市役所横の防災センターは本当に活用されているのかいつも疑問に思う。
- 首都直下型地震の発生や、現在のようなコロナウイルスの蔓延など様々なリスクから市民を守り、都市機能を確保することは非常に重要と考えるから。
- 小学校の地区班でパトロールをやっている為。
- 自然災害時、地域との連携が大切です。
- 台風による水害や地震の被害が心配なため。避難所不足がこわかったため（今年の台風19号など）。
- 台風19号の経験から防災を身近に感じた。
- 防災に積極的に皆が取り組めば防げるものがある。
- 去年の台風の時に、避難したが毛布がなかった。
- 昨年秋の台風で初めてマンション住民はマンション内が避難所になるという事を知った。地域の方も水害の際は避難して来られるように、市も介入して策を整えていただく？他の自治体はそんな話もあるようですが…。
- 地震の時は避難所が近いが、水害の時は遠いのもっと近場にあればいいなと思っています。
- 去年の洪水でたいへんだったため。
- 水害を防ぐ、防災無線が聞こえない。
- 去年の台風の際の避難指示等は、予想が立てられておらず、あまりにもひどかった。
- 防災・防犯の必要性を感じるので。
- 水害対策を強化してほしい。
- 警察署をまず作るべき。他に何をやってるのか？全く知らないし、やっていないならただちにやって欲しい。
- 一時停止義務違反の車やバイク（ヘルメットかぶっていないオジサンもたまに見る）、自転車が多すぎて狛江市民の民度の低さが嫌になる。
- 去年の台風時、緑野小へ避難したが、対応が良かった。とても感謝しています。ありがたかった。

- 災害、詐欺等、日常に起こり得る事の為。
- 取組みは評価できるが、市として警察署はあったほうがいいと思う。
- 昨年(10/12)の台風の際に避難の大変さを感じたから。
- 自然災害が多い。
- 多摩川の氾濫以外はとても安全安心を感じる。
- 命のため。
- 訪問や電話等での詐欺が多いから。
- 昨年の台風19号により、大きな被害があり、実際に命の危機を感じたため。
- 水害の際の避難場所が川の近くでちがう場所を検討した方がよいと思う。市が小さいから近隣とどう連携していくのか市民に共有してほしい。
- 新しい人の流入がふえ、1974年の多摩川水害のことを知らない人が多かった。
- 住みよい環境であるために今、このような世の中で、どのような防災防犯につとめるか考えてみたい。
- 防災に関する資料の発行が多いこと。特に防災タウンページは、とても解りやすい保存版となっているため。
- 防犯・防災に対して不満がない為。
- 近年災害が増えているため。
- 市役所に防災センターが出来た事で心強い。
- 気になる。
- 昨年の台風の際、避難所の体制をもっと整備すべきではと思いました。
- 防災(水害)への対策が必要と考えるため。
- 温暖化による河川の増水など変化が激しいため、常に見直しが必要。
- 多摩川の洪水対策情報が気になるため。
- 防災、地震や台風、ウイルスが怖いから。
- 防災・防犯に関する取組に満足している。

8 平和・人権

- 世界全体で性差別や人種差別、マイノリティ差別の問題が深刻であると思うため。人権尊重基本条例が可決されたため。性別記入式が良かった。
- 最優先されるべき価値。
- 個人が個人を尊重するのは大事。
- 人権を守ることこそが平和につながり、多様化する社会で最も大切だから。
- 平和と人権は個人のとらえ方で見方が変わってくる内容なので関心があります。
- みんなで意識していきたいから。
- 平和を求めるまちづくりの取組に満足しているため。
- 平和と人権を尊重することは社会生活の基本なので。

- 平和なくらし、人権が尊重される地域社会を望んでいます。
- 平和、人権は基本的に重要であるが人権についてはややもすれば建前ではなく、本音の部分で軽く扱われかねないので要注意。
- 人権を尊重し全ての人が自由に生きることが大切。
- 楽しいところをいっぱい作ってほしい。
- 防犯には気をつけたい。治安を悪くしない為にも。
- 人権尊重基本条例は大変よい。
- 小・中学校でのいじめ、悪口を排除する教育をしてほしい。
- 子ども・女性がくらしやすい、人として認められる市政を希望している。セクハラ、パワハラがない狛江になってほしい。
- 安心、安全な町づくりの取り組みに共感しているため。
- 人々の親睦に依る住み良い社会でありたい。
- 平和が基本です。
- 平和が1番
- 今我々が享受している平和をどのように手に入れたか。尊厳、権利それらを守る為に何を知るべきで何をすべきかを教えると良い。
- 狛江市民憲章の公示、拡大を望む。
- 平和なことが人々が住みやすい街であると思う為。
- 是非すすめてもらいたいことだから。
- 平和、人権は大切です。両方とも守られてる地域は住み心地がいいので。
- 平和な暮らしが続いてほしいから。
- 多様性の尊重を啓発してもらいたいので。

9 子育て

- 利用する機会が多いため。
- 子供がいるため。
- 今後、子育てするかもしれないので。
- 他の地域のように医療を無料にしてください。
- 保育園が助かっています。
- 現在、2人の子供を育てている為。
- 子育てをしている為。
- 今年子供が産まれる為（共働き）保育園に入れるか心配である。
- 子どもは増えている様に感じるが公園遊具が少なかったり医療費補助が不十分と思う。
- 狛江のサービスはまだ充分整っていないと思うため。
- 子育て支援強化への期待。

- 子どもの支援がしっかりしている。窓口の方がやさしく丁寧。
- 子供が来年保育園に入りたい為。
- 幼児がいるが、公園や屋内施設（雨天時）などが少ないと考えるため。
- 若い世代の暮らしやすいまちになってほしいから。
- 子供がいるので。
- 今年から高校入学の子供がいるので。
- 子育て中ですが、一時保育（1日のみ）だけの施設を充実してほしい。
- 幼児を育てているため。
- 子どもがいるため、児童手当などの所得制限をなしにしてほしいと思うため。
- 職場などでワーキングマザーの大変さを垣間見ることがあるので、少しでも両立しやすくしてあげられたらと思うから。
- 今後の日本において、一番重要となる分野だと思うので。
- 子どものことで問い合わせをする機会が多いため。あいとびあセンターに行く機会があるため。
- 保育園・学童を利用しているため。
- 子供や青少年の支援活動を行っている。
- 子育て支援も正直、何を取り組んでいるか、わからないです…。
- 出産し、子育てが始まったため。
- 子育てをしている為。
- 子供がいるため。
- ボールを使って遊ぶことのできる公園を増やしてほしい。
- 保育園児がいる為。
- 多様性の尊重を啓発してもらいたいので。
- 保育園に入れていない。また、他自治体のように、幼稚園と保育園の連携があれば、もっと保育の可能性が広がると思う。
- 小学生を含めた待機児童対策（学童保育の充実）。高学年も学童に！！
- 児童館・学童のイベントがふえるとうれしい。
- これからの社会に重要と思う。
- 保活に大変な思いをした（第一子の育休復帰時）ため、拡充してほしいから。
- 少子化だから。
- 保育園を増やすか、定員を増やしてほしい。入園できずに仕事復帰に影響がでてくる。
- 昨年出産をしたため、初産だったので知る事がたくさんあった。
- 現在子育て中なので一番関心があります。以前生活していた地域ではとても力を入れて取り組みをされていましたが、狛江市では充実してるとは思えません。子育て中の親子世代が過ごせる施設などNPO法人とも連携して欲しいです。また保育所、

一時預かりなど増やしてほしいです。こまバスも子育て世代にもっと補助が欲しいです！あいとびあに行くのがとても不便！！例えば母子手帳提示で乗車できるなどシステムの改善を望みます。

- 子供が誕生したため。
- 自分が関わる事が多いため。
- 幼児を育てているため。
- これから子育てをしたいと思っているから。
- 子ども2人が未就学児のため。
- 乳幼児の子供3人を育てているため。
- 若い子育て家庭の支援に興味がある。
- 子供の保育園入園がなかなかかなわなかった為（2年待機）。
- まだまだ不十分だと思う。
- 子供3才がいるため。
- 小さい子どもがいるので、関心があります。現在の活動に不満はありません。
- 狛江市はよくやっていると思う。
- 子供がいるから。
- 子育ては重要です。安心して子育てできる環境を。
- 何か子育ての先輩としてできることはないかと思っているが…。
- 子どもが多いのでやはり気になります。
- 子どもがもっと増えてほしいから。
- これから出産予定で狛江市で子育てをしていくため。
- 幼児～高校生へ、お稽古ごとを通して、日々接しているため、本人達の今の考えを聞くことはもちろん、親御さん達の考え方も日々聞くことができるため、学校教育も含めかなり関心をもっている。
- 若い世代の方に住みたい街と感じてほしいため。
- 子育て中のため。
- 保育園児がいるので、園の整備等。
- 今ちょうど子育て中。
- 子供がまだ小さいが、今後、狛江市内の学校へ進学するべきか悩んでいる。
- 子供は日本の宝。
- 子育てしやすい環境は、人が集まり、更に住みたくなる。
- 子育てのイベント利用する機会が多いため。
- 狛江では子育て世代が多いと感じるため。
- 今後の子育て支援がどうなっていくのか。
- 一人親世帯が多いから。
- 現在子育て中のため、特に関心あり。

- 子供がいる為、安全・安心を得たいので。
- 子供が産まれたため。
- 待機児童や、共働きの支えとなる保育をめざして欲しい。
- 子供の暮らしやすい町づくり。
- マタニティマーク（お腹に赤ちゃんがいます）のように、子育て経験者で相談OKの人に、「相談してね」バッジを使ってもらおうと、街中で、声をかけたり、子どものいるママからも声をかけたりしやすいのでは。
- 子供が小さいため。
- 市民で活動して下さっている「プレーパーク」や「赤ちゃんの輪」などに参加し、とても助かった。市としてもそのような活動をより支援して欲しい。
- 保育園が足りず、川崎市へ通っている。
- 各家庭の現状を把握していると感じないから。
- 子供の成長に必要不可欠だから。
- 母親のサポートは大切だから。
- 無計画に保育園を増やし過ぎたような。要請の強い保育園のみでなく、その子ども達が18才になるまで市内で良い成育環境にいられ、将来粕江市で自らも子育てを望むよう、どんな世代の子どもも伸び伸び過ごせる空間づくり、それを温かく見守る地域づくりを推進して欲しい。
- 保育所の環境をもっと充実して欲しい。
- 子育て家庭への支援が不十分に感じます。医療費の助成等、また、一時保育の利用が大変困難な現状の改善を希望します。
- 子育て世代であり、2才になる子どももいる為。
- 専業主婦家庭への補助が低い。
- 子育て家庭に良いと思う。
- 安定した保育施設や定員を確保できないと、新しく住む若い世代に負担となるため。
- 子供が多いと活気がある。
- 若い人が粕江に住んで子育てしやすい様に支援をいちばん厚くすべきである。若い人が移り住むようになる。
- 子供がいるため。不満も今はないが、満足でもない。
- 子育てしやすいまちになってほしいから。
- 職場に粕江在住の子育てしてる人が少ないので。
- 待機児童に関する取組に満足しているため。
- 23区に比べて、うすい気がする。
- 子どもを育てやすい地域は若年層も住みやすい。理想的な人口構成ができる市だと思う。
- 新しいマンションが建てられたりして、ファミリー層が増えたと思ったから。

- 保育園が少なく、今から、入園できるか不安。
- 子供の医療費の補助の拡大。世田谷区のように無料化の実現。
- 若い世代の流入を促すことが、活性化を導く。
- 保育園児、小学生を育てているが、保育園は数年前に比べ、入りやすくなった印象があるが、その反動か、学童、放課後クラブなどに入りづらくなった。
- 子育て家庭への支援を期待。
- 将来の狛江市の活性化。
- 母親学級でお世話になった。
- 子育ての参考になるため。
- 保育園→学童とお世話になっていて、これからの子育て世代（共働き世帯）がより良く共働きを続けられるようにと考えるので。
- 様々な書類のペーパーレス化を進めてほしい（保育関係書類）（PDF提出や写真提出、Web対応）。
- 子育て世代を手厚く支援することで生産年齢世帯の流入、引き留めにつながるため
- 小学校高学年でも学童に入れるようにしてほしい。
- 孫が産まれたのでとても関心があります。
- 公園が少ないから。
- 子育て中のため。
- 子育て支援が、少子化において大切だから。
- 子育て家庭への支援をすすめてもらいたい。
- 子供がいるので、街として見守って育てていけたら心強く、ありがたいから。
- 少子化対策の改善の為。
- フードバンクNPOの方々の御努力に少しでもお役に立ちたく陰ながら応援させてもらっています。この時代に白いお米を食べられない子供達がいる事が悲しく信じられません。どうぞ子供達に心を向けてあげて欲しいとつくづく思うのです。猪方の川の近くに住んで75年程になります。狛江大好きです。
- 子どもの遊べる場所を増やす。
- 親が安心だと子供も安心。
- 保育園に入れなかったの。
- 妊娠・出産後にあいとぴあセンターによく通った。ふれあいや、子育て支援を利用したが満足しています
- 子育て中で、児童館等を利用する事が多い為（児童館のプログラムの内容がもっと充実して欲しいと期待しています。特に岩戸児童館）。
- 一人前に育てるのにはひとりではできない。
- 小さな子どもを育てているため、とても関心がある。
- 子供も増え、働く家庭も増え、様々な形の子育てを支援してもらいたいから。

- 少子化だから。
- 子は国の宝。
- 小学生まで無料に。
- 子どもが2人（両方未就学児）いるため。いつもお世話になっています。
- 街の将来は子育てと若い人がイキイキ生活できることが必要と思うから。
- 隣接する、調布、世田谷とのサービス格差の解消。
- 子供・子育て世代にとって住みよいまちにしていきたいため。
- 待機児童を解消して欲しい。特に0才、1才でも認可保育所を利用できるように。通っている方から、他市に比べて通園にかかる荷物が少ないと聞き、そこは素晴らしい取組だと感じました。
- 子育て真っ只中なので。
- 子どもを学童に預けているため。
- 共働き・母子家庭の更なる救済対策。
- 小さい子供がいるため。学童への不安。
- 少子化なので、子育てしやすいこまえを目指してほしい。
- 活発に活動されていて素晴らしいです。市外で保育士として勤めていますが市内のお手伝いもできたら良いと思いますがどのように登録したらよいのかわかりません。
- 街を歩いていると子育て世代の方を多く見る。子どもを育てやすい市にすれば、市の未来は明るいと思う。
- 子どもが安心してあそべる広い公園がほしい。
- 公園遊具が少ない。
- 出生届時にひとり親と知りながら、母子手当の案内もしてくれず、後に「広報に書いて有ります。申請前の分は支払いません。」と請求はもれ無くするのに払い出す分は、案内もしてくれない。
- 子どもが遊べる場所が少ないように感じる。
- 昼夜間人口の差が町の成長に影響するなら、昼間の工夫が必要では？パート労働力や手に職をつけるためにも子育てのあり方が大切では？
- 子育ては街の活性化、人口増につながる。
- 狛江市が子育てしやすい町であって欲しいから。
- 次世代のため。

10 青少年

- KoKoA を利用する事が多く、子供が小学生のため。
- 次代を担う子どもの成長。
- 学童保育施設が全然たりていません。

- 小学生の子供がいるため子供の放課後の過ごし方に関心を持っているため。
- 子育てに関わるための。
- 住民の連携につながるから。
- 利用するが…職員の方は頑張ってくださっているのですが、学童の少なさで働き方や仕事をやめたり、あきらめないといけなくて困りました。大規模マンションが建つことが決まったら（決まってからだと遅いかもかもしれませんが）保育園、学童を増やす取組みを早くから検討して、困る人が少ない又は居ないようにして欲しかったと思います。
- 子供がいるため。
- 子どもたちも KoKoA をよく利用するため。
- 孫の為に未来の為に更なる取組みを。
- 今後の日本において、一番重要となる分野だと思うので。
- 保育園・学童を利用しているため。
- 子供や青少年の支援活動を行っている。
- 子供がいるため。
- 保育園ばかりでなく学童保育の充実をもっと図ってほしい。
- 小学生の子供達がいる為。
- 子供が小さかった頃、もっと充実して欲しいと感じた為。
- 青少年の社会参加施策の更なる実施。
- 子供が、これから関わって行くと思うので。
- 公民館など公共施設が児童学生にとって使いやすいか疑問があったため。
- 乳幼児の子供3人を育てているため。
- 学童保育に入れていない為。学童を必要とする子供が全員入所できる環境が理想。
- 中・高校生が勉強出来るスペースを作って欲しい。小田原市のように。
- 狛江市はよくやっていると思う。
- 子供が自習する場がないと、とても困っておりました。公民館のリニューアルを希望しております。
- 小学3年までは学童に入りたい。でも難しそう。定員オーバー。保育園は充実してきたが学童は少ない。
- 幼児～高校生へ、お稽古ごとを通して、日々接しているため、本人達の今の考えを聞くことはもちろん、親御さん達の考え方も日々聞くことができるため、学校教育も含めかなり関心をもっている。
- 放課後外で遊ぶ子供が少なくなっていると思うから。
- 子供がまだ小さいが、今後、狛江市内の学校へ進学するべきか悩んでいる。
- 立派な社会人になる為の準備。
- 青少年がボールを使って遊べる広い場所を作ってあげて欲しい。予約無しに年令を

越えた、制限のない集まれる所が絶対必要だと思う。

- 子ども達が放課後をどのように過ごせるか、過ごさせたいかについて、自身の家庭にとっても課題となっているため。
- 子供がいる為、安全・安心を得たいので。
- キャッチボールが出来る場所が必要。
- 社会全体で子育て。
- 子供が小さいため。
- 子供の成長に必要不可欠だから。
- 地域の学び場の創設に取り組んで欲しい（百人一首大会、書道、マラソン等）。
- 保育園、小学生を育てているが、保育園は数年前に比べ、入りやすくなった印象があるが、その反動か、学童、放課後クラブなどに入りづらくなった。
- 子供がいるので、街として見守って育てていけたら心強く、ありがたいから。
- 今、子供がいるので是非、力を入れて欲しい。
- 子育て中の為。
- 若い世帯が増え、子どもの数も増えているので、放課後、子どもたちの過ごし方が気になるため。
- 成人式の実行委員を、市の卒業生がしていること、いいと思います。
- 学校・地域の枠をこえた活動の推進（クラブの結成）。
- 家族に対象の者がいるため。

11 学校教育

- 元教諭（狛江八小）のため。
- 市外勤務だが、教師のため。
- 自身にも小学校の子供がいるため。
- 学校教育の充実。狛江市の公立の学校のレベルアップを図ってほしいです。
- 自分が長く経験してきているから…。
- 狛江市の学生として身近に利用し、満足しているから。
- 家族に小学生がいるので。
- 今、教育に関することを勉強しているから。
- レベル低い教育者が多すぎる。あと不登校の子供が多いのに学校へ行きやすい対策をもっとするべきだと思う。
- 教員の質が低い。
- 子どもが小学校に通っているため。
- 中学生の子がいる為。
- 小学生の子どもがいるため。
- 子供がいるため。先生たちが大変だと思うため。

- 市立の学校へ通学しているため。
- 子育てをしている為。
- 次代を担う子どもの成長。
- 子育て中なので、最も関心があります。
- 小学5年生の子供がいるから。
- 少子化での学校教育の方向性。
- 若い世代の暮らしやすいまちになってほしいから。
- 小学校や中学校の教育に興味があるため。
- 教育は子供達自身の財産となる為、力を入れてほしい。
- 子供がいるので。
- 教育に関心があるため。
- 幼児を育てているため。
- 学校の取組に協力したいと思うため。
- 子どもが通学していたため。
- 子育てに関わるための。
- あいさつをしないし、道路で遊ぶ、家庭でのしつけも疑問を感じるが、学校でも教育してほしい。
- 学生が学校・学習塾以外で学習できる場所があるのはありがたいが、もっと増やしてほしいため。
- 教育環境が未来の地域をつくると思うので。
- 学校教育のみならず教育は最も重要（行政として）。
- 今後、子どもが就学するにあたり、興味があるため。
- 教育に携わっていた経験から関心をもっている。
- 真の歴史、郷土の誇りを更に伝える。
- 今後子どもが進学するにあたり興味があります。難しいとは思いますが、進学するにあたりもう少しオープンに学校生活などをネットなどで開示していただけたら嬉しいです。
- 自分が関わる事が多いため。
- これから子育てをしたいと思っているから。
- 未来につながる項目だから。
- 外国にルーツをもつ子どもや家庭が住み易い街になってほしい。例えば日本語教室の充実。情報を英語 or アルファベットで記載する。
- やはり、教育は全ての人間の基礎なので。
- 可能性と照らして危険だから廃止等。失敗や怪我そして自分でリスク検知や回避能力を養う機会を奪わないで頂きたい。それが受動態で文句ばかり言う人間を生んでいるのでは？と最近感じます。

- 子供がいるため。
- 学校教育等に興味があるため。
- 小中学生が利用できるスポーツ施設が無い。
- 孫の為に未来の為に更なる取組みを。
- 自分が学校生活で苦労したため。
- 教育には充分お金、人材を投資するべきだと思う。
- これから出産予定で狛江市で子育てをしていくため。
- 教育は未来の希望だから。
- 小学生の孫が学校生活をより良い環境で過ごせるように。
- 保育園・学童を利用しているため。
- 学校を中心とした地域活動に期待します。今後、子育て中で自由に時間がとれない保護者達にLINEなどSNSを使ったグループで動けるシステムを考えてほしい。
- 子供の教育が未来に影響。
- 子供や青少年の支援活動を行っている。
- 1と同様、公立学校の水準を上げ、隣接行政区と差別化を図り、市の価値をあげる。世田谷区と同様フィンリー依存エリアだからこそやらなければならないと考えます。
- 子供がいるため。
- 新型コロナウイルスの関係で小学校が閉鎖することは、よく理解できます。しかし、学校側から在宅課題や学習のための支援がほとんどないので、不満に感じています。
- 文化、自然、様々な機会にふれる場所があるとよいと思うので。
- 東京都で一番の学力を目指した公立小中学校の充実。
- 小・中と、公立でも私立学校にまけない教育を目指して欲しい。公立教員にも危機感をもって欲しい。
- 次世代を担う方達のために。
- 小学校→学童の連携強化。
- 未来がある。
- 中学校でクラス数が少なく（人数が少なく）思い通りのクラブ活動ができないのは、中学時代にとって、とても残念なので、中学は狛江で1つにしたりすると思います。遠い通学路の人は、狛バスを自由無料に乗れるようにする等して、小さな市なので、中学1つにしておけば、地域差で、人員増減しなくてすむ。
- 学校間、教員（校長）間の意識の差を常々感じており、市として質の向上をお願いしたい。
- 教育施設の整備に力を入れて欲しい。
- 今は昔と比べると良くなっているのでしょうか。我が子たちの時はひどかったので。

地方出身の私ですが自分が公立だけれど、とてもいい教育をうけたのだと感じました。それほど、公立の学校の授業をする力がないと感じていました。今はもっと良くなっていると思いますが。

- 子供が、これから関わって行くと思うので。
- 特別支援が特別とならず当たり前になるよう望む。
- コロナウイルスの流行によりはっきりしたが、どんな子どもであっても小学校6年間は自力で行ける距離の学校に通うメリットは大きい。何故か隣接する学区の緑野・第一に知的固定学級があるため、五小と六小からはまる一学区分離れた学校に通わねばならない状況を直ちに改善すべき。
- 子どもの成長に関わるため。
- 乳幼児の子供3人を育てているため。
- 教育にボランティアの授業を時間割に組み入れるべき。1～2回社会に触れさせても意味がない。教育が古すぎ。考える力と知恵を。
- 多くの人に関わるため。
- 子育て世帯のため、最も関心あり。
- 狛江市はよくやっていると思う。
- 子供が市内の園を利用中。学区内の小学校のHPを拝見すると教育より体を動かすことが重要とされる内容が多く、内容が全体的に希薄。3年前の住居は山野小や明正小が学区内だったため、芸術や教育に力を入れているのが見え、子供の将来をより考えている内容でした。ご参考までに。
- まだ幼いので、これから学校へ通い出したらどうなるか気になるから。
- 家族に対象の者がいるため。
- 学校や学びのサービスがすべての子に提供されるようになってほしい。オンライン化など、先進的な試みをどんどん取り入れてほしいから。
- 教育の仕事に就いているため。
- 子どもの教育は大切なので。
- 人数（人口）がふえているので、教育に力を入れてほしい。
- 将来を担う若者の育成には小・中の学校教育が大切。
- 学校で使用するタブレットの台数を増やしてほしい。
- 子供がまだ小さいが、今後、狛江市内の学校へ進学すべきか悩んでいる。
- 小学校に通う子どもがいるため。
- 子供がいる為、安全・安心を得たいので。
- 未来をになう社会人として立派に育てるため。
- 中学生の子供がいるので。
- 文化・芸術に触れる機会が少ないと思う。
- 子どもが近い将来小学校に通うことになるので関心がある。

- 子供が小さいため。
- 他のエリアより人口少なく小規模であることを活用して、もっと特色ある教育を売りにしたらどうでしょうか。その結果、子育て世代がもっと移住してくるかも。
- 学校教育に興味があるため。
- 子供の成長に必要不可欠だから。
- 子育て中。通学、いじめ、不登校に直面します。コロナによる休校中の対応が甘く、不満です。
- 満足しているのです。
- 三中の生徒が少ないことへの不満から。一中と合併することで生徒数が増え、生徒も学生生活が充実するとみんながわかっているのに、市が動いてくれないことへの不満から。
- 子供達がしっかりと生きる力をつけてもらいたい。その為に学校教育はとても大切。
- 各小中学校の活動・雰囲気などを粕江市HPにもUPしてほしい。これから子供を入学させるため。
- 子どもがいるため。
- 子供の将来の為よりよい、教育を推進して欲しい。
- 子供に安心して教育を受けて欲しい。
- 子育て中の為。
- 地域の方々と交流を持つことから、お互いに見守り、助け合い、生きる力が育っていけばいいなと望むため。
- 特別支援学級（固定級）の情緒級を作ってほしい。
- 地域の人材活用。

12 地域福祉

- 広報車での呼びかけは、地域的？なのか、聞こえにくい時があります。防災無線・テレビ・メール等複数でお願いしたい。
- 台風19号の時少々混乱していたので。
- 前回の水害（台風による）状況から、避難対策は充実して全国へ誇れる内容にして欲しい。
- 相談機能の充実。
- 災害時の避難方法の検討。
- 自身が高齢となり不安の面がある。要支援が必要になることも。
- 災害情報について老人だけの世帯は情報が早くはっきりした確認のとれる方法をお願いしたいです。
- 母が認知症になり、地域包括支援センターを利用した時、とても良く相談にに応じてくれた。気軽に、もっと相談出来ると、さらに良いと思いました。

- 社会的弱者が幸せに暮らせる市になってほしい為。
- 気になるから。
- 要介護&障がいの父を介護した経験があるため、自分も利用する可能性が高いため。
- 生活に困っている人に生活保護をおねがいしたい。
- 災害時の避難体制が不安。
- 福祉や医療について自分自身関心がありもっと高齢者が暮らしやすい町にして欲しいと思う。
- 利用する機会が多いため。
- 相談機能の充実、地域福祉活動の推進をしっかりと欲しい為。
- 現在は車椅子はレンタルを活用していますが、以前は窓口で車椅子を何度か借用していましたが、対応して頂いた系の皆様の親切、丁寧な対応に感謝しております。有難うございました。
- 休館施設や最新情報について市ホームページでご確認下さい。ではスマートフォン等持っていない老人等はどうすべきなのか。
- 今後、高齢者になるので。
- 街を歩いていると車イスや白杖の方が入りにくい建物が多くあるように感じる。
- 親が要介護のため、災害時の避難が必要。
- 避難所の増設。
- 興味はあるが、何を行っているか情報が得られない。
- 見守り、支援が必要な対象者の把握が必要（災害時等）。
- 8050 問題。民生委員や社協でどれだけ数を把握しているのか？存在を知っているのか？
- 障がいのある人も外国からいらした市民も誰もが住みやすい街であってほしいので。
- 小さな市だからこそ、出来る支援があると思うのでそこに期待しています。
- ユニバーサルデザインの推進が遅れていると思う。必要とする人を交えた議論をもっと活発にしてほしい。
- ご近所さんを良く知らないが、(例えば1 km以内)助けを必要とする人がいたら、何か出来ないか、と思う。
- 関心はあるが何も関わっていない。これから先、利用する機会を作りたい。
- 高齢の方が増えてきたため。
- 緑豊かで魅力のある市だが、HP等もっとわかりやすく、見える化（可視化）で災害情報共有して欲しい。
- 避難行動要支援者に対する対策。
- ユニバーサルデザインが普及すると暮らしやすいので。
- 非常時の対応、避難場所の確保が、少ない。

- 両親が高齢の為。
- 地域福祉活動の推進に興味があるため。
- ユニバーサルデザインをすすめて、誰もが家の外にでかける環境があるといいと思う。
- 人々の親睦に依る住み良い社会でありたい。
- 顔の見える“地域づくり”をどうすればよいのか常々考えているから。

13 高齢者福祉

- 生き甲斐作り、介護予防・認知症予防のヒントを得るため。
- 仕事が福祉業のため。
- 週に一度健康センターに、レクリエーション体操へ行かせてもらっています。1番の楽しみです。長く続く事を願っています。
- お金がないので何かあった時に介護保険だけ取られてもきちんと受けられるのか、一人になった時はどうしたらいいかわからない。
- 1人暮らしの母がいるため。
- 老々介護で妻の介護について、介護認定を含め、ケアマネージャーの選任を含め、適切に対応を頂いており感謝しています。
- 高齢者と同居している。認知症で生活に混乱を期する事があるが、どのような制度があるかわからない。
- 高齢の父親が居る為。
- 親が認知症のため、相談体制が必要。
- 親がいるため。
- 親もそういう年齢なので。
- 自分が対象者だから。
- 固定電話は常に留守電にして出ない様になっている。長期の旅行の時は隣の家に頼んでいます。
- 自分が高齢となり、体が不自由になった時、市の制度で助けてもらいたいから。
- 今後高齢者が増えていくので、色々なサポートが欲しいため。
- 高齢者の元気は市行政の要。
- 関心があるので。
- 92才の我が身から考えて。
- 親（義母）がデイサービスの利用等をしているため。
- 孤独死予防を強化して欲しい。
- 介護予防。
- 生涯作りの助言等。
- 両親が高齢の為。

- 高齢の義父と同居しているので。
- 自分が高齢なので。
- 高齢者が多い社会なので、またいずれ自分達も高齢になっていくので更に充実させてもらいたい。
- 高齢者に自分が近い将来なるから。
- 高齢化社会への対応の為。
- 先々高齢者が増えるため。
- 認知症予防等、市の取り組み内容は知らないが、認知症予防の取り組みをもっとアピールしてはどうか…。
- 自分が高齢者の為。
- 生きがいづくりの推進。
- 高齢者が増えるので、市民と高齢者がお互い負担にならない様、システムを考えてほしい。
- 夫婦とも高齢であいとびあにお世話になりました。
- これからの生活が不安。
- 高齢の親が居る為。
- 狛江市内で買い物などに行くと高齢者の方々が目立つので関心がある。
- 「要介護5」の姉の状態から本人・家族の負担が大きい。
- 高齢者が多い現実に、もっと優しい街づくりを希望。
- これからの社会に重要と思う。
- 高齢者が多いから。
- 高齢化社会が進むにつれて、更に高齢者福祉の充実が必要になって来る。
- 自立生活の支援。
- 我が家は認知になってから、慌しく情報を収集したが、予防の為の情報発信を、もっとやって欲しいと感じました。
- 社会的弱者が幸せに暮らせる市になってほしい為。
- 長寿会に参加していた。
- 高齢者の生きがい等に興味がある。
- 高齢化社会への対応が必要と考えるため。
- 要介護&障がいの父を介護した経験があるため、自分も利用する可能性が高いため。
- 高齢の親がいる為。
- 健康・認知症予防。
- 高齢者と同居しているため。
- 自分も65才以上なので関心はある。
- 行政として必要。
- 高齢は誰も避ける事は出来ない。高齢者にやさしい街作りを。

- 地域センターなどを利用させて頂き、ありがたいと思っています。
- 高齢者がいるため。
- 高齢化に向けて施設が不足。
- 子育ても終わったのでこの先の生活を少しずつ考えているため。
- 高齢者になるので一番関心が有る。
- 高齢者が多いから。
- 生きがいづくりに参加したいため。
- 介護や認知症予防のため高齢者の自立生活支援施策の充実を希望。
- 高齢者世帯がとてふえているから。
- 介護保険料が高い。
- 介護保険のお世話になっている。デイサービスの利用がある。
- 義母がお世話になって、とても親身に相談に乗ってくださった。
- これから高齢者になって行く身にとって、福祉は気になります。充実はありがたい。
- 福祉や医療について自分自身関心がありもっと高齢者が暮らしやすい町にして欲しいと思う。
- 社会保障、福祉／健康を増進するは市民の礎に資する。
- 介護は個人の問題ではありません。あらゆる資源の協力が必要です。
- 今後利用することがあるので。
- 高齢化社会に必須。
- 介護も必要となる年齢になったため。
- 利用する機会が多いため。
- 特養ホームの増設、ホームスタッフの待遇向上（市独自の補助金給付等）。
- 高齢者が多いため。
- 脳トレの会（認知症予防の会）などの活動を行っているため。
- 今後サービス増加に不安を感じる。
- 生きがい作りが出来満足している。
- 高齢者にかかわる仕事をしている。
- 高齢になるが周りに迷惑をかけない様に暮らしたい。
- これからの自身について、狛江市をとて頼りにしている。23区や他市に劣らず頑張ってもらいたい。
- 介護サービスの充実を期待したい。
- としよりの多いようなので。
- 高齢者介護ホームの充実。
- 高齢者だらけになっていく未来にどう向かっていくのか。
- 多いから。
- 母親が、他地域で利用しているが、その重要性を実感している為。

- 現在の自分に関係があるため。
- 狛江市は介護保険料が高いように思われますが。
- 毎年敬老の日には 85 歳以上の人に祝い金として1万円を配ったらどうでしょうか。
- 今後、高齢者になるので。
- 高齢の親がいるから。
- 生きがいが必要。
- 誰でも年をとるから。
- 高齢の親がいるため。
- 市民ひろばで毎日ラジオ体操を行っていて、多くの高齢者を集めている。実績のある事業に対してこそ、支援することが重要と考えます。
- 「住」の条件なので。
- 元気に過ごし、介護のお世話を少なくしたい。
- 今後、ますます重要になると思われる。
- 自分も高齢者になっているため関心をもっている。
- 両親・自分が利用する可能性を考えて、関心有り。
- 仕事が欲しい。
- ボランティアに参加しているため。
- 高齢化社会になっていくので。
- 介護保険制度の推進。
- 福祉の仕事に携わっており、また自身の今後にも必要になっていく内容のため。
- 私も高齢者とよばれる年齢になりましたが、生きがい、喜び、目標が出来ればと思う。
- 高齢者支援のための包括支援センターの活動を知りたい。
- 自助生活に努力している。
- 重度介護も重要だけど軽度の方のサービスがもっとあってもいいのではないかな？
- 独居高齢者が、一人で人生を全うすることが理想。
- 高齢化社会の問題と介護など、この先も続くから。
- 認知症になった時の支援など。
- 高齢化社会に向けた福祉の充実のため。
- これから介護に向きあう可能性があるから。
- たいへんありがたく、元気になります。
- 母が介護施設を利用→ただし調布市。
- 多摩川こそ、狛江の最大のメリット、キー。長所を高齢者福祉にもっと生かせるはず（逆に子供らにも。それらの支援にも）。
- 元気な高齢者は節税につながります。くわしくは知りませんが、予防体操など増え

るとよいと思います。

- 身近に感じるため。
- 年を重ねても自分らしくクオリティーオブライフを追求できることがイキイキとした生活につながる。
- 市の活動が不明。発信が必要
- 親の介護を担うようになり、現実味を帯びている。介護をする側のことも考えるべき（特に老々介護）と思っている。
- 高齢者世代の就業支援。
- 高齢化社会となり、ますます重要だと思う。
- 人生 100 年時代だから。
- 広報等は利用しているがより細かく情報を。
- 高齢化に対する福祉の充実（介護施設の充実）。
- はっきりとは、云えませんが。
- 生きがいを感じる為の活動コミュニティがほしい。
- ますます需要が高まるから。
- 親と同居しているので心配。
- 高齢者が増える。
- 年金生活者の実情の理解が不足。
- 何がなされているか、解らない。
- 高齢者にとっても安心して、住み易い市、介護予防の知識等市民が共有出来ている市になったら良いなと思った為。
- 狛江市の高齢者率は全国と比較すると低いと聞きますが、孤立している高齢者が多いような気がするため。
- 1人で住まわれている方々への支援、見回りなど。
- 将来的な不安があるため。
- 介護をしている為。
- 高齢になっても住みやすい市をめざして欲しい。
- 自分も含め高齢者に向けて。
- 高齢者設備（デイサービス等）の充実（世田谷との格差を感じる）。
- 介護福祉士としてデイサービスに勤務しているため。
- 増々、増加する高齢化に備えて。
- 高齢者が多いため大切と感じる。
- 高い保険料や税金を払っているのに安心できることが伝わってこない。
- 認知症など、予防だけではなく、そういう方が普通に地元で生活できるよう認知症の方への接し方や気をつける事を、もっと周知すべきだと思うため。
- 介護する親のため。

- 機会があったら参加していきたい。例えばカフェなど。

14 障がい者福祉

- 自分も軽い発達障がいをもっていて、今後の活動内容が気になるから。
- 家族に対象の者がいるため。
- 人の為に役立ちたい。
- 年に1回程、利用する為。
- 難病者、認定の基準が川崎等、他の市区町村に比較して高くなっていて、難病なのに認定してもらえない。
- 孤立しがちな家族のサポートが必要。
- 気になるから。
- 手話の勉強をしているため。
- 増加しつつある発達障がい児やその家族への支援が必要であるため。
- 障がいのある方も生活しやすいように支援を強化してほしいため。
- 障がいを持つ立場はなんらかの点で全市民に該当。
- 障がいのある人にもやさしい街づくり。
- 昨今の障がい者差別（殺人事件など）の問題解消・解決に取り組むべきだと思うため。
- 建物が古いから。
- 言葉に表わす力が弱い障がい者支援を強化して欲しい。
- 以前、病により身体障害者1級の母の世話をしていたので。
- 虐待防止の推進は何をしているのか内容がわからない。
- 視覚障がいの方をよく見かける。
- 「要支援」「要介護」者ともに地域とのつながりを大切にしたい。
- 息子が発達に不安があり、相談しているため。
- 障がいのある人も生活しやすい町になってほしいと思うから。
- 相談体制の強化。
- 障がい、自立の背後に引きこもり者の増加を防ぐ措置を構ずるべき。
- 社会的弱者が幸せに暮らせる市になってほしい為。
- 子供に発達障がいがあるため。
- 増えている発達障がい者（児）とその家族への支援は、学校においてまだ足りていない。保護者と教員のスキルアップが必要と感じます。
- 家族に障がい者がいるので。狛江市にはグループホームが少ないため。
- 障がいのある方たちも住みやすい市になってほしいから。
- 福祉や医療について自分自身関心がありもっと高齢者が暮らしやすい町にして欲しいと思う。

- 社会保障、福祉／健康を増進するのは市民の礎に資する。
- 利用する機会が多いため。
- 社会参加の支援の為に何が出来るか？具体案が必要と思う。
- 子供や青少年の支援活動を行っている。
- 私自身が障がい者（難聴）なので、くらしやすい粕江市を願っている。
- 子供がいるため。
- 自分が障がい者だから。
- 多様性の尊重を啓発してもらいたいので。
- 今後、高齢者になるので。
- 身近な問題なので。
- 障がいをもった方々やご家族が住みやすくなるように。
- 相談者がどこに、行ったら良いかなど、もっと情報を発信して欲しい
- 障がいのある人達が普通にらせるように。
- 発達支援センターの稼働が年度明けに間に合わなかった。小分野 12 の方かも知れませんが、ハンディキャブこまえがなくなってしまう事態を防止するべき。しっかり予算を使ってるこまえくぼの人員費を一人分回すなど事業者側でなく市が動いてほしい。
- 道路、施設等は、もっと障がい者（児）に優しくなってほしい為。
- 相談体制の強化。
- 特に発達障がい児とよばれる子供への支援、幼少期からの学習支援などまだまだ強化する部分があると考えているため。
- 私の母が車椅子なのだが、うちの近所を車椅子を押して散歩してて思った。「車椅子で動くのは危ないな」と。歩道は狭い、通りは車とすぐ近い、安全に車椅子を押せる道がほとんどなかった。
- 全ての人の幸せを望む。
- 社会参加にがんばっている事をもっとアピールしてもよいのでは、みんな一緒に生きている事をもっと実感できるのでは。
- 子どもに病気があるのでとても関心がある。

15 生活福祉

- 生活困窮者への公共料金の見直し（支援）を考えてほしい。
- 公園が少なく、またトイレの設置が必要と考えるため。
- 親の経済状況によって子供の学ぶ権利が、脅かされるべきではないと考えるから。
- 夫が先に亡くなると年金では生活できない。自分の年金も 10 年で月に手取りが 9,000 くらいしかない。前に聞いたら 7 万くらいしかもらえないと言われた。
- もっと粕江市内の働ける所を増やしてほしい（企業を増やすなど）。

- 生活に困っている人に生活保護をおねがいしたい。
- 関心があるので。
- 生活困窮者への支援。
- 市民皆が安心して生活できる市になるため支援が必要な人へ手をさしのべる事は大切。現状を把握していないので満足度は不明。
- コロナウイルスで収入が大幅に減った為、関心がある。
- いつか自分も利用する機会があるかもしれないので。
- 生活困窮者、就労支援は今後重要度が增加するので。
- シルバー人材センターなどの就労も検討しているところです。
- 子供の貧困、学歴、格差などは、絶対、あってはならないと思っています。子供は社会全体で育てる、守ることが大切だと思うので。
- コロナの影響もあり、市としてそのような方々（生活困窮者）に支援してくれるよう期待しているため。
- 生活保護受給者の増大が財政への影響をおよぼすため。
- ハローワークが狛江にないのは不便。府中まで行くのはお金も時間もかかる。出張所的な場所があるなら知りたい。
- 健康に不安だから。
- 就労支援等を強化して欲しい。
- 「成りたい職業に就くための」高等教育、受講機会の教育資金的支援。経済的理由で、例えば医学の道に進めない優秀な子供（高校生）への全額給付型教育援助制度などの検討。e t c…。
- 生活困窮…一時的にであっても困窮した時、すぐにどうにかなるものではないと、実感。そんな世の中を変えてほしい、とつくづく思ったので。
- 真面目な生活困難者に支援が必要だと思うため。
- 生活に困っている人を助けてほしいと思うから。
- 就労支援をしている飲食店を知っているから。
- 社会的弱者が幸せに暮らせる市になってほしい為。
- 学びたい若者たちの支援に特に関心があります。
- ありがたく元気で日々たのしく、好いと思う。
- 生活困窮者の支援を手厚くすべきだと思うため。また、外国籍の親を持つ子供の教育・就学支援をすべきだと思うため。
- 福祉や医療について自分自身関心がありもっと高齢者が暮らしやすい町にして欲しいと思う。
- 子供や青少年の支援活動を行っている。
- 住居のない女性が歩いていたりするので支援が行き届いていない様に思われる。
- 多様性の尊重を啓発してもらいたいので。

- 困っている人を支援して欲しいです。
- 生活福祉を受けている方が安心して働ける就労支援福祉により生活保護者が少なくなることを望む。

16 保健・医療

- 健康診断は、毎年、行って頂き、助かります。何回か、行ったかどうかのお知らせの葉書き等、無駄な経費が目立つ。不要なものは、止めてほしい。
- 世田谷区とのちがいが大きい。
- 毎年、健康診断を受けているため。
- 小児科や子育て支援で利用する機会が多いため。
- 狛江市にあった保健所がなくなり更に調布にあった保健所もなくなった。
- コロナの検査について問い合わせたが、受診出来る病院等、案内が不十分でした(保健所)。
- 国保なので。がん検診など気になる。
- 健康診断の実施。
- 新型コロナウイルスに対する対応が市としては甘いと思う！！(放送だけではなく市長みずから声かけするとか！) 3密は減っていないし密になっている所がふえた。
- 医療費(子ども)が高いから。
- 健康づくり。
- 新型コロナのこともあり、改めて行政の対応が大切と感じたため。
- 健康診断をもっと充実させて欲しい。
- 子育て及び、フリーランスとして働いているから。
- 自身の健康を維持・増進するためのヒントを得たいため。
- 皆が健康であるように自律的に行って行ける様にしたい。
- 健康保険料…高齢者は1割負担から2割負担にするのにとっても慎重で、実現にはほど遠いのに、一定所得がある者には一挙に3割負担を強いている。2割程度で良いのではないか？
- 健診内容を充実して欲しい。
- コロナが流行していてどういう対応をとっているか知りたいから。
- 健康診査ですが高齢者には誕生日前後と受診に幅を持たせた通知があれば助かると思います。
- もう少しトレーニング施設を増やしてほしい。
- 近い所に医療機関があるので満足している。
- 子供の健康維持のために利用機会が多いため。
- 医療の充実を希望。
- リタイアしてるので健康に関心があるため。

- 伝統文化をもっと知りたいが宣伝力が弱い。
- 私たち夫婦は病気をもっているため総合病院を毎月受診しているため。市から届けられる健康診断はもったいないので送付するのをやめる事はできないでしょうか。
- 年一度の健康診断は助かっています。
- 市での健診等 受診希望の為。
- 「住」の条件なので。
- クリニックが少なすぎる。狛江駅周辺には多くあるが和泉多摩川方面に眼科、皮膚科がなく困る！！
- 健康診断、健康診査の充実を望んでいるため。
- 健康に関心があるため。
- 子供が誕生したため。
- 安心出来る医療、消防救急が大切。
- 新型コロナウイルスの感染者に関してある程度の公表。
- 大きな問題になっているため。
- 新型コロナウイルス対策が重要だと思うため。インフルエンザも。
- 市内の病院を使用しているため。
- H31年4月～R2年3月の間は利用はしませんでした。以前はエコルマホールでの発表会、地域センターの音楽発表会の鑑賞をしています。他の催しは楽しみにしております。
- 健康は何より大事と思うから。
- 家族の健康が気になる為。
- 周辺に病院が多い地域であるため。
- 医療機関の充実を希望。やぶ医者への排除。妊婦への支援。
- 市民の健康によりそってくれていると感じます。健康増進に関する取組に満足しています。
- 92才の我が身から考えて。
- 医療費の増大が財政への影響をおよぼすため。
- コロナウイルスの流行のため。
- 感染症対策を強化してほしい為（コロナがある為）。
- 市として今回の新型コロナ禍をどうのりきるのか。ビジョンをしめしていただきたい。
- 慈恵医大頼りでは？
- 地域医療体制の整備。
- 両親が高齢の為。
- 幼児を育てているため。
- 子どもがいるため、(子)(乳)医療の所得制限をなしにしてほしいと思うため。

- 市民病院の設置。
- 生きていく上で重要。
- かかりつけ医となりえる開業医を増やして欲しい。また大学病院以外の地域医療の充実。
- 今まさに大切となっていることなので。
- 地域医療体制、感染症対策を今以上に充実して欲しい為。
- 高齢者が増え続けて行く将来が不安。
- 高齢者の診療費について（現在以上値上げしないでほしい。）。
- 地域医療の充実の為。
- 健康で生活したい。
- かかりつけ医体制をしっかりさせたいため。
- 健康づくり。
- コロナの関係もあり、マスクの備蓄など粕江市民を守る為にいろいろな状況を想定して準備をしてほしい。
- 地域医療体制や感染症対策に関心がある。重要であるので。
- 今、まさに感染症対策。粕江としてのとりくみは？
- 今後ウイルスでパニックにならない為。
- 駅前に町医者が多くあるが、いざというときにもう少し近くに大きな病院があると良い。
- かかりつけの医院がとても混んでいて、近いうちに近隣に病院が出来るというのでホッとしています。
- 医療、福祉は他の市区と同レベル？もし、粕江市に強み、特徴があれば発信・人口流入の訴求に使って欲しい。
- COVID-19を教訓にし、保健・医療の充実が求められる(粕江モデルの構築)。
- 診療科目がちょっと片寄ってますがクリニックなども豊富で良い。
- 健康診査において粕江独自の制度で拡充してほしい
- 無料の健康診断など、これからも期待してます。
- 小さい市なので大変なところもあると思うが、医療を充実させれば、より住みやすい街になると思う。
- 自分が係る事が多いため。
- ふだんは会社の人間ドッグを利用してるので、市のサービスを利用することはないのですが、あんまり運動していないので、ジム代わりにするような施設があればうれしい。
- 新型コロナウイルスで不安を感じたから。
- 子育て世代であり、2才になる子どももいる為、特に子供の保健を気にしている。
- 利用する機会が多いため。

- 高齢化社会への対応が必要と考えるため。
- 自分も利用する可能性が高いため。
- 社会全体の将来の医療費が心配なため。
- 感染症が今後も発生する可能性があるが、狛江市には保健所もなく、対応力が不安なので。
- 誰もが、健康でいたい。でも病んだ時も助けてもらえる制度が必要。
- 健康に注意しているので興味ある。
- コロナに早く終息してほしい為。
- 生活に必ず必要なため。
- 年齢が上がってきて、体力維持の重要性を感じているから。
- 健康で、幸せに長生きできる市であって欲しい。
- 新型コロナウイルス対策と市としての支援策が知りたい。
- 健康診断（査）の充実を図る取組みを。
- 大事だと思うから。
- 健康づくりに関心があるため。
- コロナウイルスの流行もあり気になる点が多いから。
- 新型コロナウイルスについて、今一番関心があるし、困っているので。
- 国保の安定的な運営に不安があるため。
- 医療施設は必ず利用するため。
- 新型コロナウイルスで国や各自治体の対応には関心をもつようになったので。
- 健康づくりに6の事業を活用して欲しい。
- 地域医療体制の充実。
- 保険を充実させてほしいから。
- 妊娠中だが、特に母子保健の充実は感じられない。全て、今後どう変わっていくか興味がある。変わってほしいと願っているため。
- これらは自治体でしか出来ない。他は、例えば文化的な催しは都内別の所でより良い事が期待出来るので無理して行う必要はない。
- 生きていく上で一番重要
- 高齢者のため、医療体制が気になる。
- これから出産予定で狛江市で子育てをしていくため。
- 国民健康保険料の値上げ抑制。
- 脳トレの会（認知症予防の会）などの活動を行っているため。健康作り（ウォーキングなど）に取り組んでいるため。
- 健康作り。
- 23区、川崎市、横浜市、調布市と比較して小児医療補助の面で不満があるので。
- 健康な体が生きるには必要。

- 感染対策の取り組みも何をしているのか正直わかりません。
- 孫が産まれたのでとても関心があります。
- 関心があるため。
- 23区に大いに劣る医療保険体制を改め、子育て世代に選ばれる街づくりをして下さい。
- 健康診断の手紙をもらったから。
- 高齢になるが周りに迷惑をかけない様に暮らしたい。
- これからの自身について、狛江市をとて頼りにしている。23区や他市に劣らず頑張ってもらいたい。
- 健康を意識する為。
- 近くに充実した医療体制があると安心なので。
- 公園デビューとか、スマホで拘束されているように思われる子育て、8万4千人の狛江人口なら、母子への手厚いサービスが可能だと思う。母・子を絶対ひとりぼっちにして欲しくない。
- 世田谷区同様に、15才までの医療費控除をすすめる。または、所得制限のある子供の医療費控除の撤廃（3割負担）。
- 今後たくさんお世話になるだろうからより良いものにしてほしいため。
- 夫婦2人世帯の為気になる。
- 病院の場所や種類がよくわからない。
- 実際利用することになった時、どこに行けばいいのか不明のため。
- 感染症対策を充実させてほしいから。
- 病気でも安心して生活したいから。
- 国民健康保険税が高すぎる。行政改革を期待し、安くすべき。
- 市民ひろばで毎日ラジオ体操を行っていて、多くの高齢者を集めている。実績のある事業に対してこそ、支援することが重要と考えます。
- 母子保健は今後利用したいため。
- 必要だから。
- 両親・自分が利用する可能性を考えて、関心有り。
- 年配者用の運動施設。
- 子供と、両親の世話があるため。
- 活動内容がわからない、情報がない。
- 健康保険の安定的な運営。
- 自身の身体の事を考えると必要と思うため。
- 新型コロナが流行しているから。
- 重要なテーマであるため。
- 健康に対する意識が強くなって来たから。

- よく病気にかかるため。
- 特定健診など毎年受けさせて頂いております。
- 家族が救急搬送されたが、近隣で受入れきれず、武蔵野市まで行った為、同じ事が今後ないか心配。
- 若い人の健康診断の種類が少ない。
- 家族の健康に関心があるため。
- 小学生まで無料に。
- 高齢になって通院ばかりするよりは今のうちから楽しく予防できることは何かと考えているため。
- 運動できる場所がない。市民体育館だけでは遠い。利用しにくい。
- 健康づくりの推進施策の充実を希望。
- 産科が少なかったり、BCGが集団でうけられないなど他自治体とくらべるとまだ遅れていると感じることがあり今後の充実を期待しているから。
- 健康づくりのための施策を周知徹底して欲しい。
- 身近に感じるため。
- 健康面の充実に興味があるので。
- 子どもの医療費（小学生）をもっと充実させるべき。
- 社会保障、福祉／健康を増進するは市民の礎に資する。
- コロナの影響で。
- 国民健康保険が今の所1割でするので助かっています。慈恵まででも足が痛いのでタクシーで通院しています。
- 健康増進や予防接種などに補助金をもっと出たらいいなと思うので。
- 現在、コロナウイルスの影響を受け、市内でも色々対策を下さっているが、今後共お願いしたい。
- コロナ対策に不安。
- 広報等は利用しているがより細く情報を。
- 医療費助成制度の年齢を高校卒業までにしてほしい。
- はっきりとは、云えませんがー。
- 感染症がリアルに流行している為。
- 健康についてもっと力を入れてほしい。保健所が必要だと思う。
- 病気に対しての援助。
- 健康診査や、市民の地域医療体制、災害時、感染症などの緊急時の医療対策の充実を図って頂きたい為。
- 全体的に周知不足を感じる。コロナウイルス関係で「こまえ安心・安全メール」が来ているが、有事の時にどこへ連絡するか、どう対応するかも載せて欲しい。
- 未病であるために健康でいることは大切だと思うから（なかなか病気になってから

ではむずかしいから)。

- 医りょう保険(子)の無償化、年齢の引きあげ。
- コロナなど医療体制について特に関心あり。
- 体の健康が気になるので、特に子供に関しては対応が良い方が助かる為。
- 今後、高齢者になるので。
- 障がいのある子への保健指導(親への)等を手厚く行って欲しい。
- 地域医療の拡充。
- 子供の医療費負担0を小学校卒業までにしてほしいため。不妊治療の助成をするべきと思うので。
- 自分自身の健康維持に努めたいから。
- 健康であることが第一と思う。
- 健康診断の機会をもう少し増やしてほしいと思っていたから。
- 健康診断を受けていない人が多いと思うから。
- 若年層への健康診査を充実させてほしい。
- 健康が第一だと思うので。
- 安心・安全にくらいたい。
- 「健康診断」の項目の充実を願う(婦人科系など)、希望者に補助金。
- こんな小さい市だからこそ出来ることがあるのでは？
- 地域医療体制が不十分である。

17 自然環境

- 自然環境を大事にしたいため。
- 狛江と言えば多摩川。多摩川があるので住まいを選びました。
- 谷戸橋公園等→遊具にいつまでも「利用禁止」のテープが貼られているのが気になっています。利用する機会が多いため。
- 緑の多い公園等、土に親しむ環境を残し作って行くべき。人が集う広場をふやしたい。
- ごみの減量化等、環境に興味がある。
- 水…安心して生活できます。
- 緑道を犬の散歩でよく歩くため。
- 公園が少ない。子供たちと遊ぶスペースがない(少ない)。
- 多摩川という他にない自然環境・自然資本をよりよいカタチで残していくため。
- 川に近く、水害や都内に近く地震の心配もある。
- 仕方ないとは思いますが、庭木を育てる家が少なくなりとても残念です。
- くつろぐことのできる公園があるといいと思うため。
- 公園の整備(ボールを使える公園が少ない)。

- 多摩川が好き。街にもっと緑があるといいと思っているから。
- 特に理由なし。
- 多摩川によくいくので。
- 狛江市の水道水は他と比べて美味。
- 自然が身近にあると嬉しいため。
- 水と緑の町なのに水が流れてない公園、噴水が多くて残念。
- 電柱（電線）の地下埋め込みをぜひ。
- 狛江市の歴史を知ることによって年齢が増すごとに町を歩く楽しみもあり。
- 昨年の大雨で、一部浸水状況があり、当方も、狛江六小に寸時避難しましたが、大雨・風水害対策は、多摩川が控えている為、今後とも徹底的に事前対策を施して戴きたい（狛江は多摩川対策に十分な留意が必要と思います。）。
- 公園を充実させる（子どもの遊び場が少ない。遊具が少ない。）。
- 多摩川の河川敷をよく散歩しているため。
- 多摩川グラウンドの整備。
- 多摩川の河川敷の復旧（クラウドファンディングなども試して早期復旧求む）。→ 世田谷区は大分復旧してきている。公園の手入れを増加させてほしい（夏は草ボウボウになってる）。
- 生活水に困らないよう、水質保全に心がけているため。
- 水道民営化は断固反対なので、絶対しないしてほしい。
- 狛江の緑を大切にしたいと思うから。
- 公園はどの世代の方も利用するので充実を図ってほしい（小さい公園を使いやすくとか、大規模な公園を作るとか）。
- 世界や住む地域の環境に興味があります。
- 緑ゆたかな狛江が好きだから。
- 水環境が良い。
- 緑豊かな環境が、今の住まいを選んだ1つの理由のため。
- 木々が切られている現実。緑が少なくなっている。
- 多摩川の活用を期待します。
- 自然に恵まれた狛江の特性を将来に活かすこと。
- 多摩川と緑は大切だから。
- 河川敷の復旧。
- 多摩川が氾濫しそうになったから。
- 自然破かいをして、環境を悪化させてはいけない。コロナウイルスも、私達が、自然を破かいさせた結果だとも聞いている。私はもともと田舎に育ったので、ゴミのこととかずっと気にして暮らしている。
- 未就学児の子育て、ペットも飼育しています。犬連れで行ける公園がほぼ無くて困

っている。犬の散歩、子どもの公園に別々に行ける程時間的余裕が無い。多摩川が近くて、犬を飼っている方は非常に多いと思う。リードフックなど設置して頂けるとありがたい。

- 多摩川河川敷のバーベキュー再開。水道局資財置き場を公園に。
- 桜の木の枝切り（のび放題で周りの落葉の処理に苦労している。）
- 散歩や自転車移動の休憩などに利用する。
- 懸垂が出来る鉄棒をあちこちの公園に設置して欲しいため。
- 公園を利用する機会が多いため。
- 多摩川、野川の散歩をすることがあるため。
- 去年の台風後の多摩川河川敷の復旧が進んでいないことを懸念している
- 水と緑、公園に興味があるため。
- 手入れのゆき届かない公園（樹木）（ごみ）が散見される。
- 水害については気になっています。
- 水辺の楽校に子供と一緒になくても参加してみたいが、場所もよく分らず残念。子供向けのイベントでも、大人も行きたいものが多い。
- 水害対策を期待しているため。
- 自然保護や保全・維持に関心があるため。
- 大雨が降っても浸水や犯濫させない強い環境を早急に整備してほしい。
- 公園の管理者が市でない場合も多いのだろうが、周辺から見えづらい公園や遊びの種類の規制を多くして遊びにくい公園もあり改善してほしいため。
- 多摩川の荒れたところを安全に整備してほしい。
- より良い生活を送るため。
- 多摩川の歩道が砂利で、自転車・車椅子・ベビーカー転倒の恐れ大。
- これからの社会に重要と思う。
- 多摩川という豊かな自然をできる限り自然の状態で残してほしい。
- 都心に近いのに緑が多く、市の町づくりの思いが、市民にも伝わってきます。
- 自然が身近にある都市に近いので狛江に住んでいる。
- 台風 19 号による対応について関心があるため。
- 自然は多いが手入れが不十分。“人々が魅力的と感じる緑や河川の魅せ方”ができていない為、若者が転居してこないように思う。
- 台風で内水氾濫が起きたので整備を希望します。
- 多摩川の洪水対策をまず第一に取り組んでほしい。
- 地球環境保全
- 公園にもう少し花や樹木がほしい。
- なんとなく興味はある。
- 行政として必要。

- 多摩川を活用した環境づくり。
- 多摩川の河川敷でのバーベキュー禁止。または有料化にして財源とする。
- 狛江の「水と緑」を大切にしたいから。
- 周辺に川が多い地域であるため。
- 生活をしていく基盤として重要であるため。
- 緑の喪失は人類の未来の破滅。狛江市は開発で他に競う必要なし。
- 東野川付近に公園を作ってほしい。
- 防災・防犯と関連。
- 子どもに障がいのある人、高齢者にも住みよい街。
- 関心があるので。
- 住みやすさを決める重要なポイントなので。
- まちづくりに付随するものだから。
- 日頃から大切に思っている事です。
- 多摩川べりを散歩することがあるため。
- 関心はあるが何も関わっていない。これから先、利用する機会を作りたい。
- 多摩川も近く、自然が身近なため。
- 狛江市の自然を維持することを希望。
- 狛江は、自然環境は良いと思っています。農地が多いのは何よりです。緑多い町作りは良いですね。
- 自然環境は狛江市の最大の資産です。付加価値の拡大を期待します。
- まだまだ自然が残っている。これ以上減らさないで欲しい。
- 公園がない。
- せっかく多摩川があるので、それを生かした街づくりができればいいと思うので。
- 水と緑のまちなため。
- 公園によく行くので。
- 野川沿いを歩くのが好きなので。
- 緑の保全
- 自然を保全し下水道をさらに整備してほしい。
- 今以上にしっかりして欲しい為。
- 令和元年 10 月台風 19 号の浸水被害を受けたから。
- 緑の保全と創出の為。
- 恵まれた地の緑を守りたい。
- 自然と触れ合うことが大切。
- 自然豊かなのが、狛江の魅力だから。
- 旧石器時代から狛江に代々人が住み続けた理由の一つが「狛江は水が豊富だった」ということがあげられよう。地球温暖化による水不足に備え、近年の都市化にとも

なって年々涸れていく井戸水の保全が肝要。狛江にとって貴重な水資源を守りたい。

- 自然が維持されており、満足している。
- 自然は残してほしいから。
- 公園が多いから。
- 天災での被害を減らす為。
- 多摩川、野川が大好きなのでもっと利用したい（トイレやカフェ等）。
- 狛江は自然が多く、恵まれた地域だからそのまま残して欲しい。
- パークハイム狛江（マンション）前のぼかぼか広場を、四季の花で一杯にしたらどうか。
- 子供が遊べる場所が多いとうれしい。
- 緑の保全、公園の整備はうれしい。
- 安全で住み良い環境作り。
- 多摩川と一体化した公園づくり。
- 狛江は都心からも比較的近くなのに、緑も自然も多く、住みやすい所だと思います。他の街のように人口を増やしたり、便利になるより個人的には狛江の特性が生きていると良いなと思います。
- 満足している。
- 自然あふれる町
- 地球のためにも、自然環境は大切にしたい。破壊は即、生命にかかわる。
- 水環境と緑の保全が環境整備の為に必要。公園の整備も必要。
- 多摩川と共にある市であるため。子どもと公園へ行く機会が多いため。南部地域の公園の充実をお願いしたい。
- 住みよい街の条件の一つと考えている。
- 水環境の安全と活用。
- もっと多摩川をつかえないか？
- 多摩川のある立地がとても良いと思うから。
- 公園整備：ボール遊びが積極的に出来る公園、出来ない公園と用途を分けてみてはどうか。
- 多摩川のはんらんなどおこらないようにこれからも気を付けてほしい。
- 気になる。
- 昨年の台風では川の氾濫ではなく下水（雨水）の処理機能が追いつかず所々で浸水した。ゲリラ豪雨等の一時的な雨量も増加しており、一日も早く下水道整備や、川への接続の改善が必要。
- みどりが多くて満足してます。
- 川・緑が多い狛江における有効活用、対外アピール等に興味がある為。
- 利用する機会が多いため。

- 下水道 100%に満足している。
- 空き家の植木が道路に出ていたりして台風などで怖い。
- 人間は自然の一部であり、自然環境の保全は人間の義務だと思う。
- 多摩川や野川のある豊かな自然環境を今後も守っていききたいから。
- 狛江の水道水は美味です。これからもよろしく。
- 自然豊かな狛江、これ以上、乱開発は望ましくない。
- 公園を利用するので。
- 多摩川を活かした街作りを強化。水資源の利用等。
- 小分野1でも記述しましたが狛江市内各地区に緑の多い公園を作っていただけたらと希望します。
- 多摩川に接し、水辺の楽校活動も活発である。自然に親しむ暮らしは狛江の魅力でもあるので大切にしたい。
- 水と緑は、狛江が発展しても守って欲しい。
- 言うまでもない。
- 緑が多い街作りの取り組みが良いと思う。
- 下水道の基本料金の高騰がある？どんどん高くなりそうで怖いので。
- 多摩川の河川敷が狛江の特長だと思うから。
- せっかくの多摩川ですが、歩きにくい所が多いので整備していただきたいです。サイクリングロードもそうです。あと、美しい緑を見ながらお散歩できる公園が欲しいです。
- 狛江市は公園が多くて満足しているから。
- 緑の保全と創出にご尽力いただき心地良い暮らしに満足している。台風後の多摩川緑地公園グラウンドや自由広場も早期の修復を願っている。
- 街路樹ならびに保存樹木の剪定技術の向上を望む（枝振りを考えて剪定してほしい。）。
- 野川に近いため、水害は気になる。
- 環境問題に興味があるため。
- 水と緑はこまえ市の特徴だと思う。
- 野川公園の整備。特にベンチの取換充実。
- これらは自治体でしか出来ない。他は、例えば文化的な催しは都内別の所でより良い事が期待出来るので無理して行う必要はない。
- まちづくりとセットで残された自然を大切にしたい。
- 住宅が野川沿いに近いため。
- これから出産予定で狛江市で子育てをしていくため。
- 川が多いので気になったため。
- 浸水区域の削減に向けた対策の推進。

- 「水と緑のまち」の緑がどんどん減っています。住宅が多すぎます。
- 昨年、台風で水害にあったため。人的水害と思う。2度と水害にあいたくない。ぜひ対処して下さい。
- 下水道の整備が必要と感ずるため。
- 多摩川の水害対策に力を入れてほしいので。
- 台風や地震等にいかに生きのびるか。
- 緑の多い地域なので守りたい。
- 下水道管が老朽化していると思います。
- 失われていく緑の保全と創出は狛江の一番の魅力。維持費はかかると思うが、所々に憩える場を残し整備していただきたい。但し、緑道は6月～10月いっぱいヤブ蚊がすごいので、枝払い、樹木を減らして風通しをよくして欲しい（自宅裏が緑道です。）。
- 公園や緑が多いことに満足しているから。
- 緑がたくさんあるのが狛江の好きなところ。緑、公園はたくさん残してほしいので。
- 去年の台風時、多摩川住宅へ汚泥が流れた為。自衛隊の応援への早さには、驚きと感謝をしています。
- 公園等、綺麗になってると思う為。
- 狛江といえば、多摩川というように、多摩川に訴えるようなものをこれからも進めてほしい。
- 狛江の魅力は、自然が多いことと思うので。
- 大雨や自然災害の被害抑制にもつながるため。
- 多摩川は自然の贈り物。
- 東京の中で、生活圏に川があり、緑を大切に保全されていることが見えているため。
- 東京都なのに、自然が多く（野川沿いなど）暮らしやすい。
- 数年に1回でもコンクリのふたを開けて機器をつかってドブの清掃をしてほしい（水害防止のため）。
- お湯と冷水の切り替えに少々難を感じるから。
- 都心の近くとしては、自然が多くて良いです。ただ、最近空地・畑もどんどん宅地になっていて、仕方ないですが、緑も保全して下さい。
- 自然豊かな市は心も豊かになる。
- 子供の心身の成長に関わる場所のため。
- 台風後の河川敷の整備が行われず放置状態。予算がなく、グラウンドや自由広場等もとから整えられていた所のみ手を入れる予定だとしても、もと野球グラウンドの金網がいまだに転がっているなど自然環境の保存、市民の安全どちらの面からも早急に対処すべき。

- 多摩川の環境整備にもっと予算はとれないのですか。放置のままです。

18 循環型社会

- プラゴミの回収をして欲しい。
- 現役から退職し再就職した現在に至るまで長年にわたり廃棄物行政に携わった経験があるため。
- 生活する上で必ず関わるから。袋が有料でやや不満ではあるものの、その分個々の家に収集なので他の人のゴミの責任を負わなくて済むし、毎回回収してくれる作業者に感謝している。
- マンションでは生ゴミ処理機を利用。ゴミの減量化に参加しているので。
- ゴミ袋が高い。
- 狛江だけじゃなく、他の市もかわることであり、ごみは減らしたい。そしてできればリサイクルされるものは、ちゃんとリサイクルされているか知りたい。
- プラスチックゴミの回収をして欲しい。近隣の調布は回収有り、世田谷区はゴミ無料で差が大きいと思います。
- イベントには参加するが人口は増えているのに魅力をアピール出来ていないのが残念。
- ゴミの減量は市民の努力の成果であって、高いゴミ袋代をとるだけの市の取り組みは評価に値しない。
- ごみの収集カレンダーを活用しているため。
- ゴミの収集カレンダーなど役に立つし、収集後もきれいにしていってくれる。
- 更に推進。
- 自然環境を大事にしたいため。
- 元々興味がある。
- 市役所での小型家電回収がとってもありがたいです。コロナで中断して残念です。
- ごみの処分場を大事に使っていく必要があるため。
- ごみの減量化等、環境に興味がある。
- ビン缶リサイクルセンターが市内にあり、身近な問題。
- 有料化して市民の意識が高くなったと感じます。
- 全部ではないが、他の地域に比べて燃やせるゴミで出してもよい物が多くて感謝している。
- 小さな自治体として、重厚な処理施設などを持たずにすむよう、適切なダウンサイジングやゴミを出さない成熟した社会に関心があるため。
- いつもきれいにして頂きとても感謝しています。ありがとうございます。お仕事を清掃課の方々の御苦勞を少しでも少なくする為には私達お世話になっている市民もダンボールはきちんとひもでしめる等、こちら側も決まり事を守る様に心がける

事が必要とつくづく感じさせられる場面を目にした事があります。小さな事でも大勢の市民住民としてきちんと守る事が大事ですね。が、集まればお仕事に従事されている方のご苦労も大変なこととお察しします。

- 生活に不可欠。
- ゴミ意識に対する考えを各家庭もっと真剣に考えてほしい。
- 23区と違い有料化であること、他市に頼っているところが不安です。小さい市で、どこまで、自立できるのか、何かあった時の危機感を感じています。
- 全体のゴミをへらしたい。
- ごみの減量、分別を心がけていて、リサイクルに興味があるから。
- 狛江市内にごみ処理場を持たないため。
- 特に、分別しにくいゴミや、粗大ゴミの出し方は、教えてもらえるので、助かります。
- プラスチックゴミの分別がないから。
- ゴミ減量化ー現在プラスチック等は可燃ゴミとして扱っているが、これが意外に嵩張り減量に逆行している。これを「分別」回収すれば、資源にもなり減量化に繋がる。
- 資源ゴミの回収（ビン、ペットボトル）について。2週に1回はたまるのでできたら週1回がうれしい。ゴミの分別表がとうかんされず、公共サービスを受けられない気がする。
- ゴミ袋が高い。粗大ゴミシールが高い。
- 不燃の回収日を増やしてほしいと思っています。
- おむつ用に市指定ゴミ袋を配布するのを止めて、手持ちの袋を使えることになったが、レジ袋が有料化したので袋を買うことになっている。市でおむつ用ゴミ袋を作って配布してほしい。
- 有料ごみ袋を使っているため関心がある。
- ごみの減量に努めているので。
- 歩きタバコをやめる条例はどこにいった？
- 全ての市民が実践できることだから。
- ゴミの削減やリサイクルを心がけているため。
- ゴミ袋有料化は仕方ないとして、もう少し安くないものか。
- ゴミ、特にリサイクル衣類がどのように活用されているのか知りたいです。
- リサイクル・再利用に興味があるから。
- 一番大事なごみがキチットされてとても良いと思います。
- ごみ問題はどこでも公私共に問題である。身近な事から各自の自覚が必要。
- 不要小型家電（パソコン、携帯電話 e t c）の無料回収がとぎれてしまったことが気になっている。

- 利用する機会が多い。
- 日々出続ける生活ゴミの処理をしているので。
- ごみ袋代を安くしてほしいので。
- 温暖化に関心があるため。
- ゴミ減量化。
- プラスチックゴミ問題等への興味があり、また有料のゴミ袋は生活の一部であるため。
- リサイクル推進。
- 区市町村によりゴミに対しての取組が違うので。
- ごみへの意識の低い人を啓もうしたい。
- 将来に渡り、資源有効活用を志向していく。
- ごみは毎日出るので。
- ゴミ回収の無料化。
- ゴミ捨て防止の啓発。
- 自然破壊をして、環境を悪化させてはいけない。コロナウイルスも、私達が、自然を破壊させた結果だとも聞いている。私はもともと田舎に育ったので、ゴミのこととかずっと気にして暮している。
- 生きていく上で重要。
- 家電の持ち込みリサイクルが便利（ゴミ収集カレンダーがカラーの絵柄になり分りやすい。）。
- 全員の意識変化が必要。
- まだごみが多い。分け方について。
- ごみ処理体制に満足。
- ごみ減量に興味がある為。
- 環境問題の重要性。
- 日常的に利用しているが、より効率化が必要と感じている為。
- ゴミ袋の値段が（大・中・小ありますが）今の半額位に成れば大変結構なのですが。
- 以前はペットボトルの回収をしているスーパーが2件あったのですが、1件になり、あとは、市の回収日を待っています。
- 市専用のゴミ袋できちんと分別して処分できる仕組みに満足しているから。
- より良い生活を送るため。
- これからの社会に重要と思う。
- ごみ袋有料化になってから、ごみに対する意識が変わりました。小型家電の回収をもっとやって欲しい。
- 世界や住む地域の環境に興味があります。
- ゴミの廃出以前にゴミの素を減らすべき。

- ゴミ袋代が高い。高い値段を払っているだけのサービスがない（分別が分かりにくく、問い合わせた時の対応も不親切）。缶の回収頻度が低く不便。
- 環境問題に対応する必要があると考えるため。
- 食品ロス、リサイクル、温暖化など子供世代のことが心配になるため。
- ごみを減らすための市独自の取り組みを期待します。
- ゴみを直接もって行っていいシステムを作ってほしい
- 街がキレイで人々が気持ち良く過ごせる環境は大事なので。
- 大切な問題だと思っている。
- 多摩川の河川敷でのバーベキュー禁止。または有料化にして財源とする。バーベキューの客がごみを置いていくため。
- ゴミ処理は、日常生活に大切な問題だから。
- プラスチックゴミリサイクルに取り組んで欲しい。
- ごみ減量化の推進はどのようなものがあるか、興味があるため。
- 我が家のゴミ処理をしていると、もう少し減らせないものか…と考えてしまいますので。
- 日頃から大切に思っている事です。
- 粗大ゴミの回収について改善してほしいため。
- ゴミ減量化は大切だと思うから。
- ごみの問題は、身近で、切りはなせないことだと思うため。
- 細分化された分別が、環境の為には良いと思います。
- ごみ袋が高額なため。
- ゴミ処理センター設置。ゴミ処理費用が高い。
- 大切だと思っている。
- 今の状態を維持して欲しい為。
- 消費者としての責任を考えていける方向を示してほしい。
- 安定した資源回収を望むから。
- 生活に密着している大切なことだから。
- ゴみを減量させたいと思っているから。
- ゴミ、プラ問題に関心がある。地球温暖化の防止も今が一番大切な時と思うので。
- ごみ処理を狛江市に近い世田谷区に委託してほしい。
- 環境問題の最も身近な部分であり、実行できる取り組みをたくさん発案されているのがごみ問題だから。
- 終活のために必要だと思うため。
- 循環型社会の持続的な実現をするための考えに関心があるため。
- ゴミ袋の利用は現在うまく運用されていると思う。
- 資源回収体制に満足しているため。

- ごみ減量に反するかもしれないですが、カン、ペットボトルの回収が2週に1回は少ない。
- ごみ回収をもう少し改善してほしいから。
- ごみ処理場が無いから今後どうなるか気になる。
- ごみ集収のカレンダーなどが分かりやすいと感じているため。
- 環境づくりを考えた、基礎生活。
- 20年位前のアメリカ・アイオワの町では、スーパー駐車場の角に分別ゴミ箱を置いて、車から降りてすぐ、捨てられるようになっていました（車を止めることが可能、ゴミを捨てることが可能）。このような取組を行えば遠方からの客もふえるのでは？市としても協力しては？
- 持続可能な環境作り。
- 地球のためにも、自然環境は大切にしたい。破壊は即、生命にかかわる。
- 安全で安定したゴミ処理は、生活に不可欠なので。
- 安定的なごみ処理体制。
- リサイクルセンター：粗大ゴミの申し込みの際、とても対応が悪かった。
- 各自のモラルが問われると感じることが多いから。
- 資源回収では家庭から出る少量のコンクリート塊の処分に困っているので、少量コンクリート塊を業者ではなく市で回収できる様にしてほしい。
- 小型家電回収を利用しているため。
- ゴミの回収頻度、細かい分け方も良いと思います。
- 利用する機会が多いため。
- 衛生的なごみ回収を確立してほしい。
- ごみの減量化賛成。
- ごみ出しは生活に密着しているため。

19 環境保全

- 地球温暖化への取組みへの関心が薄れてきている気がするため。
- 自然災害が増えてきたため関心がある。
- 市内店舗でのビニール袋配布禁止（全店舗）。周りの市や区と比較して在り方を決めるより、国際的に見てどうかで在り方を判断して頂きたい。
- 地盤の強弱についての調査をして、マップを作り、大地震への対策と対応を市民と協働して進める。熊本地震でも、地盤の強弱によって、同じ震度でも、倒壊地域と倒壊しなかった地域がある。
- 現役から退職し再就職した現在に至るまで長年にわたり廃棄物行政に携わった経験があるため。
- 開発が進み保存樹がなくなり路上喫煙者が目立つ。喜多見駅周辺では世田谷区との

差が明らかで恥ずかしい。

- 地球温暖化と放射線量の測定・公表に興味関心があるため。市として取り組むべきだと思うため。
- 多摩川の広場にベンチを設置して休める場所をつくってほしい。日陰が無く木も少ない。河原が憩いの場になりにくい。ドッグランが以前設営されていたが、ほとんど利用している方がいない。市民のニーズを理解していない気がする。
- 狛江は最近マンションが多く建った気がするので、将来の人のためにも、環境をよくしたい。
- 子供達に繋いでいける環境維持を求める。
- 自然環境を大事にしたいため。
- 元々興味がある。再エネ関係の仕事をしている（したくて転職した）。
- ごみの減量化等、環境に興味がある。
- 新鮮で美味しい為季節毎の野菜を毎日でも食したいと思います。
- 美しく清潔な町だと思います。
- SDGsと言うまでもなく、2020年代の時代に生きる上での前提として、良い環境を保全したいため。
- 以前は、清掃ボランティアに参加して、楽しかったから。
- 美しい町には住みたい。
- 地域美化。
- 世界や住む地域の環境に興味があります。
- どうしたらゴミをへらせるか具体的なアイデアを提案してほしい。プラスもっとリサイクルできる場を。リサイクル市など。発信してほしい。
- 今の住環境が気に入っているから。
- 重要な問題と思っている。
- 道沿いガーデン。私も参加しました。またやってほしい。
- 地球温暖化対策に取り組むことは大切だと思うので。
- カーブミラーや、歩行者の迷惑になる植木を切ってほしい。
- 関心がある。
- 環境保全と人の生活に関心があるため。
- 自然は多く、ゴミも目立つほど落ちておらず大変満足している。ただ、タバコのポイ捨ては時々みかけるので注意の看板をふやしてほしい。
- 低炭素社会待ったなし。地球温暖化危機の発信が必要だと思うので。
- 低炭素社会の構築が急務である。各自が不要不急なもの（衣類、日用品 e t c）を購入しない。
- 狛江は本当に良い自然を持っています。この環境を本当に生かしているのか。だいぶ整えられてきたと思いますが、もっとよくなれば良いと思います。

- 地球環境保全。
- 温暖化に関心があるため。
- エコな街づくり。
- 生活をしていく基盤として重要であるため。
- R1台風19号で肝を冷やしたため。
- 関心があるので。
- SDGsは今後の重点テーマ。
- 安心な町に住みたいため。
- 現環境の保全。
- 自然破かいをして、環境を悪化させてはいけない。コロナウイルスも、私達が、自然を破かいさせた結果だとも聞いている。私はもともと田舎に育ったので、ゴミのこととかずっと気にして暮らしている。
- 大型台風、新型コロナウイルスなど、地球温暖化が原因と思われるので。
- 生きていく上で重要。
- 電線等の地中化。
- SDGsは避けては通れないから。
- 学校の落葉・校庭の粉塵の処理。
- 美化への意識。
- 安全な生活のみなもとだと考えるから。
- 保護犬猫活動、避妊去勢手術の助成、犬・猫の殺処分をしないようにしてほしい。
- 地域美化・環境保全を進めていきたい為。
- 自然豊かなのが、狛江の魅力だから。
- 昭和29年に狛江に移住してきたころは、狛江駅南口周辺は田畑と泉龍寺の弁財天池からの湧水による沼地と小川が流れる自然豊かなところでした。45年に南口ロータリーができてからは周辺の環境は一変。地域住民の協力を得ながら地域美化と環境保全に注力したい。
- 公園や野川、多摩川の環境保全の取組に参加し、満足しているため。
- 未来の地球が心配。
- 狛江は街路樹など、よく整備されていると思います。野川遊歩道はもっと見とおしよく木を剪定した方が良くと思います。
- 安全で住み良い環境作り。
- より良い生活を送るため。
- いつも思いますけど、ゴミを回収して下さっている方達には足を向けて寝れないなと思います。走りながら回収してくれ、ありがたい気持ちです
- これからの社会に重要と思う。
- 地域美化の推進が必要（ビューティフルCity狛江のイメージ作り）（ごみのな

い街、空気のきれいな街（禁煙の街）の推進）。

- 夜間の警備、安全。
- まちづくりと関連して市の取り組み一美化において一応援しております。多摩川のごみ拾いなど参加していきたいと思います。
- 日本だけでなく、世界共通の問題だから。
- 東京都の中でも率先して取り組んでほしい。

20 市民参加・市民協働

- 市の運営には市民の意見をとりいれてもらいたいし市民も積極的にかかわっていくべきと思う。
- よく利用している為。
- プールを利用する機会が多いため。
- よく利用している為。
- 20年以上狛江市に住んでいるのに、知らないことが多いため。
- 市民としてできるだけ参加したいと思うので。
- 若い世代が市政情報をより入手し、意見を伝えることができるよう、ネット、SNSを活用した双方向の情報発信共有を目指すべき。
- （どの分野の選択が適切かわかりませんが）市内のあらゆるポスターデザインに改善の余地があります。催しものが良くても伝わりません。デザインには流行りがあります。また話題性に欠けます。
- 交流して作りあげる事に興味があるので。
- 具体的な意味がわからない。一人ではどうすればよいかわからない。意見はどこまで反映されるのか。
- 高齢化で介護が必要な方同士の情報共有が必要。
- 今回のコロナもそうですが、狛江に限らず、無関心である怖さ、ここに目をそむけては、今後、怖いです。
- ツイッターを見えています。役にたっていますが町内放送と同時発信にしてほしいです。放送がきこえないため。
- 昼ごろに詐欺電話が狛江にかかってきたとかそういう放送をされていて、良いと思う。
- 市民参加は今後大切、個々の力を利用してほしい。
- 市民協働の取り組みには参加してみたいと思う。
- 市の財源に対して議員が多すぎる。
- 市民の参画が市政、市の発展にかかせない。
- 関心はあるが何も関わっていない。これから先、利用する機会を作りたい。
- 市民とのつきあいをしたいため。
- 市にお金がなさそう。公的事業が弱い。

- 60歳で、退職をした各分野の専門家、ベテラン会社員、技術者（各種の資格を持った方）などの“特別シニア職員”としての、65歳くらいまでの市としての採用活動。＝シニア人材の再・有効活用。特定分野ごとの“専門委員”でも良いかと思えます。キャリアが60才で終わっては、もったいないので…。
- 小さな町での市民協力は効率的ですね。拡大を期待します。
- 市民間のおつれきが無く、みんな仲良くつながっていると思われる。
- 知る機会がないため。
- 一部の人の意見だけで、ものを決めるべきでない。市の方針が見えない。
- 更なる広報活動により、市民参加の推進。
- 今現在近所や幼稚園などとの交流くらいで、限られた人との情報交換なので地域交流も機会があれば行いたい。
- 市民発のまちづくりの必要性を感じているため。
- ツイッター等の活用している。
- 市民が協力してもりあげていかないといけないため。
- 市民の連携をあまり感じないから（特に若者）。
- 関心がある。
- 多摩川清掃によく参加していたから。
- 情報発信が重要なので。
- 市民共（協）働の推進に関心があるため。
- 市政の問題の解決を計るべき。
- ITに関わっており「情報共有化」というキーワードに興味がある為。
- 住民の連携につながるから。
- 市民協働の推進。
- 速やかな情報発信とそれを必要な方へきちんと知らせる環境が必要。
- 災害時の情報発信が少ないと感じるため。
- 学生でも積極的に参加出来るボランティア情報をもっと手に入り易い環境にしてほしいと思っている。

21 行財政改革

- 税金が高いと感じる。
- これのおかげか知りませんが、しばらく見れなかった粕江の花火が見れた。
- 子供の頃から住んでいて、財源のとほしい市だというイメージがあるが、人口も増えた今だからこそ、財源を効率的に活用し、コンパクトだが満足度の高い財政をめざしてほしい。
- 首長が自民党になると不祥事がありすぎる。
- 財政は適切な支出をして、長く持続できる町にしてもらいたい。

- 狛江市のサービスを持続的に受けるため。
- 市のホームページの強化。台風などの災害時にHPへのアクセスが集中するとつながりにくい。
- 市民にもっと情報開示を。
- やはり財政が一番大事だと思うから。
- 小さい市なので、財政状況は気になる。何か資源があれば良いのですが…。
- 市にお金がなさそう。公的事業が弱い。
- 企業が少なく市民税は高いのに、市民に還元されていない。
- 財政基盤の強化に関心があるため。
- 極めて重要、人口の少ない市のため、今後（人口減少など懸念あり）も、継続・発展できるか心配。
- 住民税の金額を気にしているため。
- 強固な財政規律が、すべての行政活動のベースとなるため。
- 特に理由なし。
- 透明性が高く効率的な行政を期待するから。
- 狛江市の財政が気になるため。→市民へのサービスに直結すると思うので。
- 安心して暮らせる町づくりに必要だと思うので。
- 大企業による税収のない中、よく頑張っているなあと、よく家庭でも話題になるため。企業税収少ない中、治水もあり、高齢者も多い自治体は本当に大切だと思います。
- 駅前の開発により、商業施設等を充実させ財政基盤を強化して欲しいため。
- 健全な財政を目指して欲しい。
- 財政の重要性が益々高くなるので。
- 心より望んでいます。期待しています！
- 市議の削減。
- 保育園が充実してきている。特に建物が増えている。6の事業も保育園同様にお金を掛けて充実させる為に市民税を引き上げ新しくして欲しい。
- これといって大きな税収がない市なので、効率良く使ってほしい。
- 財源の確保、行政にムダな事業、人材（人数）が多い。年よりのみを優遇した政策はやめて欲しい。
- 市の財政が心配だから。
- 財政強化が市の発展に欠かせないと思うので。
- 財政の健全化の為。
- 財政規律の維持向上を望むため（税支出は高齢者ではなく子育て世代に振り分けて頂きたい）。
- 簡素な行政が必要。

- 今は働いているので、なかなか参加できないが、狛江市民として何か参加協力したい。
- わかりづらい。
- 地元企業が少なく今後の財政が心配。
- 重要だと思うので関心がある。
- 市の借金があるため。
- 財政の強化の必要性。
- 社会の高齢化が進む中、効率化が必要と感じている為。
- より一層の効率的な行政の推進に頑張ってください。
- 住民税を払っている者として最低限気にしている 特に文句があるという訳ではない。
- 行政サービスの簡略化。
- 職員の給料が高すぎる。大企業並みでなく、中小企業並みでよい。公僕なのだから。
- 常に行政として大切にしてください。
- 大きな会社がほしい。
- 毎月納めている自分にとっては高額な税金を効率良く使ってもらいたい(費用対効果を常に考えてほしい)。
- 過去に苦い思いもしたので簡素で効率的な行政基盤の構築に常に留意していただきたい。
- 今も、これからも取組に興味がある為。
- 財政基盤が整ってこそその様々な施策が可能となると思うため。
- 納税のメリットを感じられない。
- 狛江市のふるさと納税を魅力的にするように他県からの収入を拡充する。

【テキストマイニングによる分析】

63 ページから 143 ページまでの市政に関する意見・要望等について、テキストマイニングによる分析を行った。

テキストマイニングとは、大量の文章データ（テキストデータ）から、有益な情報を取り出すことの総称である。自然言語解析の手法を使って、文章を単語（名詞、動詞、形容詞等）に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで、有益な情報を抽出することができる。とされている。

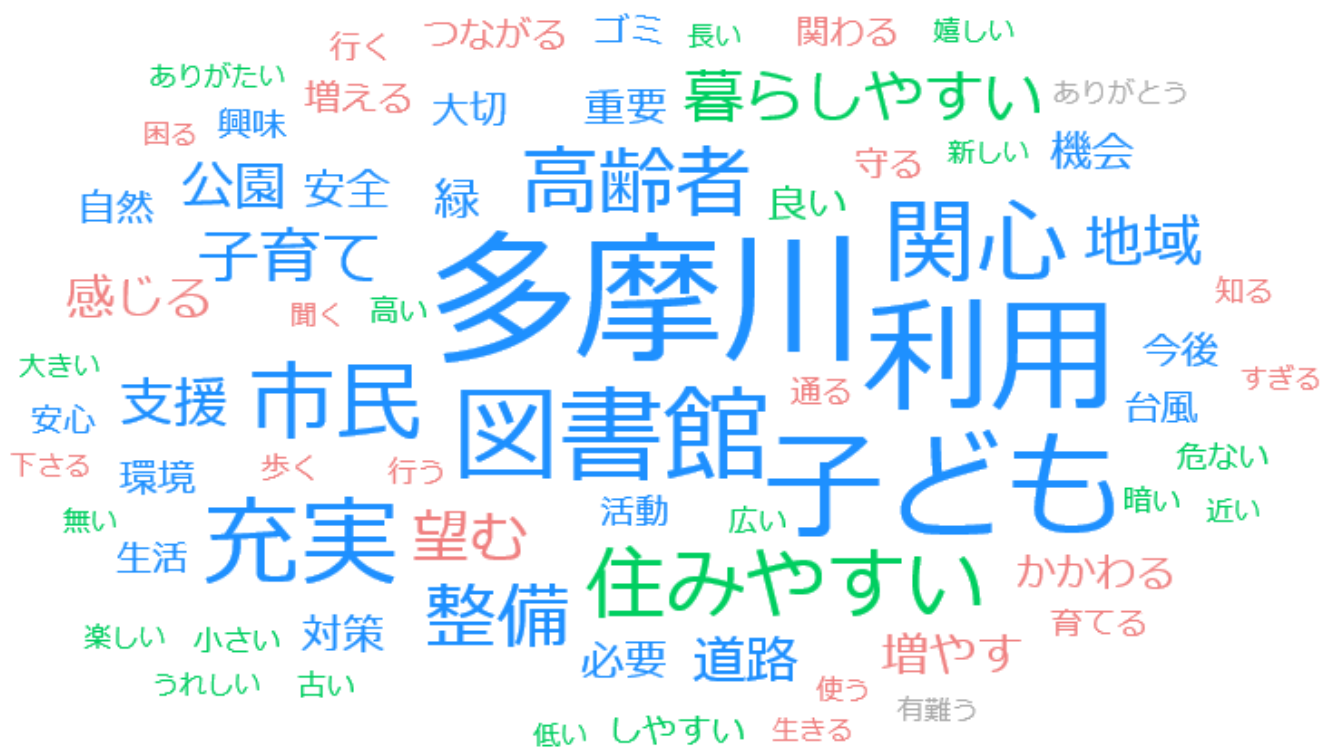
なお、分析に当たっては、出現頻度が高いにもかかわらず有益な情報を抽出する上であまり参考とならない単語については、一部取り除いた上で分析を行っている。

（例：狛江、充実、ほしい）

■ワードクラウド

文章中に出現する単語の中から特徴的な単語を選び出し、図示している。

単語の大きさはどれだけ特徴的であるかを表しており、図の中心から外側に向かって、名詞・動詞・形容詞の品詞ごとに区分されている。



【参考】調査票

皆さんの声を粕江市のまちづくりに活かします！



後期基本計画に関する市民アンケート



粕江市をより魅力あるまちにするために アンケートへの協力をお願いいたします！

日頃より、粕江市政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

今回のアンケートは、第3次基本構想後期基本計画に掲げる指標のうち、市民の皆さんの状態や行動の現状値の把握に加え、今後の政策形成の資料として、市民の皆さんの関心ある分野及び満足度を調査するために実施するものです。

なお、今回のアンケートは、令和2年4月1日時点で満18歳以上の方の中から無作為に抽出した2,500人の皆さんに送付させていただきましたが、回答いただいた内容は、匿名のデータとして統計的に処理しますので、御迷惑をお掛けすることは一切ございません。

魅力あるまちづくりに向けて、調査の趣旨を御理解いただき、一人でも多くの皆さんの協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和2年4月
粕江市長 松原 俊雄



記入いただきました調査票は、同封されている返信用封筒に入れて、

令和2年4月22日（水）までに 郵便ポストに投函してください。

※切手は不要です。

【担当】粕江市企画財政部政策室企画調整担当

電話 03-3430-1111(内線 2452) (平日午前8時30分から午後5時まで)

FAX 03-3430-6870

■ 狛江市に対する考えについてお伺いします。

問 7 あなたは、今後も狛江市に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. ずっと住みたい | 2. 当分は住むつもり |
| 3. できれば市外に移りたい | 4. 市外に移りたい |
| 5. わからない | |



■ 防災・防犯についてお伺いします。

問 8 あなたは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練の他、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加しましたか。

- | | |
|---------|------------|
| 1. 参加した | 2. 参加していない |
|---------|------------|

問 9 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意等、何らかの備えをしていますか。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 備えをしている | 2. 特に備えはしていない |
|------------|---------------|

問 10 あなたは、市で作成している「狛江市防災ガイド」に掲載しているハザードマップ（多摩川はん乱版・集中豪雨版）を知っていますか。

- | |
|-------------------------|
| 1. 知っていて、浸水区域等を確認している |
| 2. 知っているが、浸水区域等を確認していない |
| 3. 知らない |

問 11 あなたは、水害時と地震災害時では、指定避難所の施設が一部異なることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 12 あなたは、水害や地震災害が発生した場合や発生の危険性がある場合、市から災害情報をどのような方法で入手したいですか。（該当するもの全てに○をつけてください。）

- | | | |
|-------------------|------------------------|-----------------|
| 1. 防災行政無線（市内一斉放送） | 2. テレビ・ラジオ | 3. 市ホームページ |
| 4. ツイッター・フェイスブック | 5. 緊急速報メール | 6. こまめ安心安全情報メール |
| 7. Yahoo!防災速報 | 8. 広報車での呼びかけ | 9. 市へ直接問い合わせる |
| 10. その他（ | | ） |
| 11. わからない | 12. 市からの情報を手に入れたいと思わない | |

■ 関心のある分野及び満足度についてお伺いします。

- 問 27** ①：次ページの表から関心のある小分野を5つ選び、下の回答欄に番号を記入してください。
 ②：①で選んだ理由を記入してください。

【記入例】

①小分野番号	②：①の理由を記入してください。
(次ページの表の1～21の番号を記入)	〇〇を利用する機会が多いため。
(次ページの表の1～21の番号を記入)	〇〇に関する取組に満足しているため。

【回答欄】

①小分野番号	②：①の理由を記入してください。

■ 関心のある分野及び満足度についてお伺いします。

- 問 28** 次ページの表の小分野毎の満足度を、次ページの表の右回答欄に記入してください。

【満足度の基準】

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満がある | 5. 不満がある | |

分野における市の取組及び各小分野における事業例

分野	番号	小分野	事業例	満足度 回答欄
都市基盤	1	まちづくり	土地利用の計画的誘導, 住宅施策の推進, 都市拠点の形成, 良好な景観の形成	
	2	交通	交通環境の整備, 道路整備の推進	
市民生活	3	市民交流	地域交流の推進, 都市間交流の推進	
	4	市民文化	さらなる地域文化の振興, 文化・芸術活動の推進	
	5	地域振興	商工業の振興, 都市農業の振興, 観光の推進とイベントの充実, 消費生活の充実	
	6	生涯学習	生涯学習機会の充実, 図書館利用の推進, スポーツ・レクリエーション活動の促進, 歴史遺産・文化財の保存と活用	
	7	防災・防犯	防災機能の強化, 地域との連携, 防犯対策の充実	
	8	平和・人権	平和を求めるまちづくり, 人権を尊重するまちづくり	
子ども	9	子育て	保育環境の整備, 子育て家庭への支援, ひとり親家庭への支援	
	10	青少年	放課後対策の充実, 青少年の自立と社会参加	
	11	学校教育	生きる力を育む教育の推進, 特別支援教育の推進, 地域との連携の推進, 教育環境の充実, 教育施設の整備	
福祉・健康	12	地域福祉	相談機能の充実, 地域福祉活動の推進, ユニバーサルデザインの推進, 避難行動要支援者対策	
	13	高齢者福祉	自立生活の支援, 生きがいづくりの推進, 介護予防・認知症予防の推進, 介護保険制度の推進	
	14	障がい者福祉	相談体制の強化, 障がい福祉サービスの充実, 自立生活・社会参加の支援, 発達障がい者(児)の支援, 高次脳機能障がい・難病者(児)の支援, 虐待防止の推進	
	15	生活福祉	生活困窮者への支援, 就労支援・就学支援体制の強化	
	16	保健・医療	健康意識の向上, 健康診査の充実, 健康づくりの推進, 母子保健の充実, 地域医療体制の充実, 感染症対策の充実, 国民健康保険の安定的な運営	
	環境	17	自然環境	水環境の保全と活用, 水循環の推進と下水道施設の整備, 緑の保全と創出, 公園の整備と管理
18		循環型社会	ごみ減量化の推進, 安定した資源回収体制の確立, 安定的なごみ処理体制の確立	
19		環境保全	環境保全意識の啓発, 低炭素社会の構築, 日常生活の環境の維持, 地域美化の推進, 放射線量の測定・公表	
行財政改革	20	市民参加 市民協働	情報の共有化と積極的な情報発信, 市民参加の促進, 市民協働の推進	
	21	行財政改革	財政基盤の強化, 簡素で効率的な行政基盤の構築	

以上でアンケートは終了です。御協力ありがとうございました。

登録番号 R2-18

令和2年度狛江市後期基本計画の指標等
に係る市民アンケート調査報告書

令和2年8月発行

発行	狛江市
編集	企画財政部 政策室 狛江市和泉本町一丁目1番5号 電話 03(3430)1111
印刷	庁内印刷
頒布価格	200円